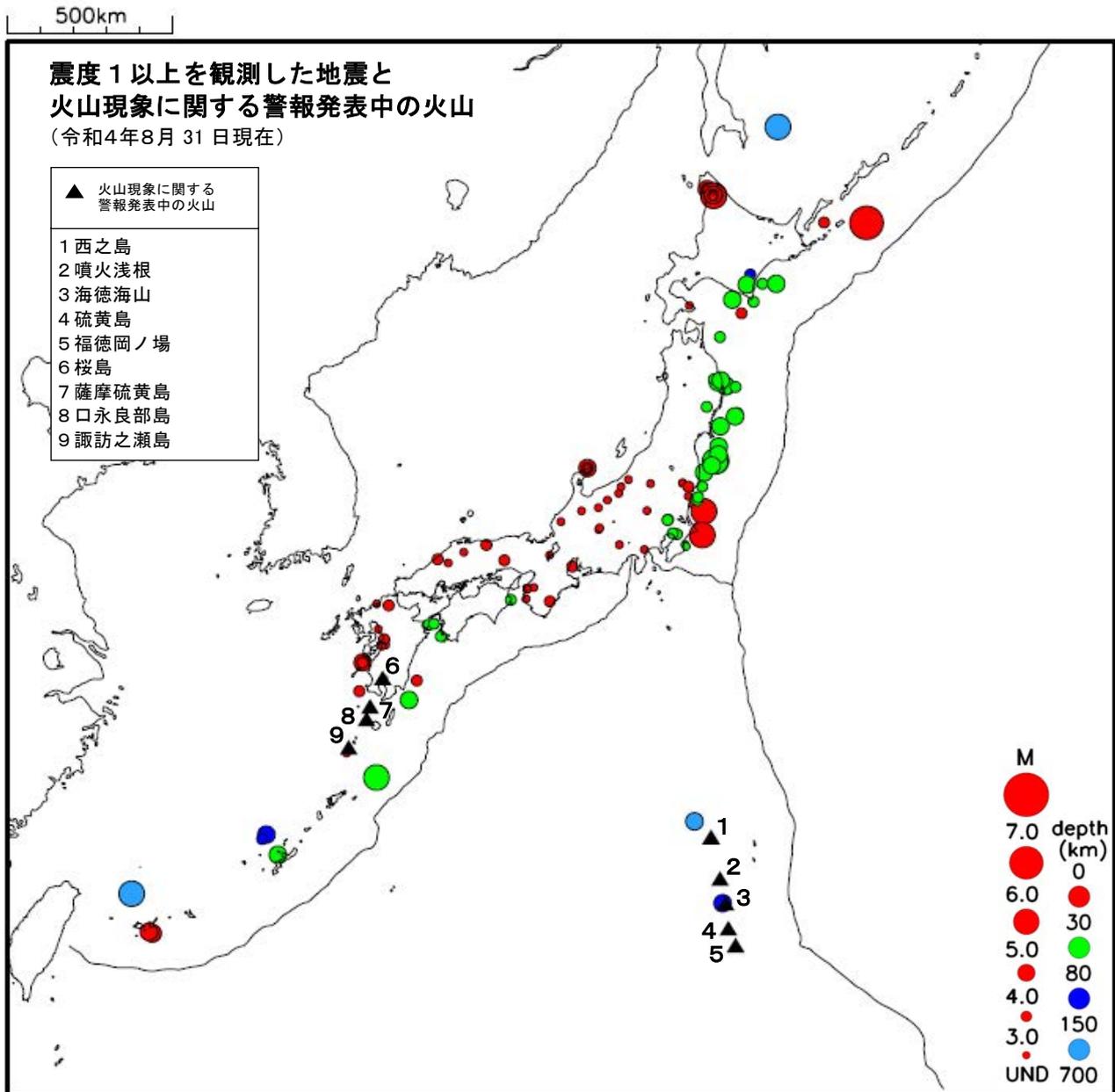


令和4年8月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

August 2022



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和4年8月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和4年8月31日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成には GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

2022年9月8日現在、2022年8月1日以降の地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、それより前と比較して微小な地震での震源決定数の変化（増減）がみられる。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	9
東北地方の地震活動	14
関東・中部地方の地震活動	17
近畿・中国・四国地方の地震活動	22
九州地方の地震活動	23
沖縄地方の地震活動	25
その他の地域の地震活動	26
● 南海トラフ周辺の地殻活動	27
● 日本の主な火山活動	30
北海道地方の火山活動	41
東北地方の火山活動	43
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	45
近畿・中国・四国地方の火山活動	49
九州地方の火山活動	50
沖縄地方の火山活動	54
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	55
● 世界の主な地震	57
● 世界の主な火山活動	58
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	59
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	79
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	80
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	81
5. 緊急地震速報の提供状況	82

● 日本及びその周辺での主な地震活動

2022 08 01 00:00 -- 2022 08 31 24:00

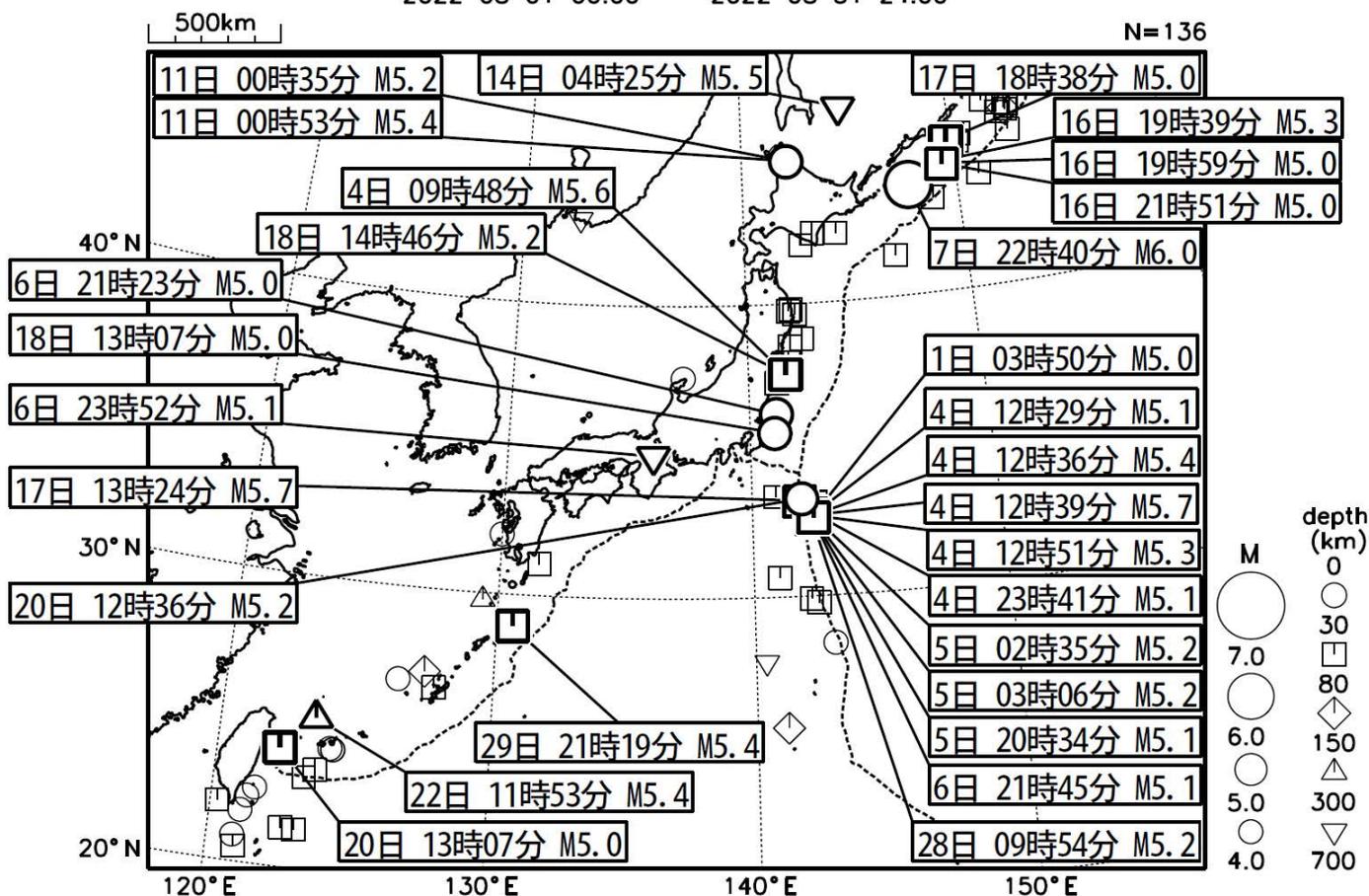


図1 令和4年8月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

令和4年(2022年)8月に日本国内で震度4以上を観測した地震は7回(7月は2回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は136回(7月は83回)であった(図1)。

8月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。8月中に震度5弱以上を観測した地震は2回、津波を観測した地震はなかった(7月は震度5弱以上を観測した地震はなく、津波を観測した地震はなかった)。

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和4年8月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	8 4 1 41	宗谷地方北部	4.1	-	・ ・ S ・	4：北海道 幌延町学園町*	4、10
2	8 4 9 48	福島県沖	5.6	5.4	・ ・ S ・	4：宮城県 丸森町鳥屋* 石巻市桃生町* など2県19地点 2022年3月16日から続く福島県沖の地震活動の中で発生した地震 8月中に震度1以上を観測する地震が6回（震度4：2回、震度2：1回、震度1：3回）（注7）	5、15、16
	8 18 14 46	福島県沖	5.2	5.1	・ ・ S ・	4：宮城県 石巻市桃生町* 福島県 相馬市中村* など2県4地点	
3	8 6 21 23	茨城県沖	5.0	5.0	・ ・ ・ ・	3：茨城県 ひたちなか市南神敷台* 東海村東海*	20
4	8 7 22 40	北海道東方沖	6.0	-	M ・ ・ ・	3：北海道 浜中町茶内* 標茶町塘路* など1道11地点	11
5	8 11 0 35	上川地方北部（注8）	5.2	4.9	・ ・ S ・	5弱：北海道 上川中川町中川*	6～8、12、13
	8 11 0 53	上川地方北部（注8）	5.4	5.1	・ ・ S ・	5強：北海道 上川中川町中川* 緊急地震速報（警報）を公表 8月11日から31日に震度1以上を観測する地震が28回（震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回）（注9）	
	8 11 2 14	上川地方北部（注8）	4.6	4.5	・ ・ S ・	4：北海道 上川中川町中川*	
6	8 18 13 7	千葉県東方沖	5.0	-	・ ・ ・ ・	3：茨城県 神栖市溝口* 千葉県 銚子市小畑新町 など2県8地点	21
7	8 26 8 48	天草灘	4.5	-	・ ・ S ・	4：鹿児島県 長島町指江* 長島町伊唐島*	8、24
8		石川県能登地方の地震活動			・ ・ ・ ・	2020年12月から続く石川県能登地方の地震活動 8月中に震度1以上を観測する地震が10回（震度3：1回、震度2：2回、震度1：7回）（注10）	18
9		八丈島東方沖の地震活動			・ ・ ・ ・	2022年7月29日から続く八丈島東方沖の地震活動 8月中にM5.0以上の地震が11回（震度1以上の観測なし）	19

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）宮城県沖で発生した地震1回を含む。なお、表中の地震回数には18日14時46分の地震（最大震度4）を含み、4日の地震の欄にまとめて記載している。
- （注8）情報発表に用いた震央地名は「宗谷地方北部」である。
- （注9）表中の地震回数には11日00時35分の地震（最大震度5弱）及び11日02時14分の地震（最大震度4）を含み、11日00時53分の地震の欄にまとめて記載している。
- （注10）能登半島沖で発生した地震5回を含む。

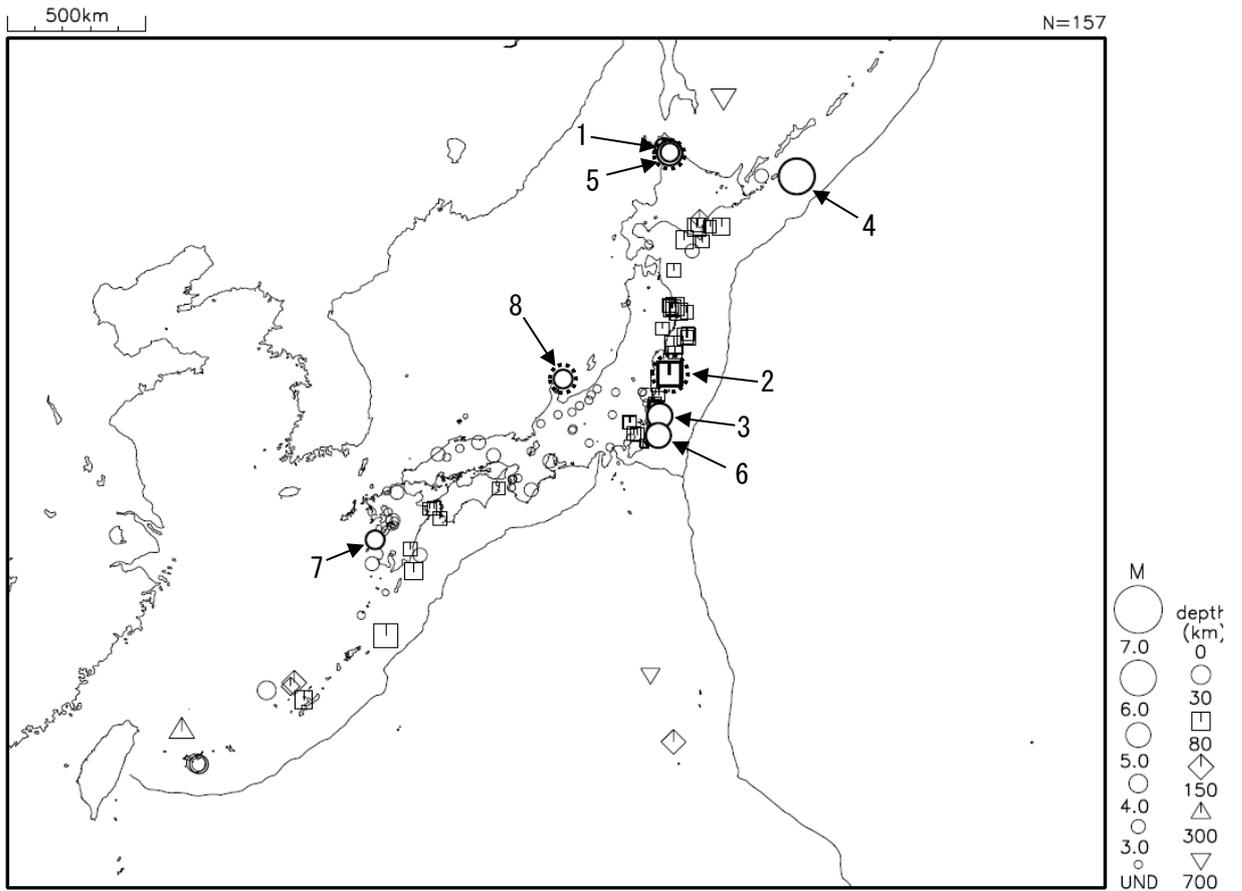


図2 令和4年8月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

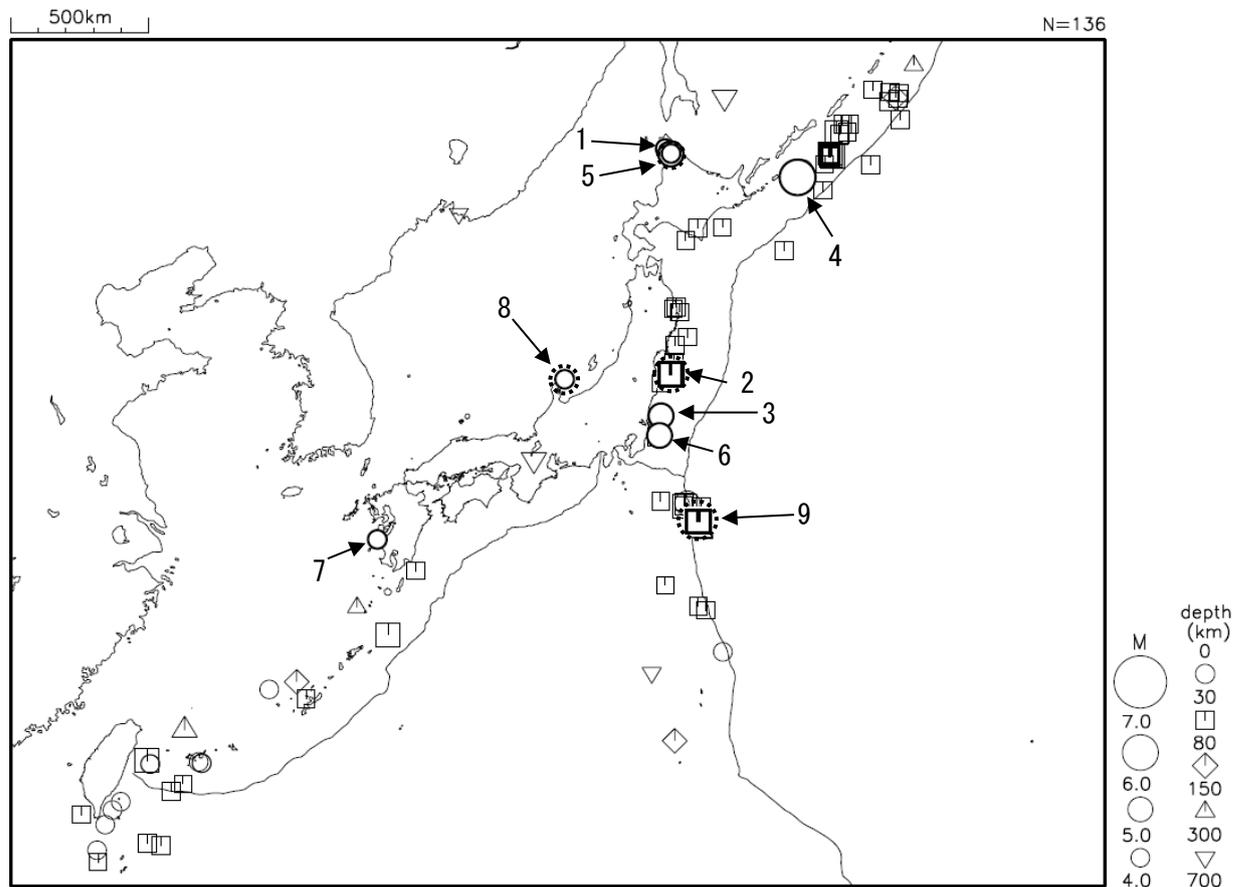


図3 令和4年8月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

1 8月4日01時41分 宗谷地方北部
(M4.1、深さ7km、最大震度4)

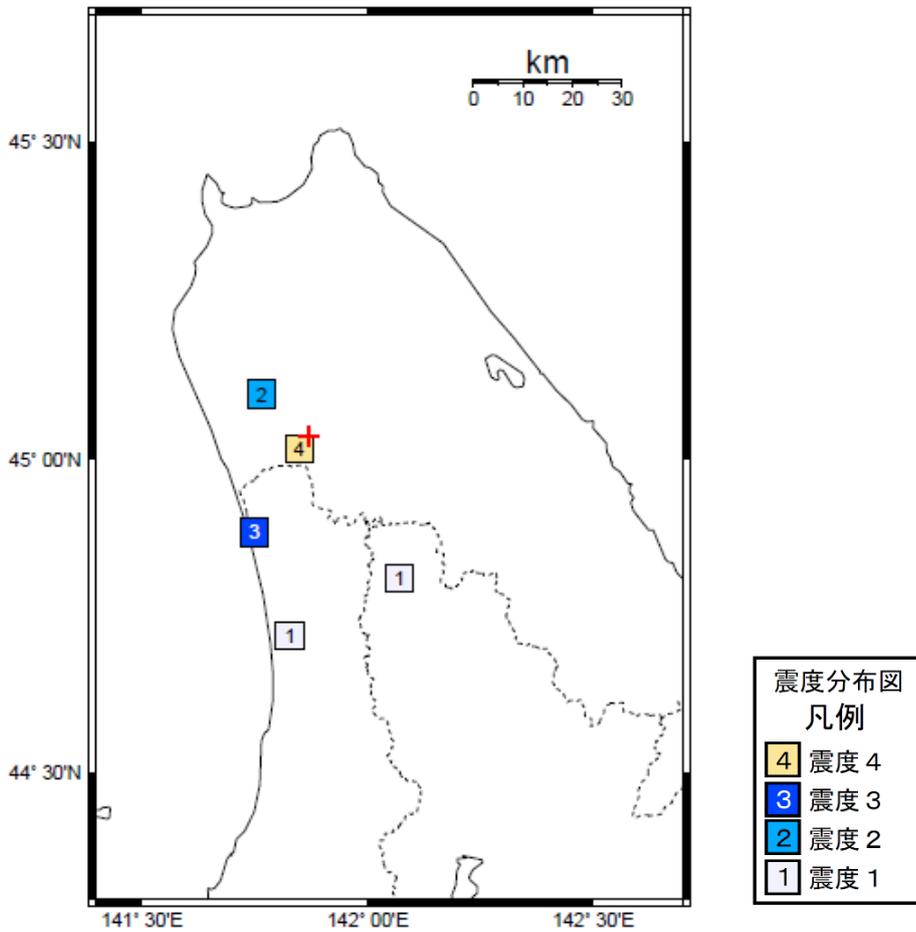


図4 震度分布図（続く）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

2 8月4日09時48分 福島県沖
(M5.6、深さ57km、最大震度4)

2 8月18日14時46分 福島県沖
(M5.2、深さ56km、最大震度4)

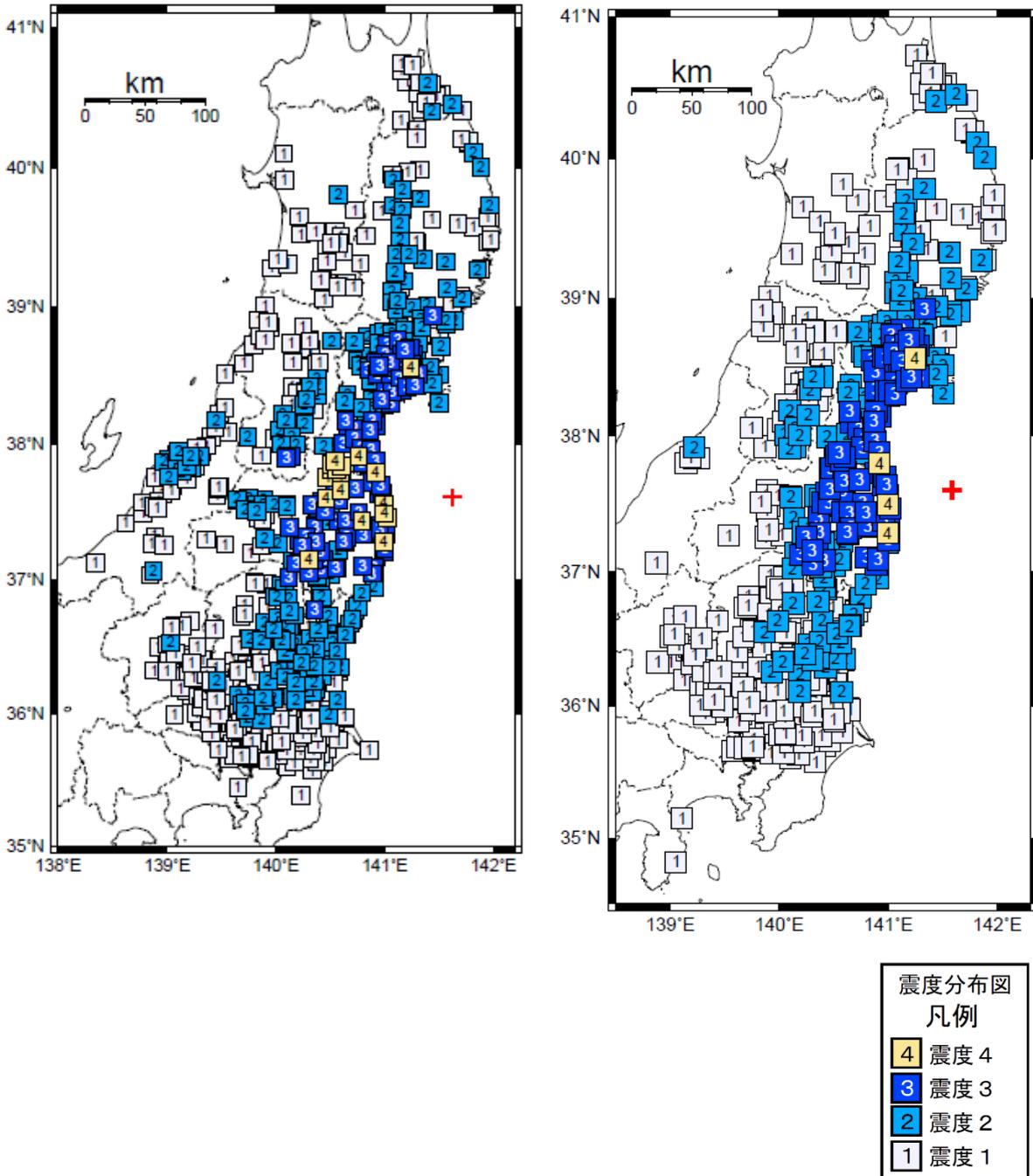
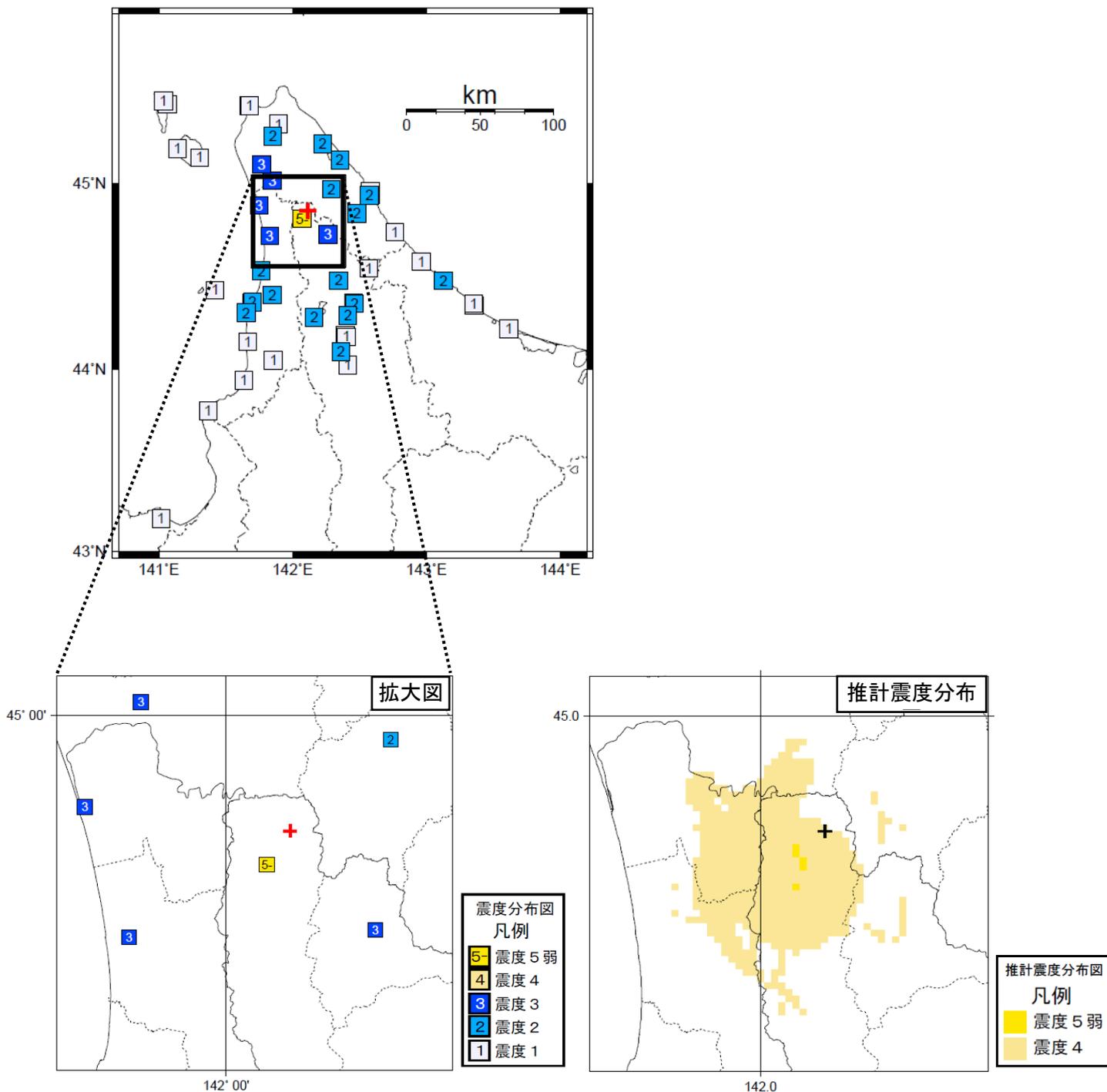


図4 震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

5 8月11日00時35分 上川地方北部
(M5.2、ごく浅い、最大震度5弱)



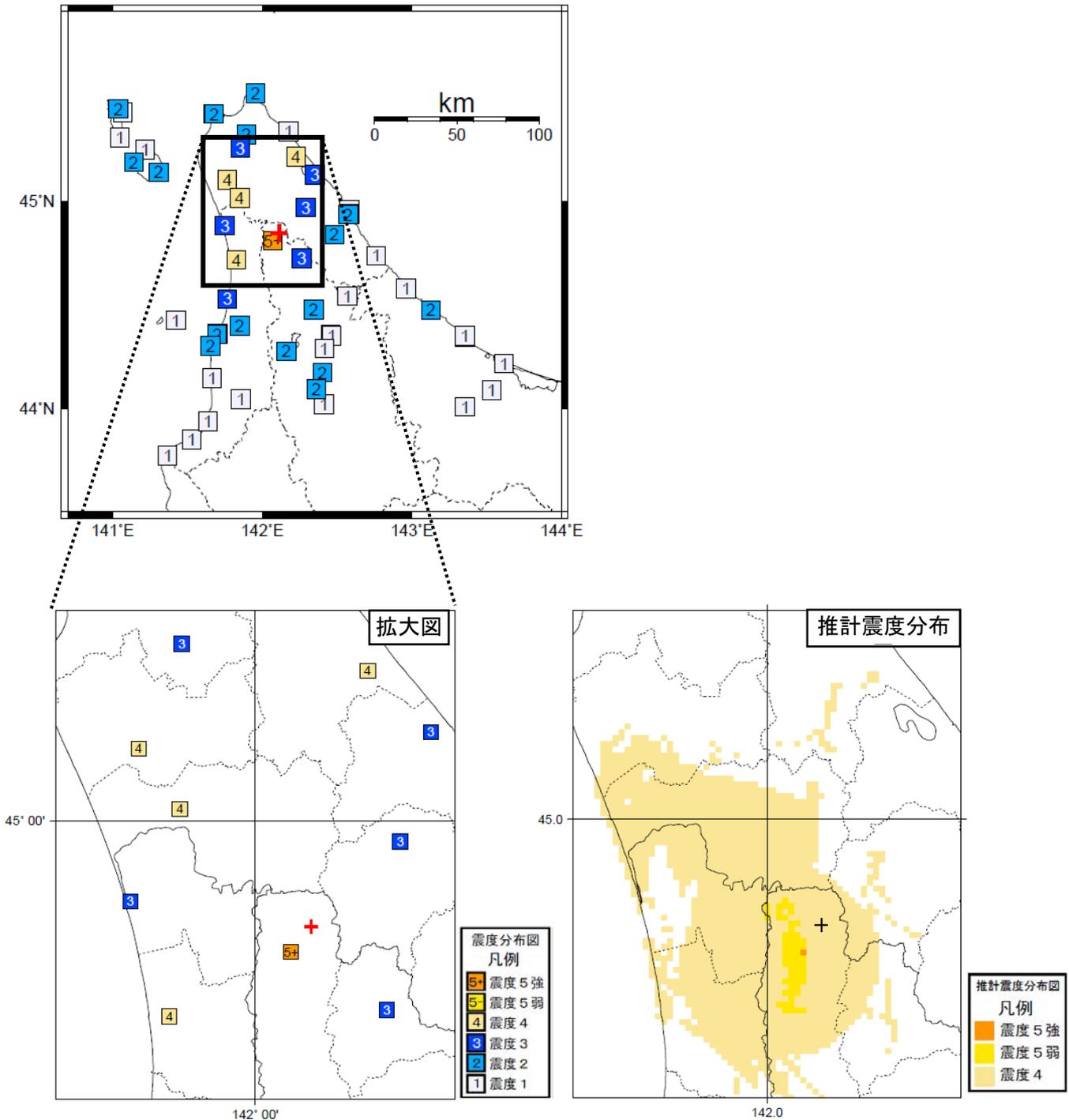
<推計震度分布図について>
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。
なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図4 震度分布図（続き）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

5 8月11日00時53分 上川地方北部
(M5.4、深さ5km、最大震度5強)



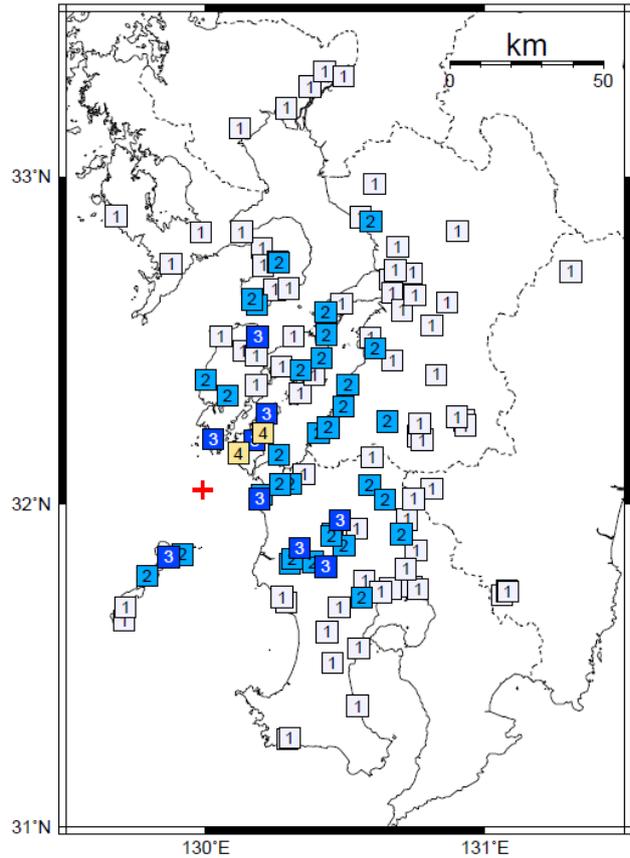
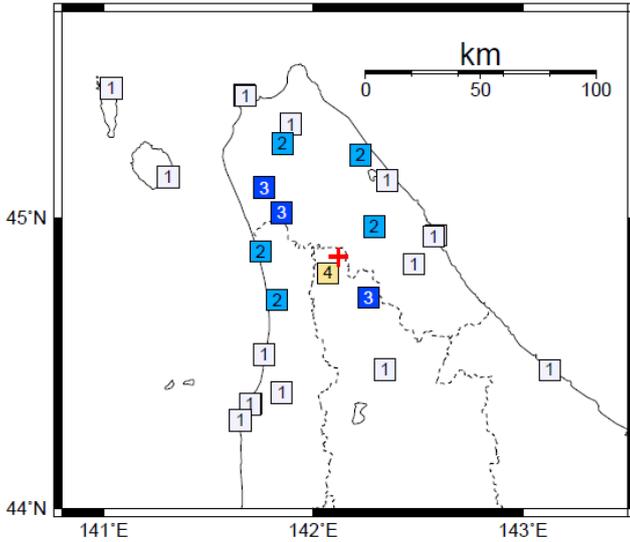
<推計震度分布図について>
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。
なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものとは一部異なる。

図4 震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

5 8月11日02時14分 上川地方北部
(M4.6、深さ6km、最大震度4)

7 8月26日08時48分 天草灘
(M4.5、深さ12km、最大震度4)



震度分布図 凡例	
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図4 震度分布図（続き）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

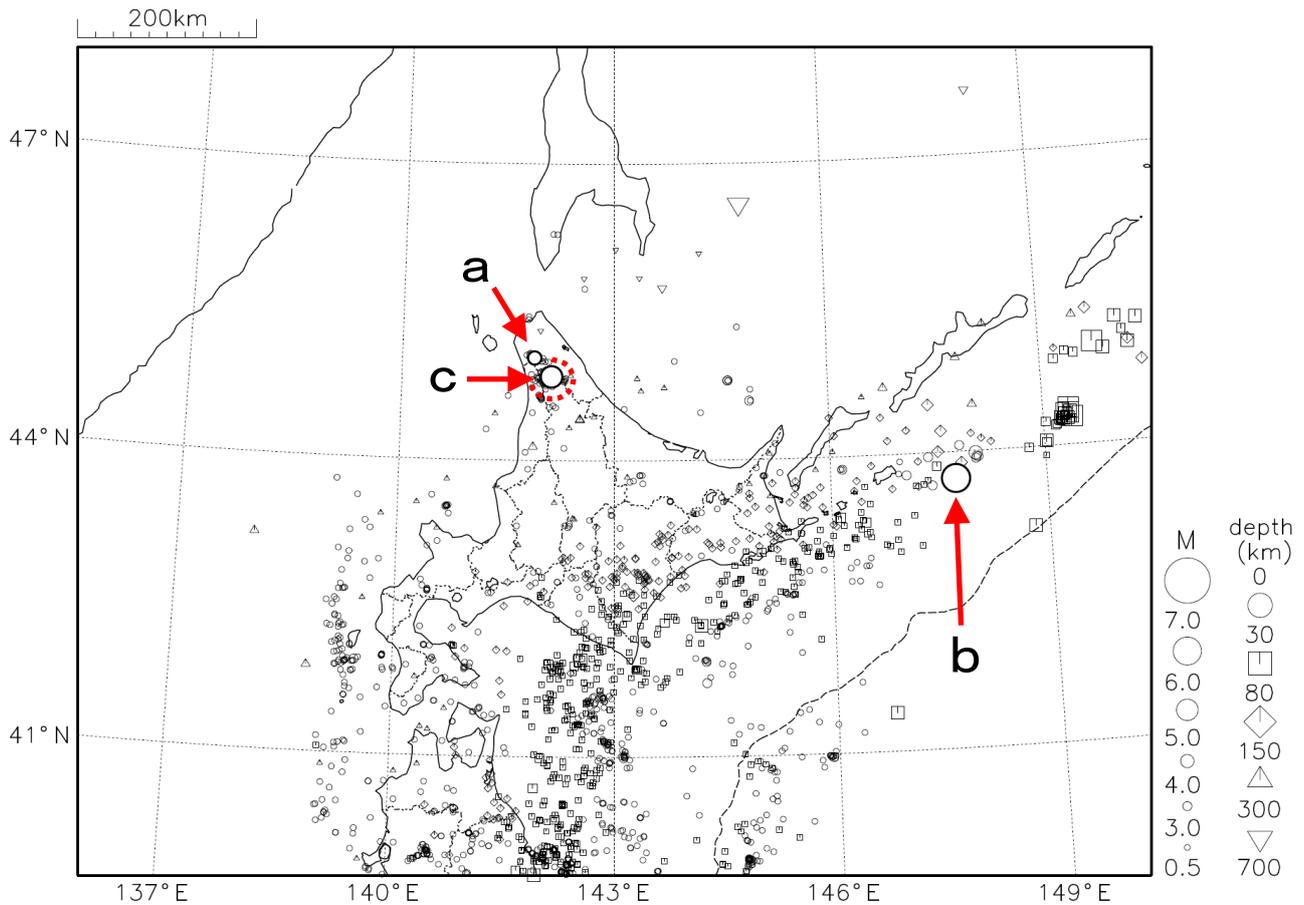


図5 北海道地方の震央分布図（2022年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

8月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は46回（7月は15回）であった。
8月中の主な地震活動は次のとおりである。

4日01時41分に宗谷地方北部の深さ7kmでM4.1の地震（図5中のa）が発生し、北海道の幌延町で震度4を観測したほか、北海道北部で震度3～1を観測した（p. 4、10参照）。

7日22時40分に北海道東方沖でM6.0の地震（図5中のb）が発生し、北海道釧路地方及び根室地方で震度3を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度2～1を観測した（p. 11参照）。

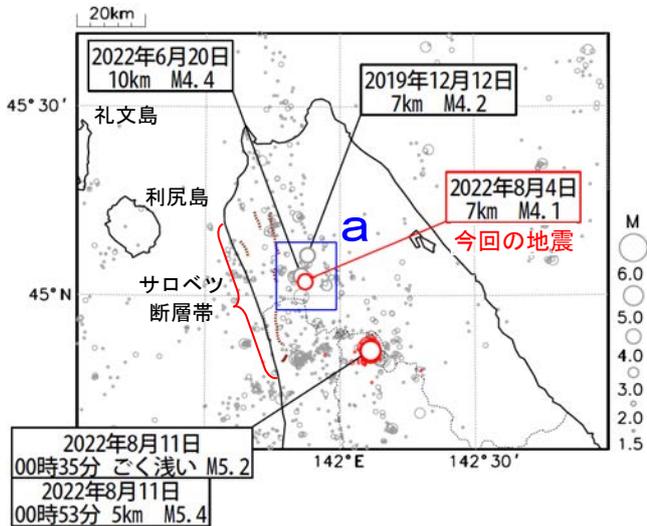
11日00時53分に上川地方北部の深さ5kmでM5.4の地震（図5中のc）が発生し、北海道の中川町で震度5強を観測したほか、北海道北部を中心に震度4～1を観測した。この地震の前の11日00時35分には、ほぼ同じ場所でM5.2の地震（最大震度5弱）が、また11日02時14分にはM4.6の地震（最大震度4）が発生するなど8月31日までに、震度1以上を観測した地震が28回（震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、

震度2：4回、震度1：17回）発生した（p. 6～8、12、13参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔宗谷地方北部〕である。

8月4日 宗谷地方北部の地震

震央分布図
 (2001年10月1日～2022年8月31日、
 深さ0～40km、 $M \geq 1.5$)
 2022年8月の地震を赤色で表示

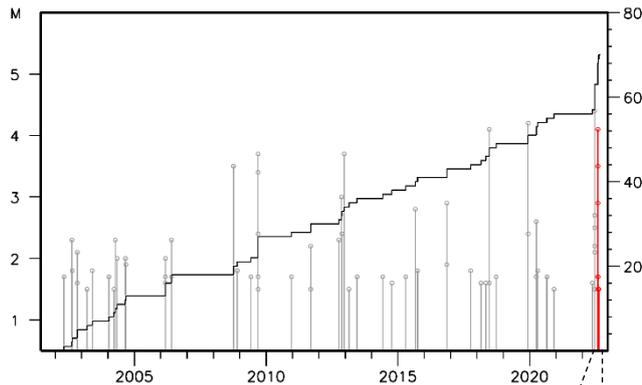


2022年8月4日01時41分に宗谷地方北部の深さ7kmでM4.1の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。今回の地震以降8月31日までに、震度1以上を観測した地震が6回（震度4：1回、震度3：2回、震度1：3回）発生した。

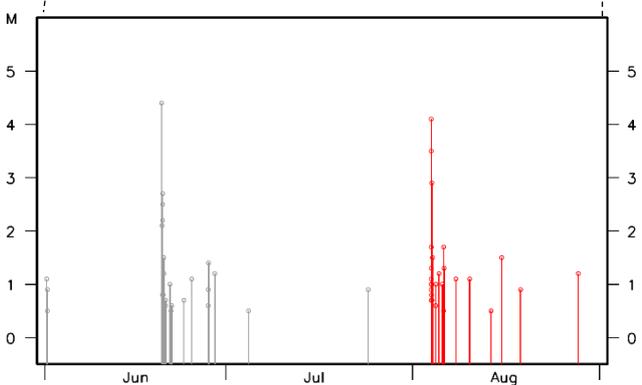
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、2019年12月12日のM4.2の地震（最大震度5弱）など、M4程度の地震が時々発生している。直近では、今回の地震とほぼ同じ場所で2022年6月20日にM4.4の地震（最大震度4）が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が7回発生している。このうち、2004年12月14日にはM6.1の地震（最大震度5強）が発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図

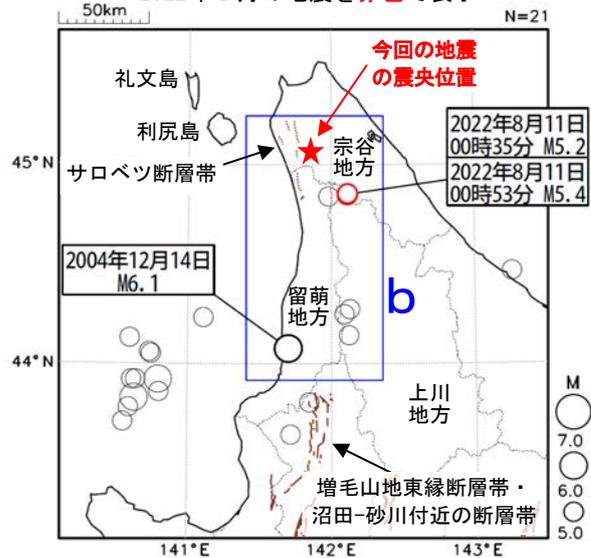


領域a内のM-T図
 (2022年6月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$)

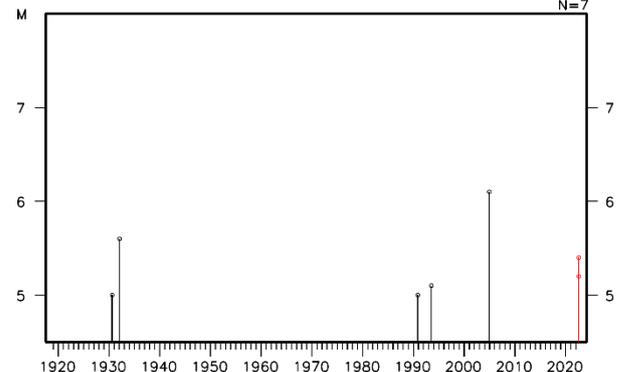


震央分布図

(1919年1月1日～2022年8月31日、
 深さ0～60km、 $M \geq 5.0$)
 2022年8月の地震を赤色で表示



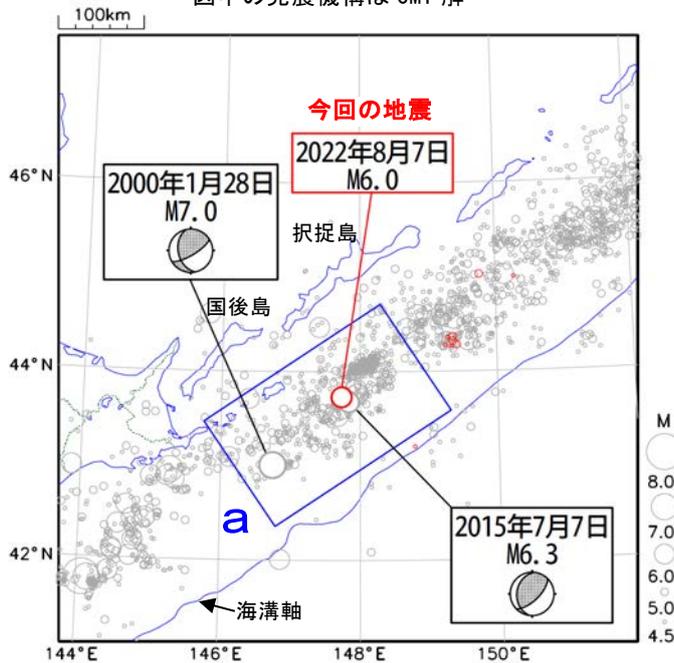
領域b内のM-T図



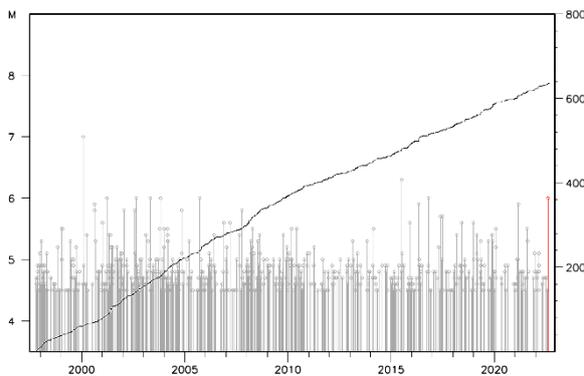
図中の茶線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

8月7日 北海道東方沖の地震

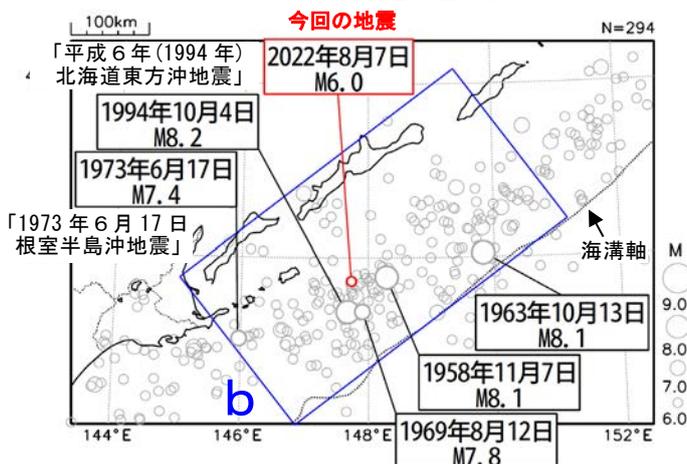
震央分布図
 (1997年10月1日～2022年8月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 4.5$)
 2022年8月の地震を赤色で表示
 図中の発震機構はCMT解



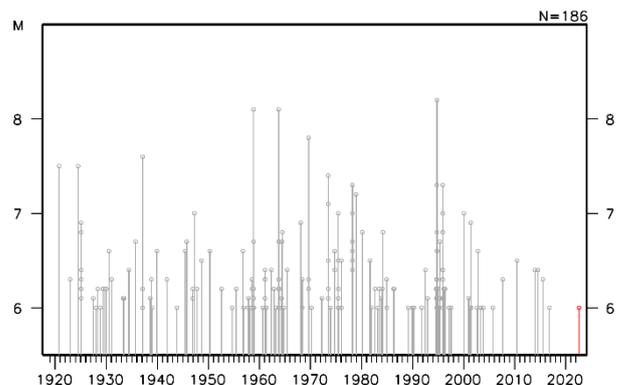
領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
 (1919年1月1日～2022年8月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)
 2022年8月の地震を赤色で表示



領域 b 内の M-T 図



2022年8月7日22時40分に北海道東方沖でM6.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発生前後には目立った活動は見られない。

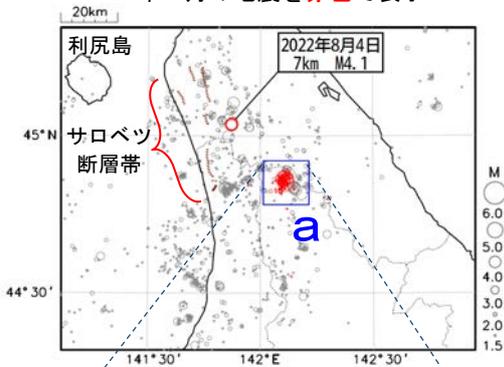
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M5.0以上の地震が度々発生している。M6.0を超える地震は2回発生しており、2015年7月7日にはM6.3の地震（最大震度3）が発生している。また、2000年1月28日にはM7.0の地震（最大震度4）が発生し、この地震により軽傷者2人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M8.0以上の地震が3回発生し、津波や被害が生じている。このうち、1994年10月4日に発生した「平成6年（1994年）北海道東方沖地震」（M8.2、最大震度6）では、根室市花咲で168cmの津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者436人、住家被害7,519棟等の被害が生じた（「平成6・7年災害記録（北海道）」による）。

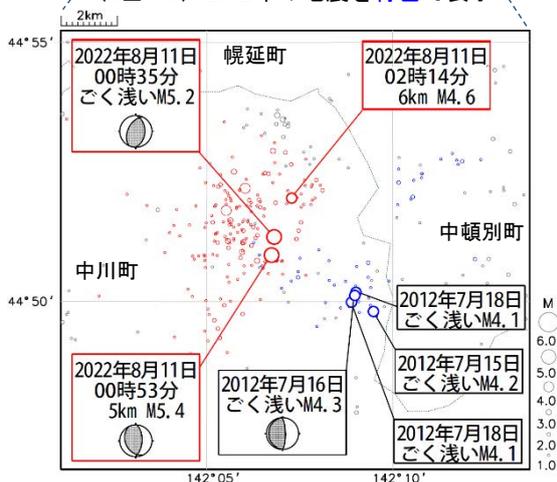
8月11日 上川地方北部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔宗谷地方北部〕である。

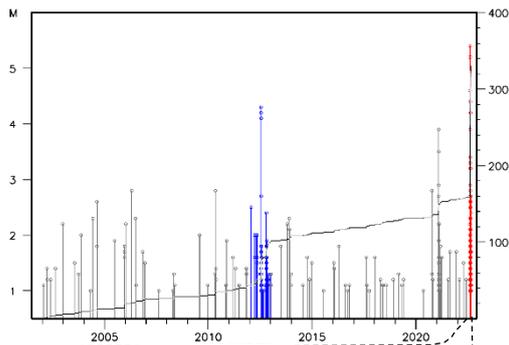
震央分布図
(2001年10月1日～2022年8月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 1.5$)
2022年8月の地震を赤色で表示



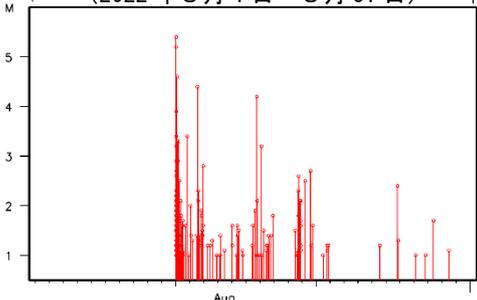
領域 a の拡大図
($M \geq 1.0$) 2012年の地震を青色で表示



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 a 内の M-T 図
(2022年8月1日～8月31日)



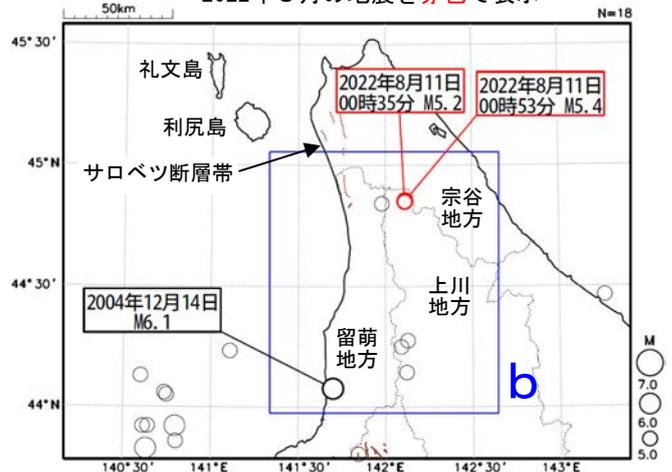
2022年8月11日00時53分に上川地方北部の深さ5kmで $M5.4$ の地震（最大震度5強）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震の発生前の11日00時35分にもほぼ同じ場所で $M5.2$ の地震（最大震度5弱）が、また11日02時14分には $M4.6$ の地震（最大震度4）が発生するなど8月31日までに、震度1以上を観測した地震が28回（震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回）発生した（次ページ参照）。

2001年10月以降の活動をみると、今回の活動域付近（領域 a）では、2012年7月15日から18日にかけて、 $M4.0$ 以上の地震が4回発生した。このうち最大規模の地震は $M4.3$ （最大震度4）であった。

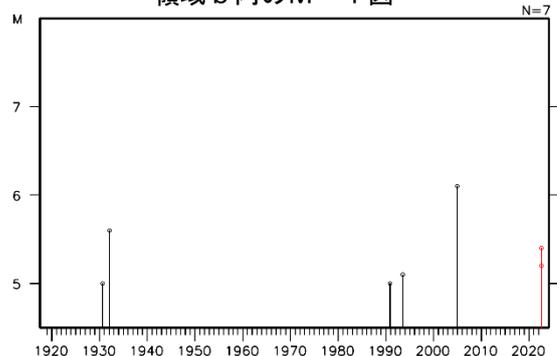
1919年以降の活動をみると、今回の活動域周辺（領域 b）では、 $M5.0$ 以上の地震が7回発生している。このうち、2004年12月14日には $M6.1$ の地震（最大震度5強）が発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図

(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 5.0$)
2022年8月の地震を赤色で表示



領域 b 内の M-T 図

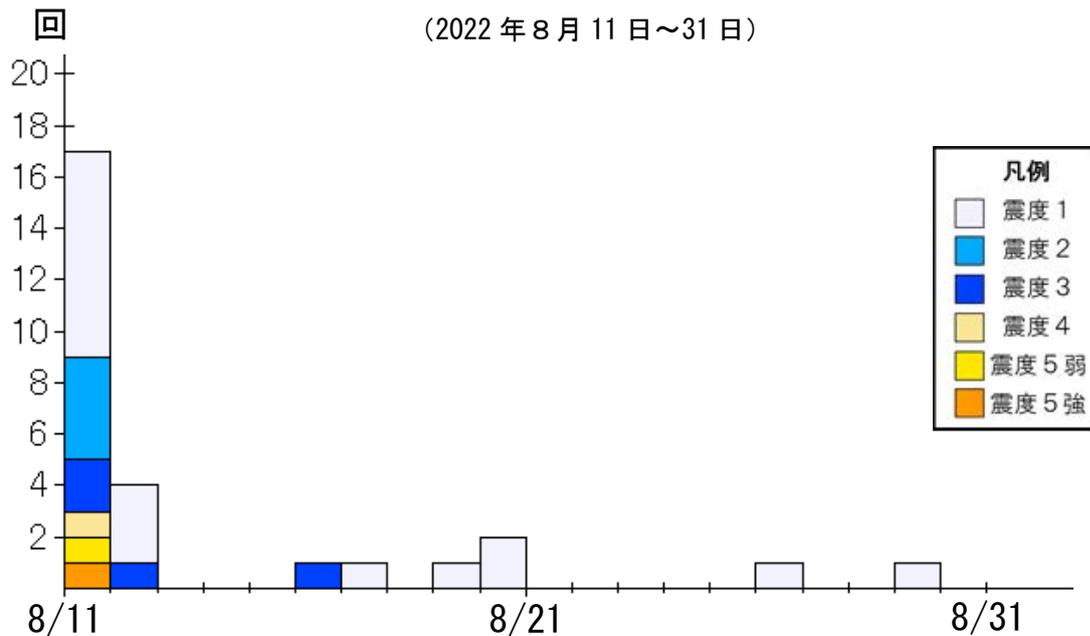


図中の茶線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震度1以上の日別最大震度別地震回数表
(2022年8月11日～31日)

期間	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	累計
8月11日	8	4	2	1	1	1	0	0	0	17	17
12日	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	21
13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
16日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	22
17日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
19日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	24
20日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	26
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
26日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	27
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
29日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	28
30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
31日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
総数	17	4	4	1	1	1	0	0	0	28	

震度1以上の日別地震回数グラフ
(2022年8月11日～31日)



○東北地方の地震活動

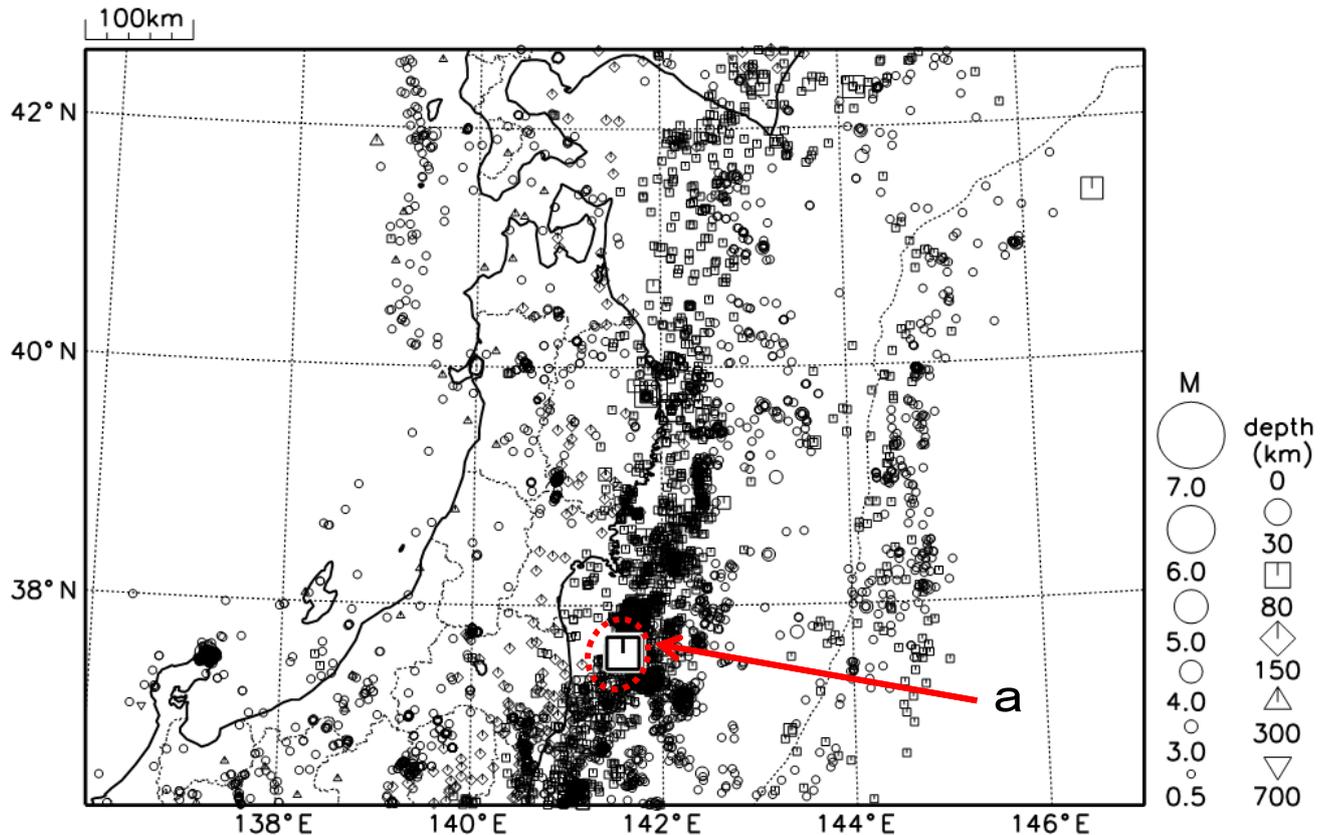


図6 東北地方の震央分布図（2022年8月1日～8月31日、M \geq 0.5）

[概況]

8月に東北地方で震度1以上を観測した地震は31回（7月は46回）であった。8月中の主な活動は次のとおりである。

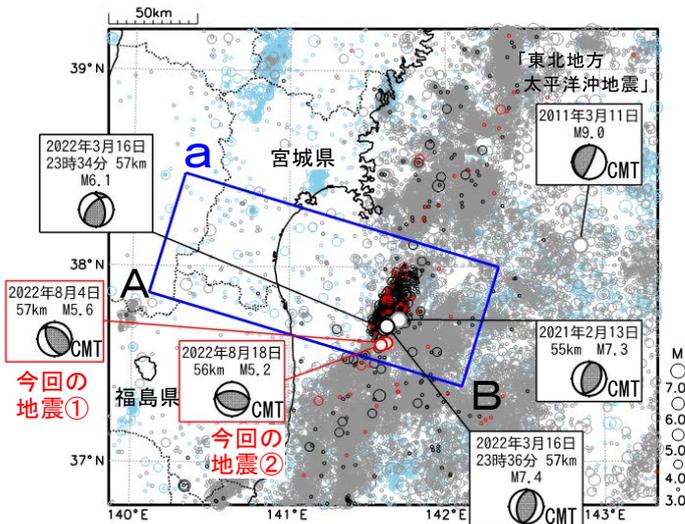
福島県沖では8月中に震度1以上を観測した地震が6回（震度4：2回、震度2：1回、震度1：3回、宮城県沖で発生した地震1回を含む）発生した（図6中のa）。このうち、4日09時48分に深さ57kmでM5.6の地震が発生し、福島県及び宮城県で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。また、18日14時46分に深さ56kmでM5.2の地震が発生し、福島県及び宮城県で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方、新潟県及び静岡県で震度3～1を観測した（p. 5、15、16参照）。

8月4日、18日 福島県沖の地震（3月16日からの地震活動）

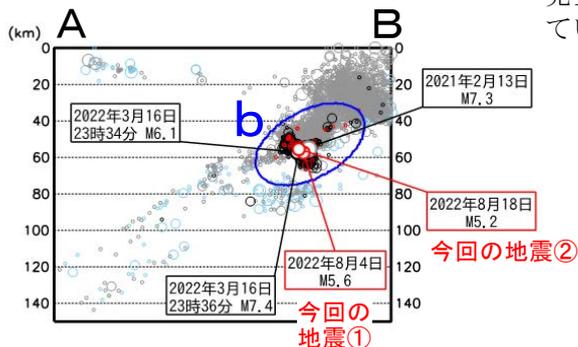
震央分布図

（1997年10月1日～2022年8月31日、深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ ）

2011年3月10日以前に発生した地震を水色、
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色、
2022年3月16日に発生した地震を黒色、
2022年8月に発生した地震を赤色で表示



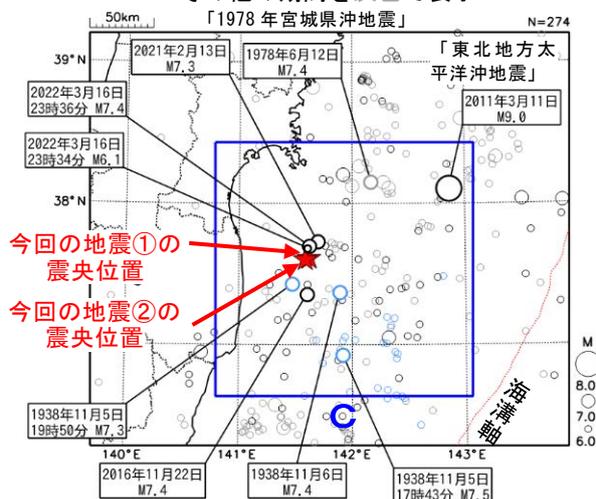
領域a内の断面図（A-B投影）



震央分布図

（1919年1月1日～2022年8月31日、深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ ）

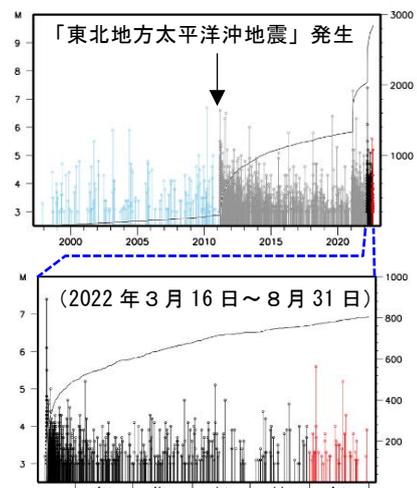
1938年11月5日～1938年11月30日の地震を水色、
2011年3月11日以降の地震を黒色、
その他の期間を灰色で表示



2022年8月4日09時48分に福島県沖の深さ57kmでM5.6の地震（最大震度4、今回の地震①）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。この地震とほぼ同じ場所で8月18日14時46分に福島県沖の深さ56kmでM5.2の地震（最大震度4、今回の地震②）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。これらの地震の震源付近では、2022年3月16日にM7.4の地震（最大震度6強）が発生し、地震活動が活発になった。この地震活動により、震度1以上を観測する地震が、3月は107回、4月、5月、6月はそれぞれ18回、7月は7回、8月は6回（次ページ参照）発生するなど、地震活動は依然として継続している。

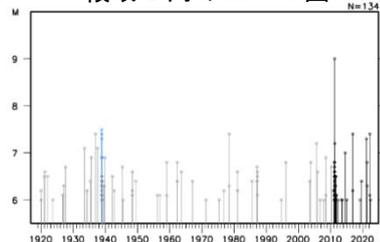
1997年10月以降の活動をみると、領域bでは「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前はM5.0以上の地震がまれに発生していたが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動の震央周辺（領域c）では、「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）が発生し、宮城県花巻で113cm（全振幅）の津波を観測した。

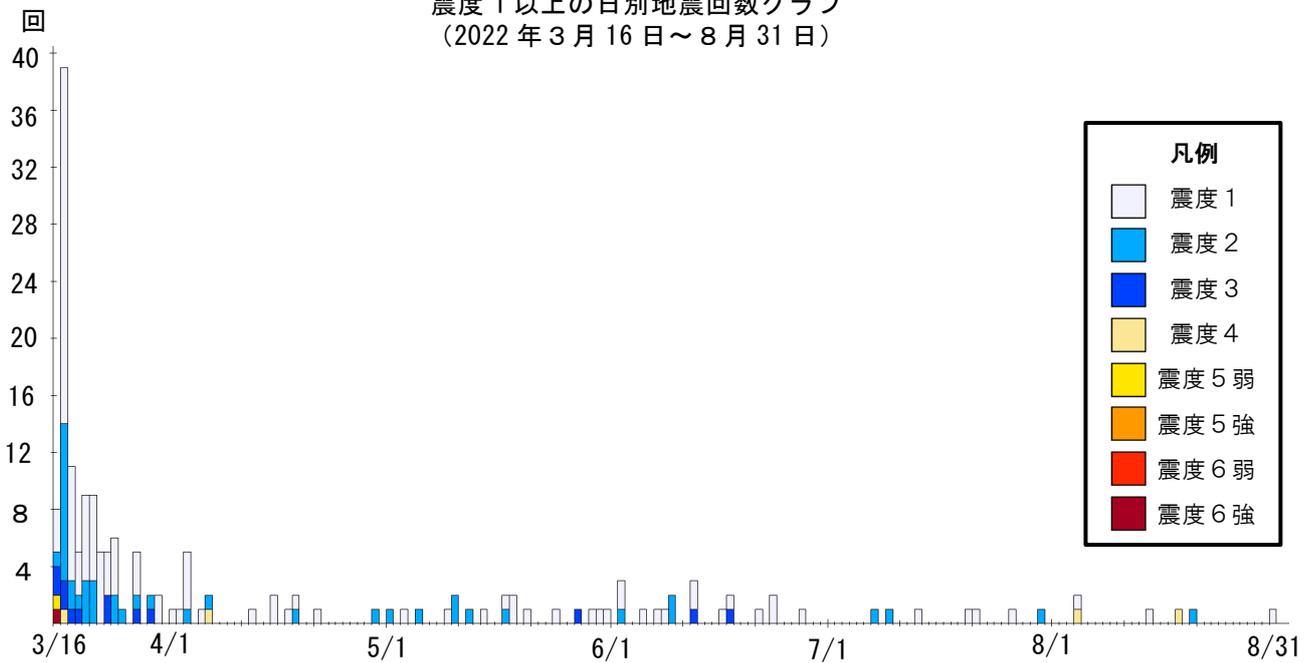
領域c内のM-T図



震度1以上の月別最大震度別地震回数表
(2022年3月16日～8月31日)

期間	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	累計
2022/3/16～3/31	68	26	10	1	1	0	0	1	0	107	107
2022/4/1～4/30	13	4	0	1	0	0	0	0	0	18	125
2022/5/1～5/31	11	6	1	0	0	0	0	0	0	18	143
2022/6/1～6/30	13	3	2	0	0	0	0	0	0	18	161
2022/7/1～7/31	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	168
2022/8/1～8/31	3	1	0	2	0	0	0	0	0	6	174
総数	112	43	13	4	1	0	0	1	0	174	

震度1以上の日別地震回数グラフ
(2022年3月16日～8月31日)



○関東・中部地方の地震活動

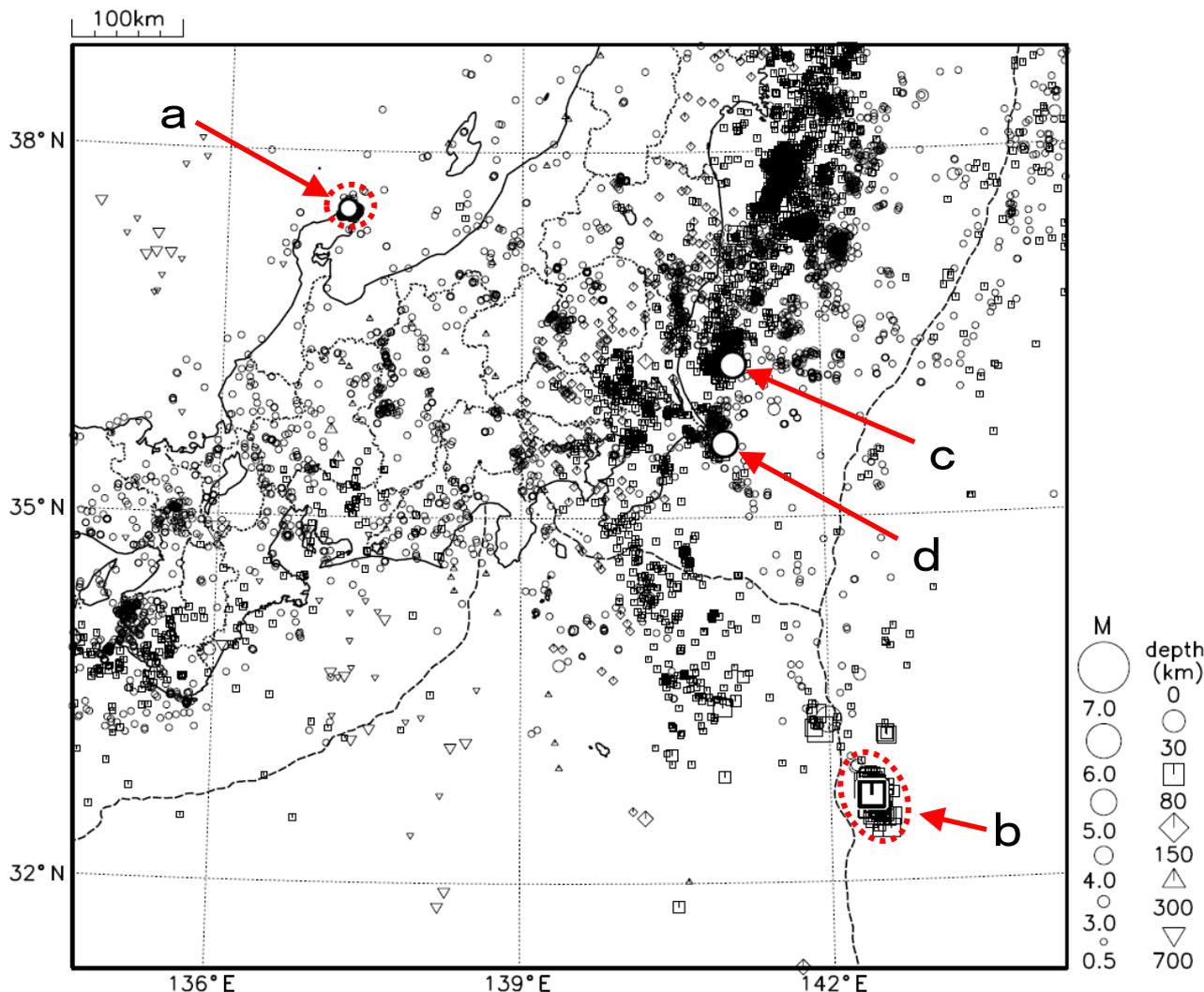


図7 関東・中部地方の震央分布図（2022年8月1日～8月31日、M \geq 0.5）

[概況]

8月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は47回（7月は55回）であった。8月中の主な活動は次の通りである。

石川県能登地方では8月中に震度1以上を観測した地震が10回（震度3：1回、震度2：2回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震を5回含む）発生した（図7中のa）。このうち最大規模の地震は、14日19時14分に深さ13kmで発生したM4.1の地震（震央地名は能登半島沖）で、石川県珠洲市で震度3を観測したほか、新潟県及び石川県で震度2～1を観測した（p.18参照）。

八丈島東方沖では8月中にM5.0以上の地震が11回発生した（図7中のb）。このうち最大規模の地震は、4日12時39分に発生したM5.7の地震（震度1以上の観測なし）である（p.19参照）。

6日21時23分に茨城県沖の深さ30kmでM5.0の地震（図7中のc）が発生し、茨城県ひたちなか市及び東海村で震度3を観測したほか、東北地方南部及び関東地方で震度2～1を観測した。（p.20参照）。

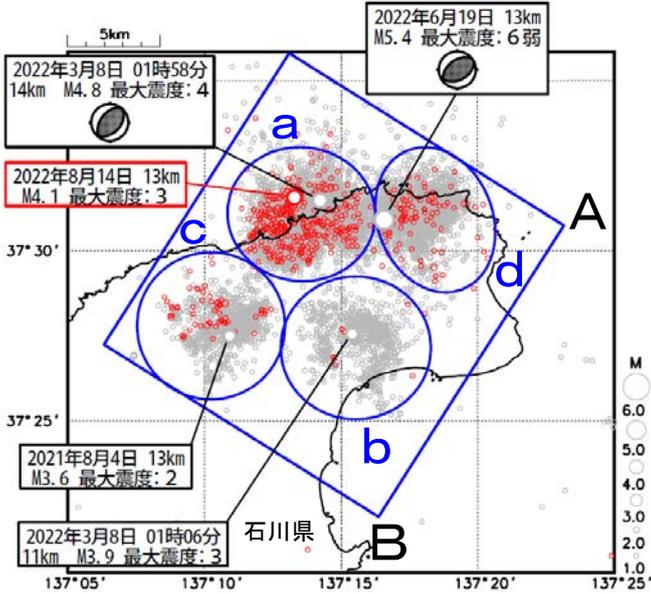
18日13時07分に千葉県東方沖の深さ20kmでM5.0の地震（図7中のd）が発生し、茨城県及び千葉県で震度3を観測したほか、福島県及び関東地方で震度2～1を観測した（p.21参照）。

石川県能登地方の地震活動

震央分布図

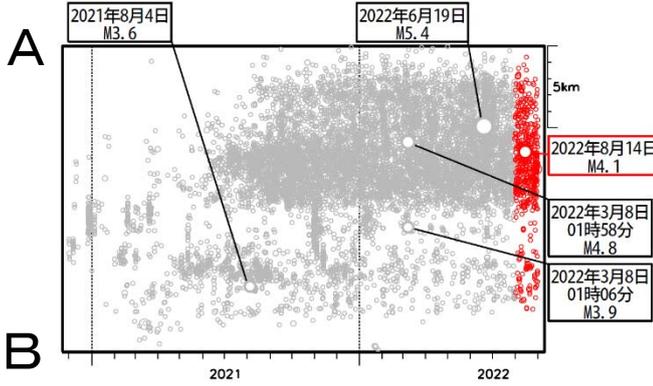
(2020年12月1日～2022年8月31日、
深さ0～25km、M \geq 1.0)

黒色の吹き出しは領域a～dの各領域内で最大規模の地震
赤色の吹き出しは矩形内で2022年8月中の最大規模の地震
2022年8月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

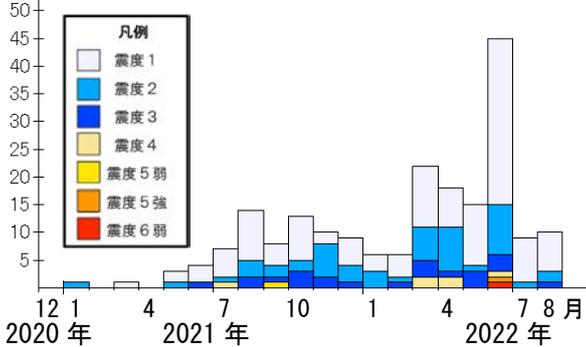


上図矩形内の時空間分布図（A-B投影）

吹き出しは上図と同様



矩形内の地震の月別震度別発生回数
(2020年12月1日～2022年8月31日)



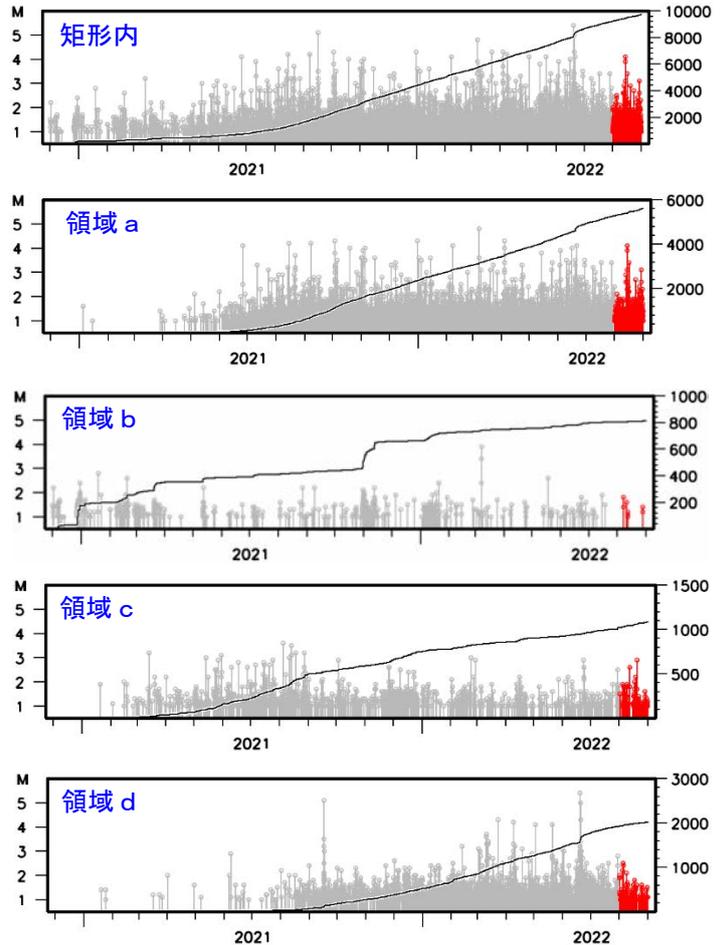
石川県能登地方（矩形内）では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2022年8月中もその傾向は継続している。2022年8月中の最大規模の地震は、14日に能登半島沖^(注)で発生したM4.1の地震（最大震度3）である。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2022年6月19日に発生したM5.4の地震（最大震度6弱）である。

2020年12月以降の領域別の地震活動をみると、最初に活発化した領域bの活動は、2021年4月以降鈍化傾向であるが、2021年11月初頭前後、2022年1月頃及び3月頃に一時的に活発になった。領域bに続き活発化した領域cの活動も、2021年9月以降鈍化傾向であるが、2021年12月にやや活発になった。一方、遅れて2021年半ば頃から活発化した領域a及び領域dの活動は依然活発である。矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は期間別・震度別の地震発生回数表のとおり。

(注) 情報発表に用いた震央地名は〔石川県能登地方〕である。

左図矩形内及び領域a～d内の
M-T図及び回数積算図

(2020年12月1日～2022年8月31日)



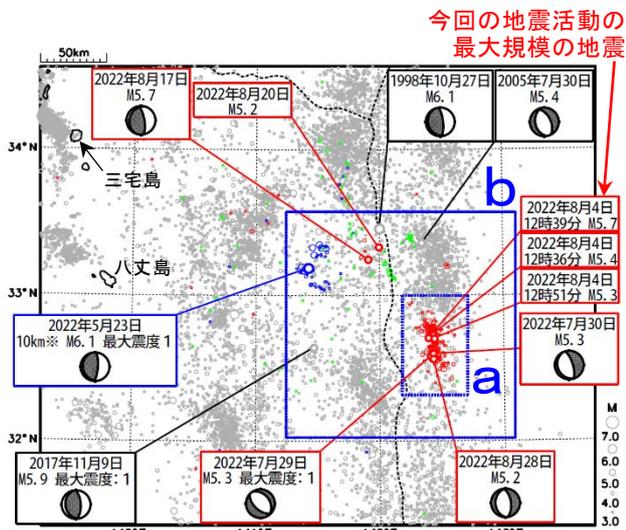
期間別・震度別の地震発生回数表

期間	最大震度別回数							計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	
2020年12月1日 ～2022年7月31日	113	48	21	6	1	1	1	191
2022年8月1日～31日	7	2	1	0	0	0	0	10
計	120	50	22	6	1	1	1	201

八丈島東方沖の地震活動

震央分布図

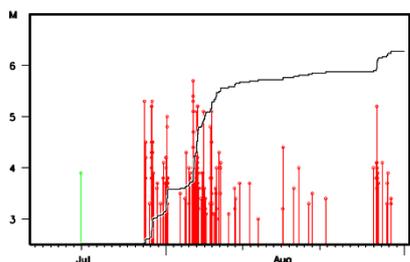
(1997年10月1日～2022年8月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
2022年5月17日以降の地震を色付きで表示
5月17日以降：**青色**、6月1日以降：**緑色**、
7月29日以降：**赤色**
図中の発震機構はCMT解



今回の地震活動の
最大規模の地震

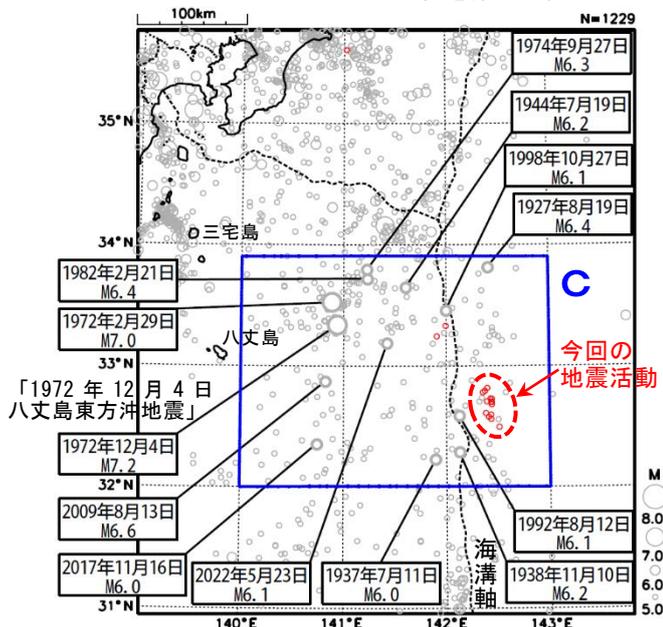
破線は海溝軸を示す。※深さはCMT解による

領域a内のM-T図及び回数積算図 (2022年7月15日～8月31日)



震央分布図

(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)
2022年7月29日以降の地震を**赤色**で表示



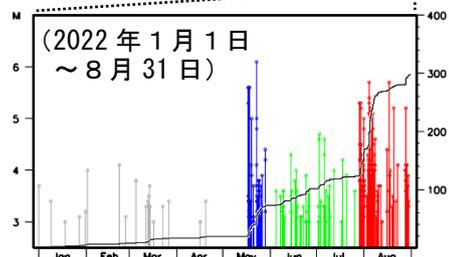
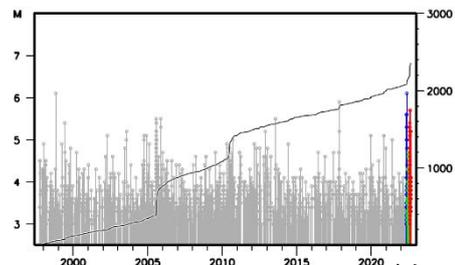
今回の地震活動

八丈島東方沖の海溝軸東側(領域a)では、2022年7月29日から地震活動が活発になり、8月31日までにM5.0以上の地震が14回(7月:3回、8月:11回)発生した(以下、今回の地震活動)。このうち最大規模の地震は、8月4日12時39分に発生したM5.7の地震(震度1以上の観測なし)であった。今回の地震活動は太平洋プレート内部で発生した。主な地震の発震機構(CMT解)は、北東-南西方向から東西方向に張力軸を持つ正断層型である。

また、この他、今回の地震活動域の北北西約80kmの海溝軸付近でも、8月17日にM5.7、20日にM5.2の地震(ともに震度1以上の観測なし)が発生した。

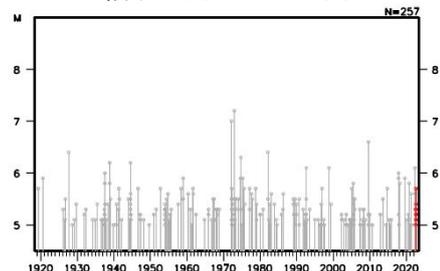
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域の付近(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生している。2022年5月17日から23日には、領域b内の北西部で、M5.0以上の地震が7回発生した(最大規模は5月23日に発生したM6.1)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



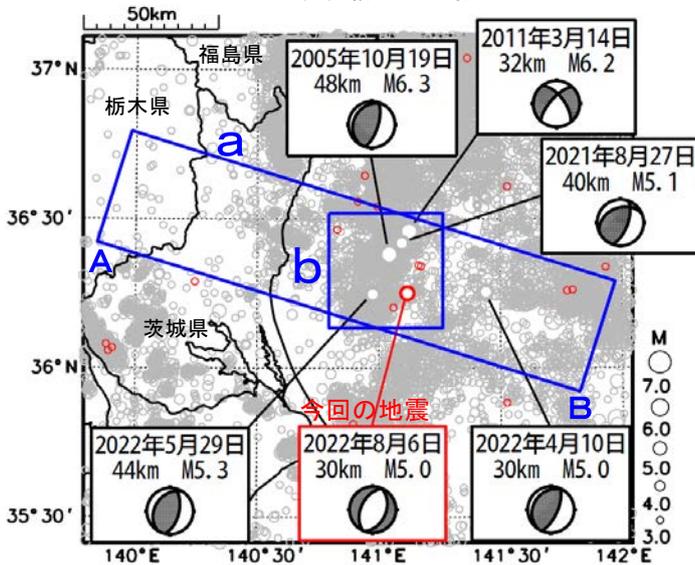
1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域の周辺(領域c)では、M6.0以上の地震が時々発生している。1972年2月29日のM7.0の地震(最大震度5)では館山市布良で最大23cm(平常潮位からの最大の高さ)を、また同年12月4日のM7.2の地震(「1972年12月4日八丈島東方沖地震」、最大震度6)では串本町袋港で最大35cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測した。また、これらの地震により、八丈島で道路・水道の損壊や落石等の被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図



8月6日 茨城県沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2022年8月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
 2022年8月の地震を赤色で表示
 図中の発震機構はCMT解

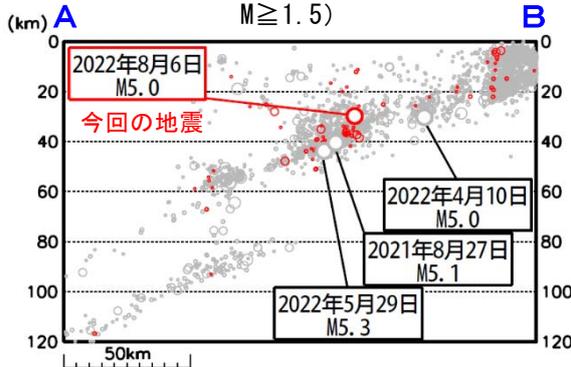


2022年8月6日21時23分に茨城県沖の深さ30kmでM5.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震は陸のプレート内で発生した。発震機構（CMT解）は、西北西－東南東方向に張力軸を持つ正断層型である。

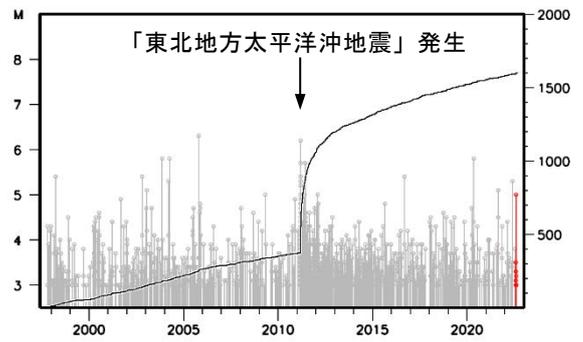
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震の発生数が増加した。2011年3月14日にはM6.2の地震（最大震度5強）が発生した。

1919年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。1938年5月23日に発生したM7.0の地震では、福島県小名浜で83cm（全振幅）の津波が観測された（「日本被害地震総覧」による）。また、2011年3月11日15時15分に発生したM7.6の地震（最大震度6強）は、「東北地方太平洋沖地震」の最大余震である。

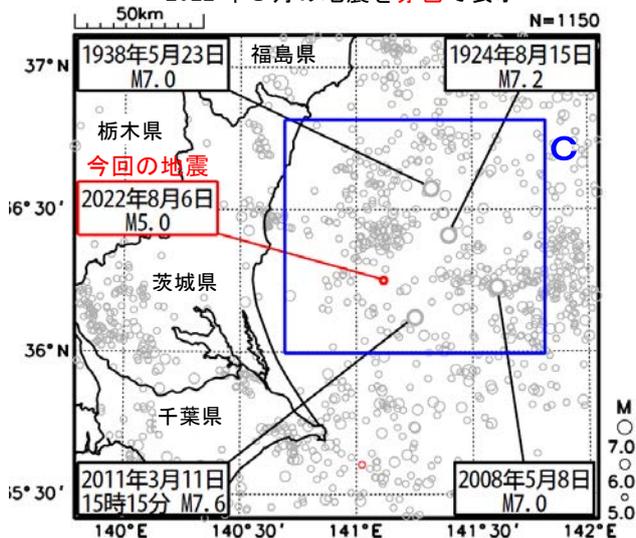
領域a内の断面図（A－B投影）
 (2020年9月1日～2022年8月31日、
 $M \geq 1.5$)



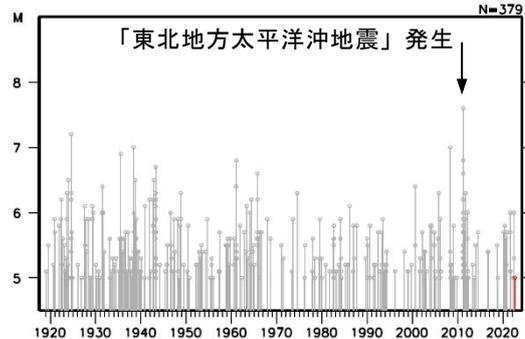
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1919年1月1日～2022年8月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)
 2022年8月の地震を赤色で表示

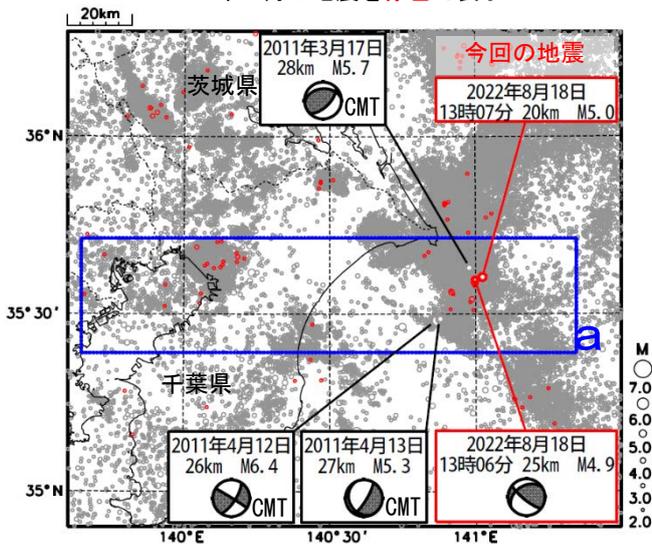


領域c内のM-T図



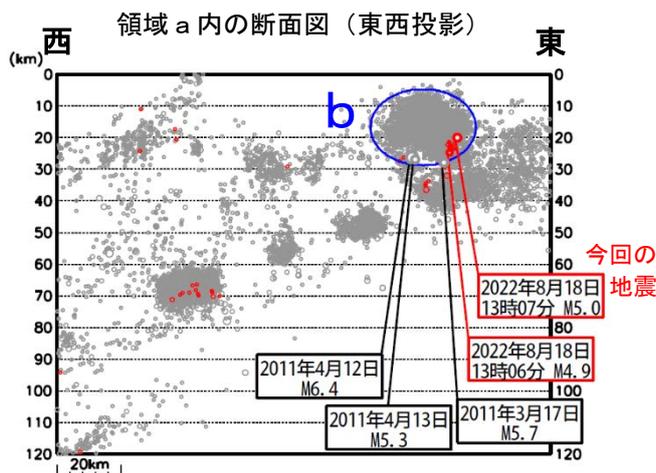
8月18日 千葉県東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2022年8月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)
2022年8月の地震を赤色で表示

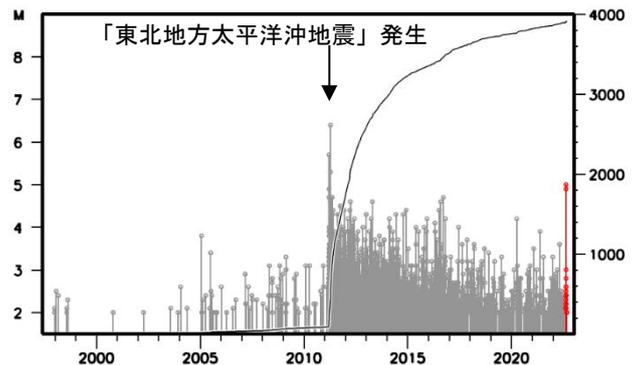


2022年8月18日13時07分に千葉県東方沖の深さ20kmでM5.0の地震（最大震度3）が発生した。また、この地震発生直前の13時06分には、ほぼ同じ場所の深さ25kmでM4.9の地震が発生した。この地震の発震機構は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ型である。

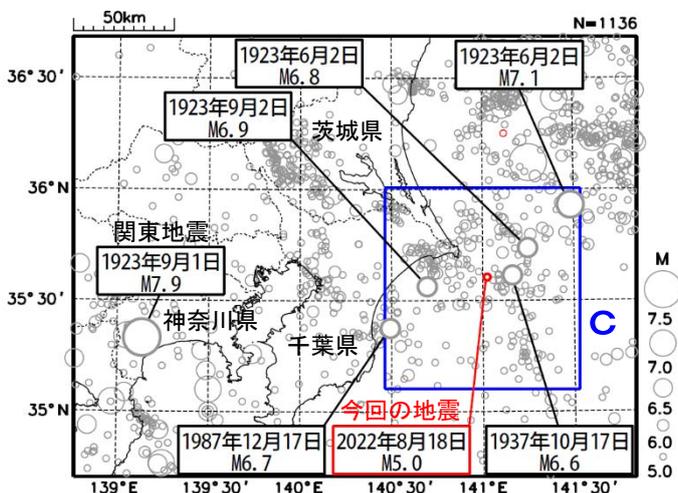
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降地震活動が活発になった領域であり、2011年3月17日にM5.7（最大震度4）、同年4月12日にM6.4の地震（最大震度5弱）が発生した。



領域b内のM-T図及び回数積算図

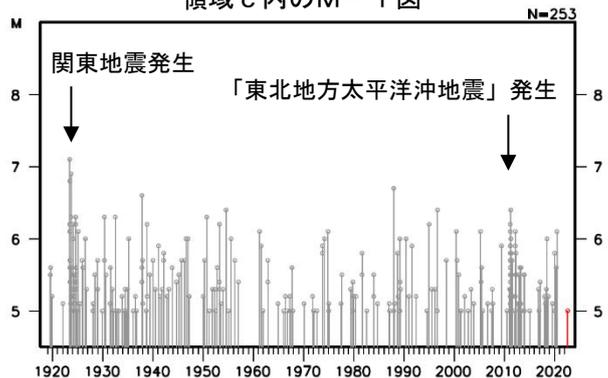


震央分布図
(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)
2022年8月の地震を赤色で表示



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。また、関東地震の前後や「東北地方太平洋沖地震」の直後には、ややまとまって地震が発生している。

領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

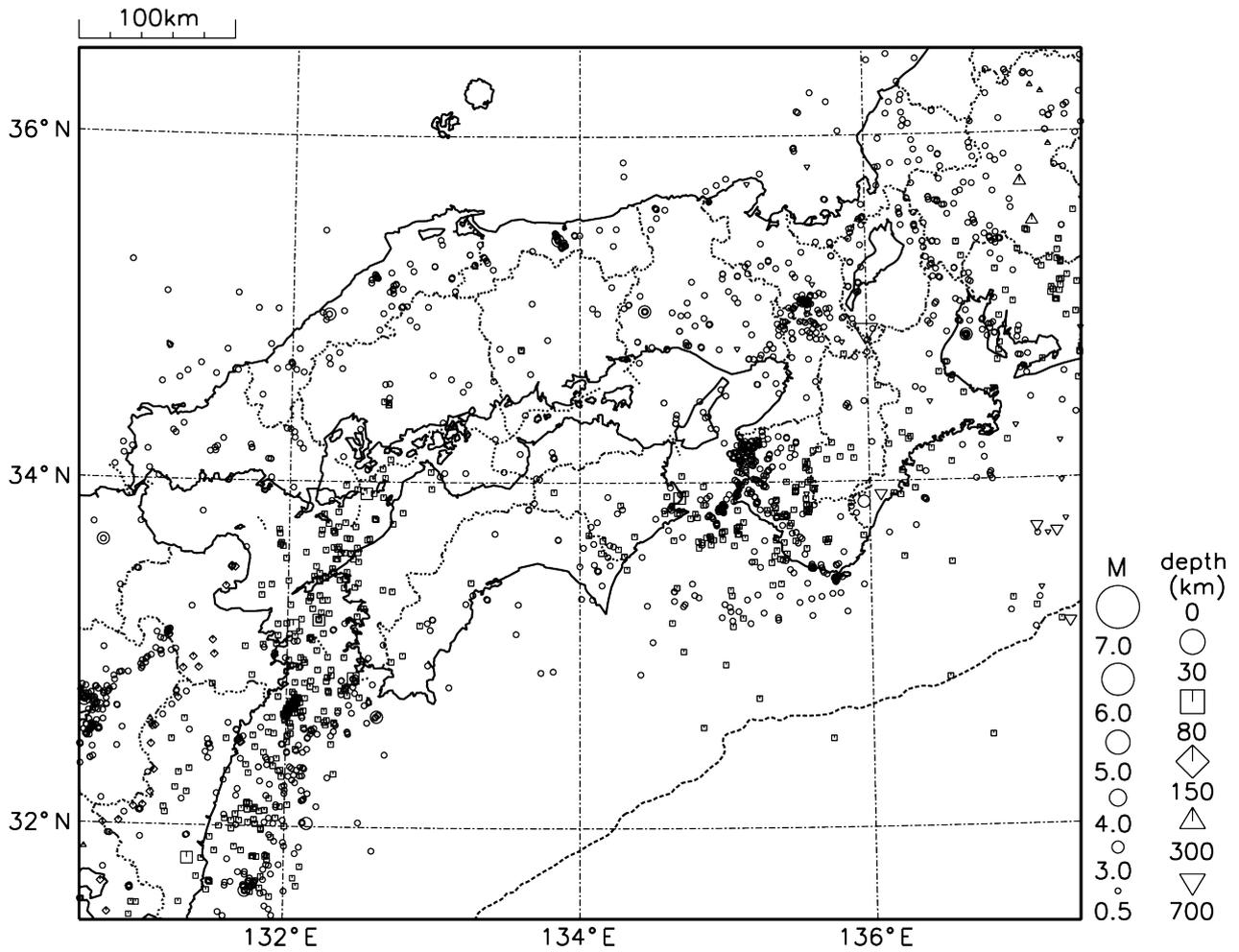


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2022年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

8月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は16回（7月は12回）であった。8月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

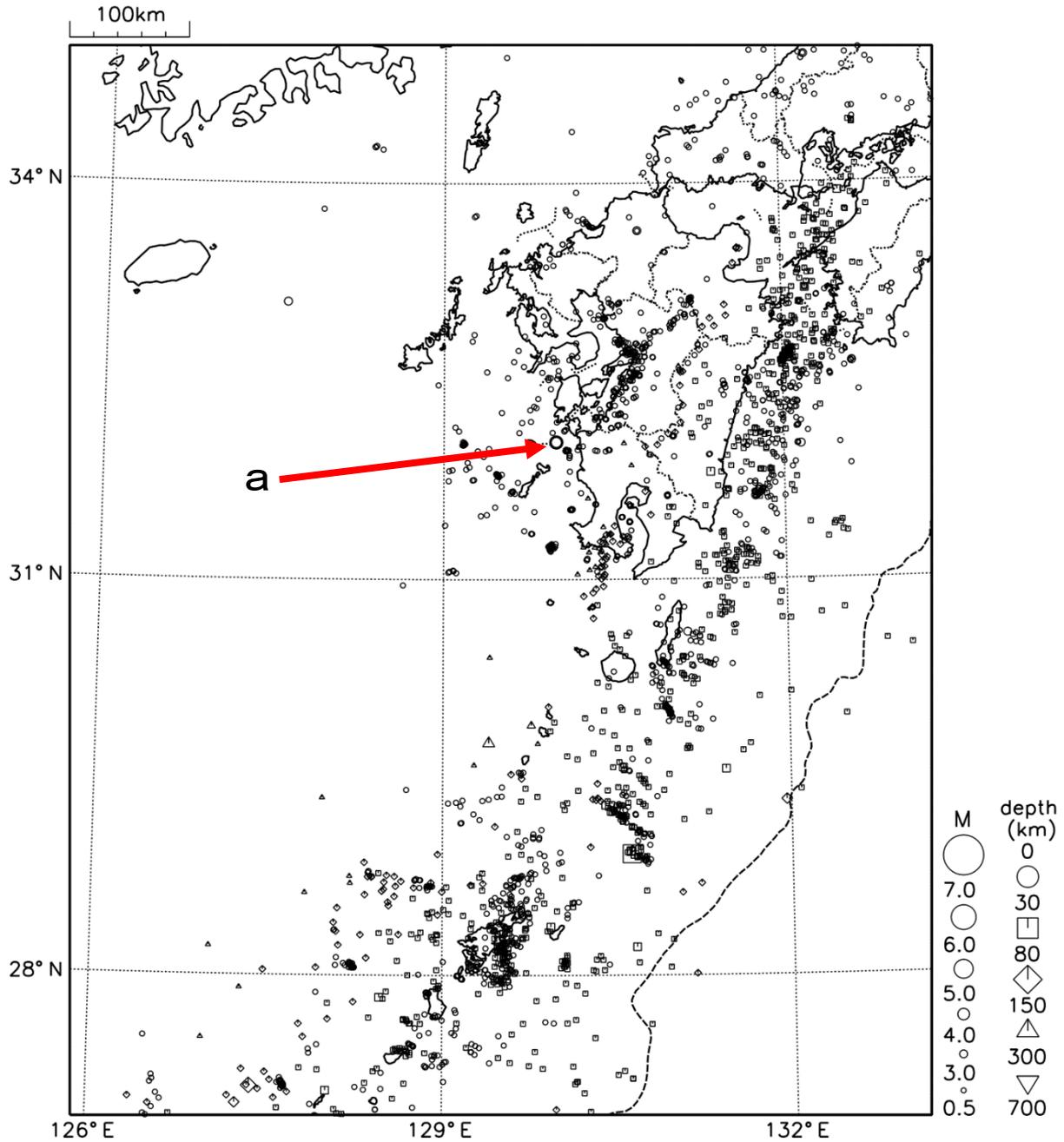


図9 九州地方の震央分布図（2022年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

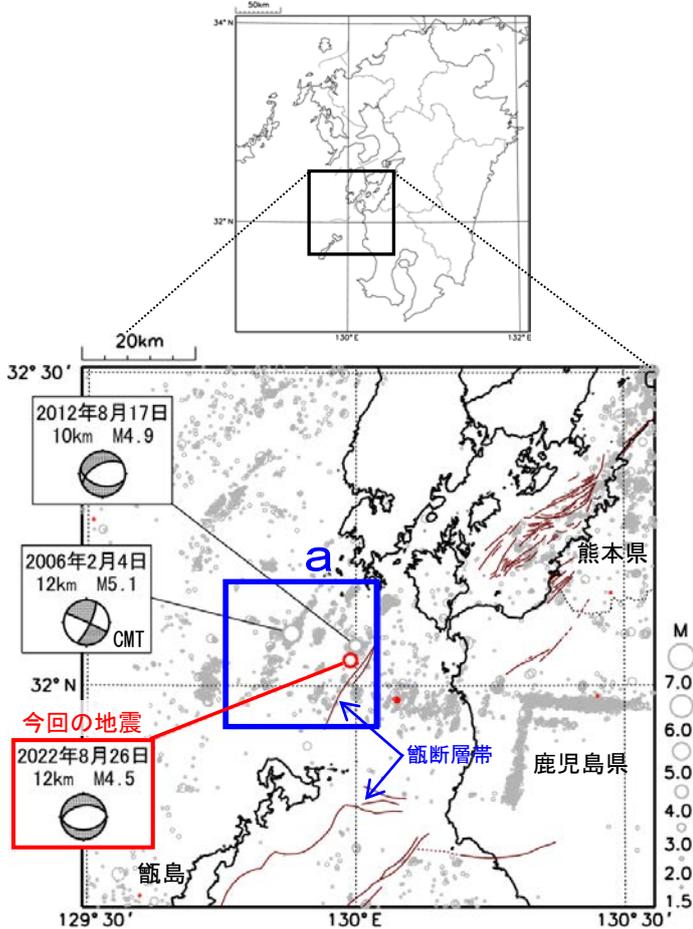
[概況]

8月に九州地方で震度1以上を観測した地震は19回（7月は17回）であった。8月中の主な活動は次のとおりである。

26日08時48分に天草灘でM4.5の地震（図9中のa）が発生し、鹿児島長島町で震度4を観測したほか、九州地方で震度3～1を観測した。（p. 8、24参照）。

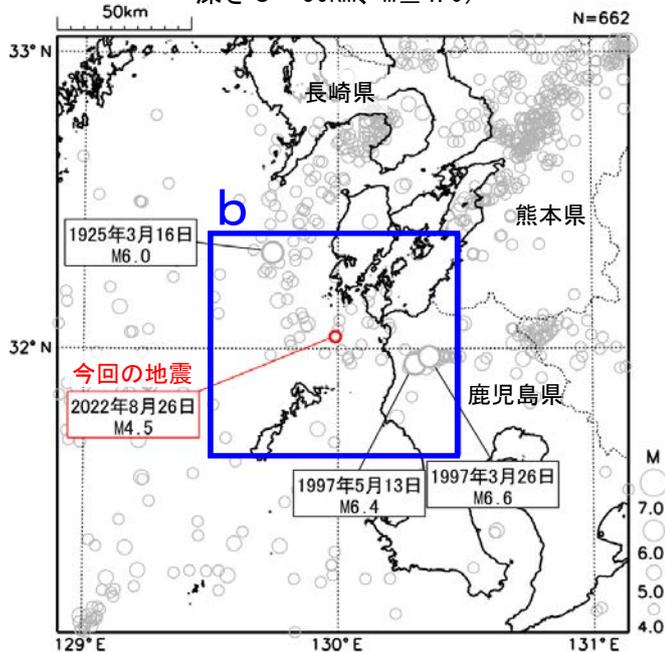
8月26日 天草灘の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2022年8月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 1.5$)
2022年8月の地震を赤色○で表示



図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震央分布図
(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 4.0$)

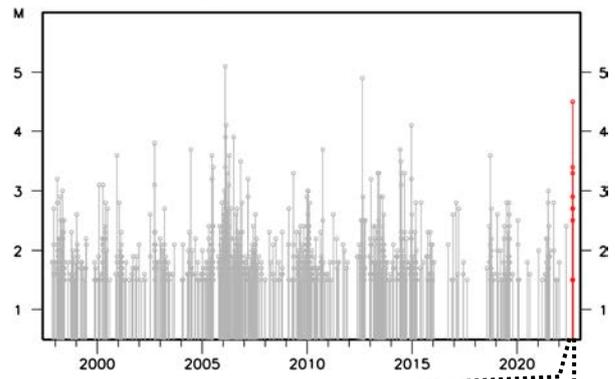


2022年8月26日08時48分に天草灘の深さ12kmでM4.5の地震（最大震度4）が発生した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。

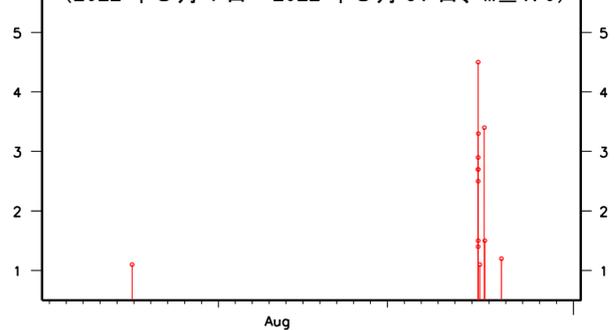
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M4.0以上の地震が今回の地震を含め5回発生し、2006年2月4日にM5.1の地震（最大震度4）、2012年8月17日にM4.9の地震（最大震度4）が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。このうち、1997年3月26日に発生したM6.6の地震（最大震度5強）では、重傷1人、軽傷30人などの被害が生じた。また、同年5月13日に発生したM6.4の地震（最大震度6弱）では、重傷1人、軽傷42人、住家全壊4棟などの被害が生じた（被害は共に「日本被害地震総覧」による）。

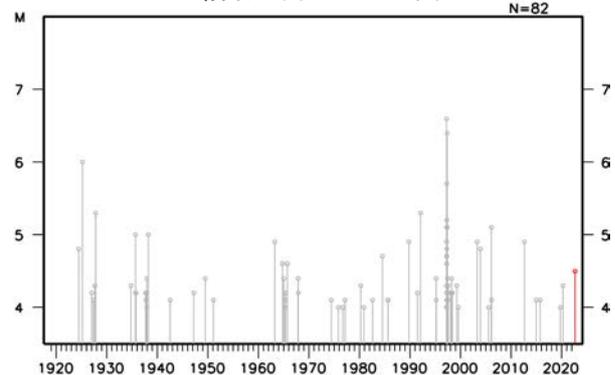
領域a内のM-T図



(2022年8月1日～2022年8月31日、 $M \geq 1.0$)



領域b内のM-T図



○沖縄地方の地震活動

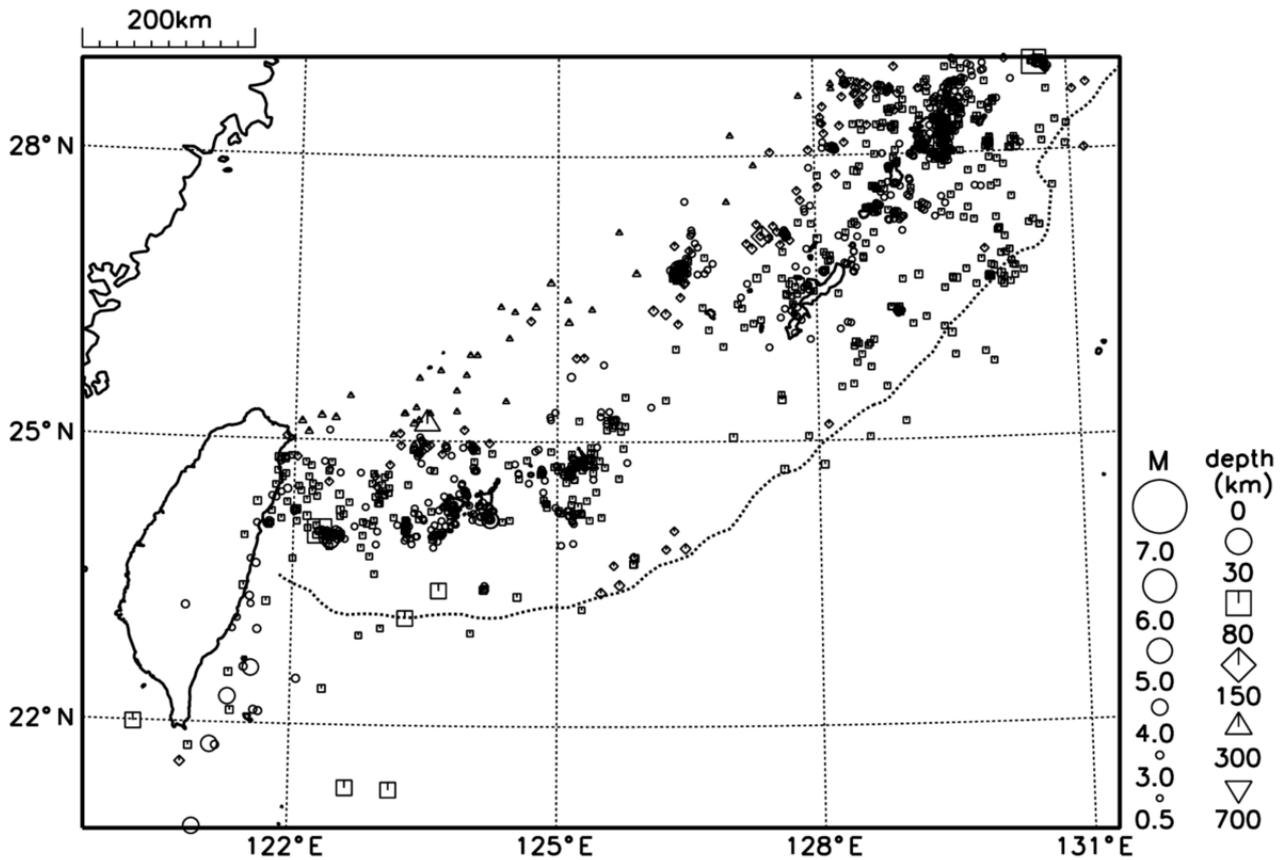


図10 沖縄地方の震央分布図（2022年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

8月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は9回（7月は7回）であった。
8月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

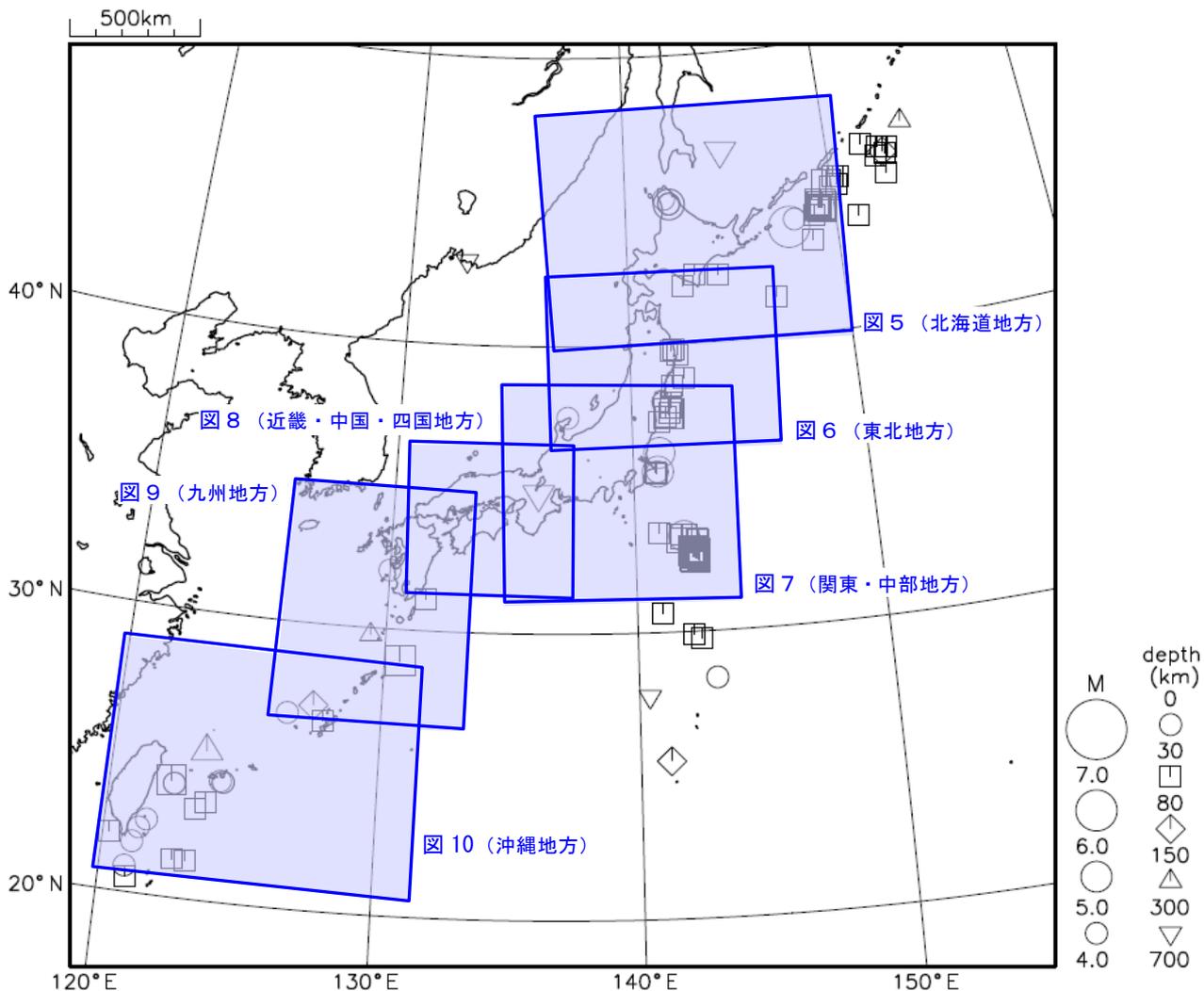


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2022年8月1日～8月31日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

8月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は1回であった（7月はなし）。

8月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第59回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第437回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、令和4年9月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.29に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

(顕著な地震活動に関する現象)

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

(ゆっくりすべりに関係する現象)

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)のうち、主なものは以下のとおりです。

- (1) 四国西部：8月8日から14日
- (2) 四国東部：8月15日から20日
- (3) 四国中部：8月23日から30日

2. 地殻変動の観測状況

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)から(3)の深部低周波地震(微動)とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

GNSS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2020年夏頃から紀伊半島西部・四国東部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2022年春頃に鈍化したまま、現在もその状態が続いているように見えます。加えて、2020年夏頃から九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2021年秋頃から停滞していましたが、2022年春頃からは停滞前の状態に戻りつつあるように見えます。

(長期的な地殻変動)

GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)から(3)の深部低周波地震(微動)と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年夏頃からの紀伊半島西部・四国東部及び九州南部での地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊水道周辺及び日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、紀伊水道周辺の長期的ゆっくりすべりは、2022年春頃に鈍化したまま、現在もその状態が続いています。また、日向灘南部の長期的ゆっくりすべりは、2021年秋頃から停滞していましたが、2022年春頃からは停滞前の状態に戻りつつあります。

これらの深部低周波地震(微動)、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞ

れ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

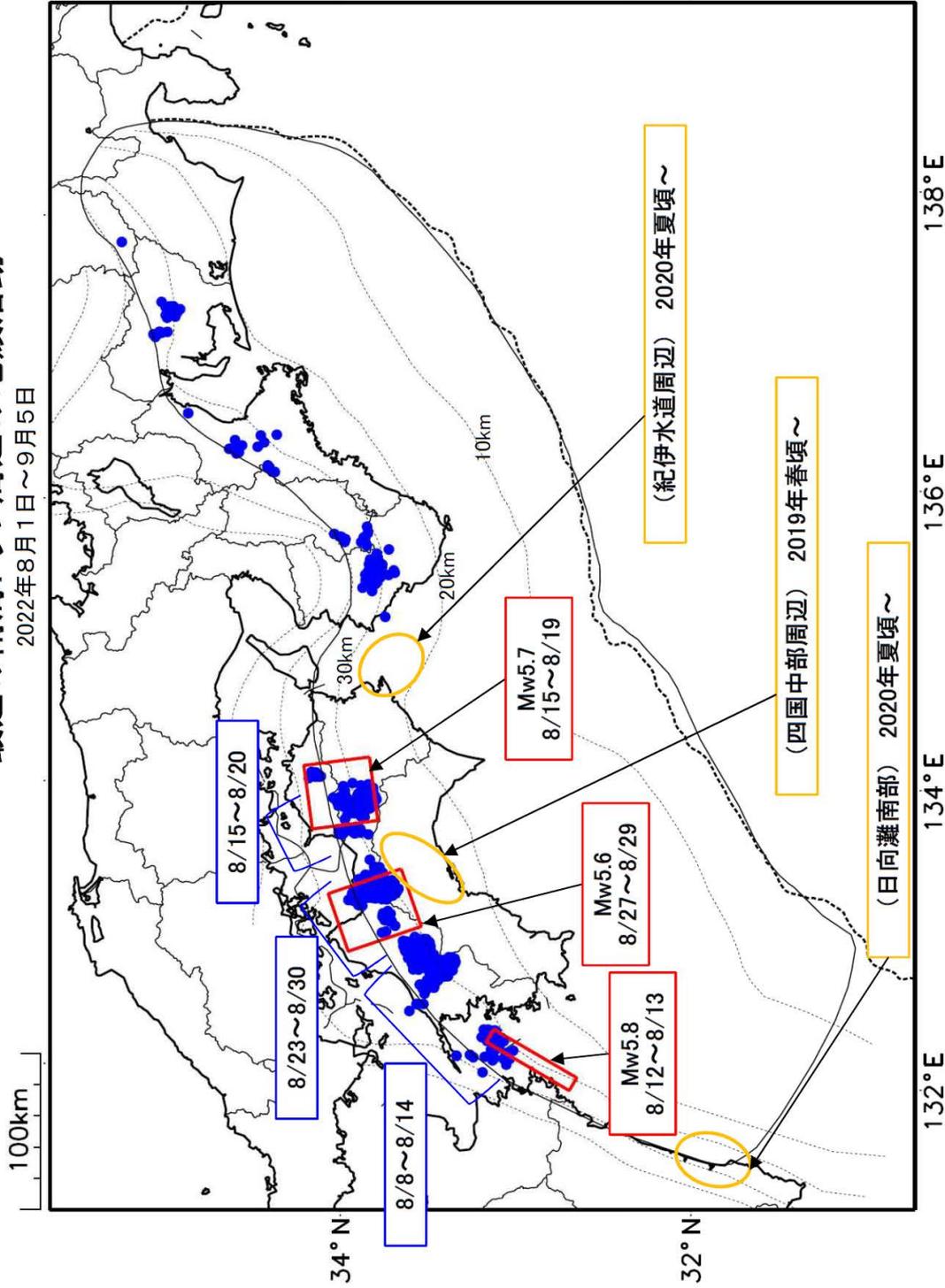
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2022年8月1日～9月5日



緑(★)
 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
 青(●)
 深部低周波地震(微動)
 赤(□)
 短期的ゆっくりすべり
 黄(○)
 長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動)……………(震源予一タ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり……………【四国東部、四国中部、四国西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり……………【四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和4年8月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和4年9月8日14時現在）。

霧島山（新燃岳）では、19日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

海徳海山では、23日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。

口永良部島では、9月1日（期間外）に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

表1 令和4年9月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	海徳海山※、噴火浅根※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌブリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、阿蘇山、霧島山（御鉢）、霧島山（新燃岳）、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐島、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孺婦岩、海形海山、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

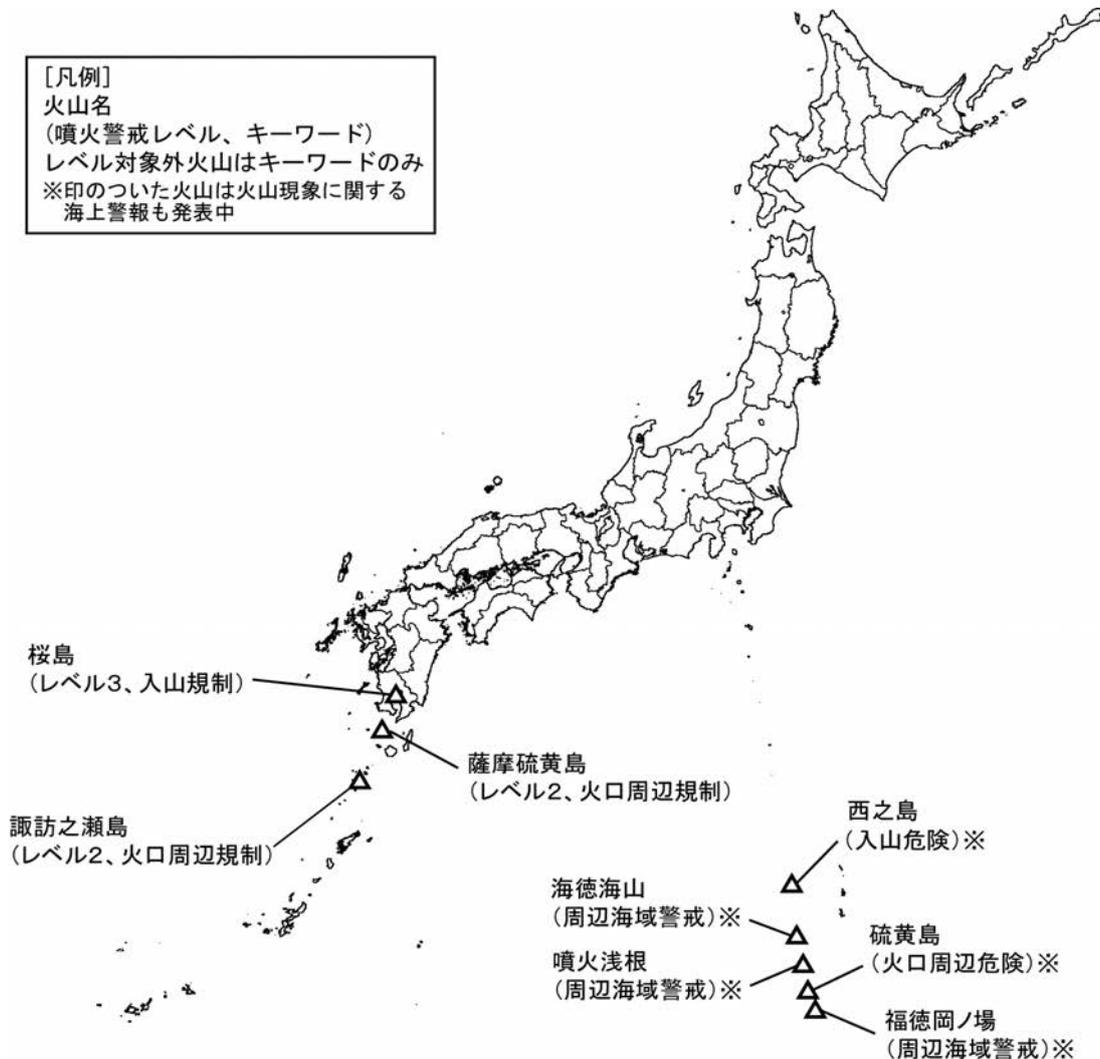


図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（8月1日～31日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

西之島【火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報】

山頂火口内に、引き続き、噴気や高温域が認められており、噴火が発生する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】 ←23日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表

海徳海山付近で、18日及び19日に変色水を確認したとの通報が、19日にありました。また、23日及び28日に海上保安庁が実施した上空からの観測でも、海徳海山で変色水及び浮遊物が認められました。

今後、海底噴火が発生する可能性があるため、23日20時00分に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

7月11日から翁（おきな）浜沖で確認されていた噴火は8月9日頃より確認されていません。GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められていません。

福德岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも2022年7月に変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

霧島山（新燃岳）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕←19日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。〕

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震は、2022年3月27日に増加し多い状態となりましたが、その後は増減を繰り返しながら減少傾向となり、7月下旬以降は少ない状態で経過しています。

GNSS連続観測では、霧島山を挟む基線において、2021年12月頃から、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる伸びが認められましたが、7月頃から停滞しています。また、新燃岳を挟む一部の基線においては、2022年4月以降わずかな伸びが認められましたが、6月以降は停滞しています。

これらのことから、新燃岳では19日11時00分に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、7月中旬から8月中旬にかけて活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火¹⁾が71回発生し、このうち16回が爆発でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上2,800mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられ、火山ガス放出量は概ね多い状態であることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してく

ださい。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）←9月1日（期間外）に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）1から（活火山であることに留意）に引下げ。〕

口永良部島では、主に古岳付近の浅い所を震源とする火山性地震が7月30日から31日にかけて（期間外）一時的に増加しました。1日以降、新岳火口付近及び古岳付近の火山性地震はいずれも概ね少ない状態となり、その他の観測データにも火山活動の活発化を示す変化は認められません。

これらのことから、新岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、9月1日11時00分（期間外）に、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、新岳火口内、西側割れ目付近では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が続いています。8月上旬には爆発が増加し、11日の噴火及び28日の爆発に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口中心から約800mまで飛散するなど、噴火活動に一時的な高まりがみられました。

諏訪之瀬島では現在も活発な噴火活動が継続していることから、火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石が飛散する可能性があります。

御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海德海山	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒）
	噴火浅根	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山（新燃岳） （つづき）		2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

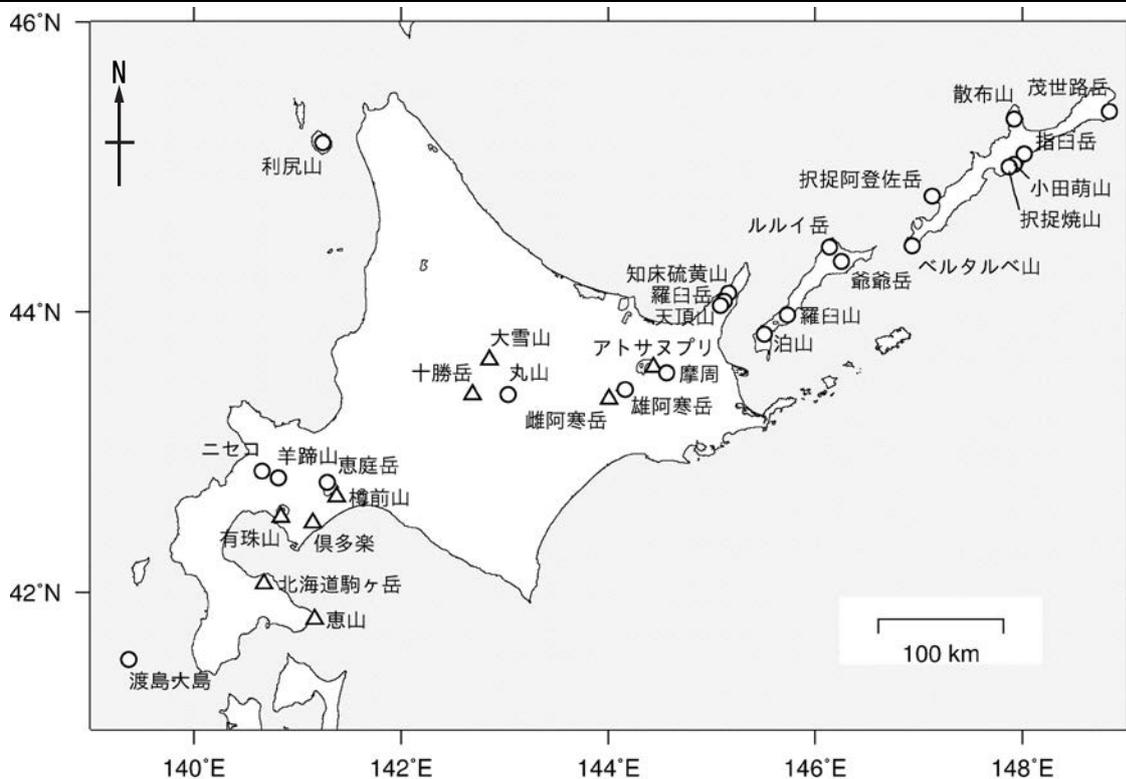
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年8月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2006年以降継続していた山体浅部の膨張を示す地殻変動は2017年秋頃から停滞していましたが、2021年頃から一部のGNSS観測点で山体浅部の収縮傾向を示す変化が観測されています。一方、2018年以降は62-2火口付近の一時的な地震増加、微動発生や傾斜変動、62-2火口及びその周辺での噴煙・噴気の増加や温度上昇、微弱な火映が観測されるなど、浅部の活動は活発な状態が継続していますので、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

利尻山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年8月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八幡平〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。



山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。そのうち
めだけ
女岳付近では地熱活動も継続的に認められますので、中長期的な火山活動の活発化に留意してください。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

5月頃から大穴火口浅部の緩やかな膨張と考えられる地殻変動が継続しています。7月中旬頃からは火山性地震がやや多い状態で経過し、8月には火山性微動等の発生も認められています。これらの変化は吾妻山で過去火山活動が活発化に至った際との類似点もみられることから、今後の火山活動の推移に留意してください。

大穴火口周辺では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

管内月間火山概況（令和4年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	海德海山※、噴火浅根※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近）、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

海徳海山では、23日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。

その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調なもの、2018年4月の活発化前に比べて高い状態が続いており、火山活動は、中長期的には活発な状態が継続していると考えられます。湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震、噴煙量及び火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態で経過しています。深部からのマグマ上昇と考えられる浅間山の西側での膨張を示す地殻変動は認められません。

以上から、浅間山の火山活動は低下した状態ですが、今後も火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。突発的な火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、立山地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

焼岳では、山頂付近の微小な地震は、少ない状態で推移しています。山頂付近の噴気の状態に変化は認められません。

ただし、GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張の可能性のある変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性がありますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、地震活動は低調に経過し、地殻変動も停滞しており、火山活動は静穏な状態に戻る傾向が続いています。

地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に引き続き注意が必要です。
地元自治体等が行う立入規制等に従い、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

三宅島では、GNSS連続観測で山体深部の膨張を示す伸びが続いています。2019年4月頃からみられる、山体浅部の膨張を示すと考えられる伸びの傾向は2022年に入り停滞傾向に変化していますが、火山活動は依然として徐々に高まりつつあると考えられます。

現在も、主火孔の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口内に、引き続き、噴気や高温域が認められており、噴火が発生する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕 ←23日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表

海徳海山付近で、18日及び19日に変色水を確認したとの通報が、19日にありました。また、23日及び28日に海上保安庁が実施した上空からの観測でも、海徳海山で変色水及び浮遊物が認められました。

今後、海底噴火が発生する可能性があるため、23日20時00分に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

7月11日からおきなほま翁浜沖で確認されていた噴火は8月9日頃より確認されていません。GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められていません。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも2022年7月に変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

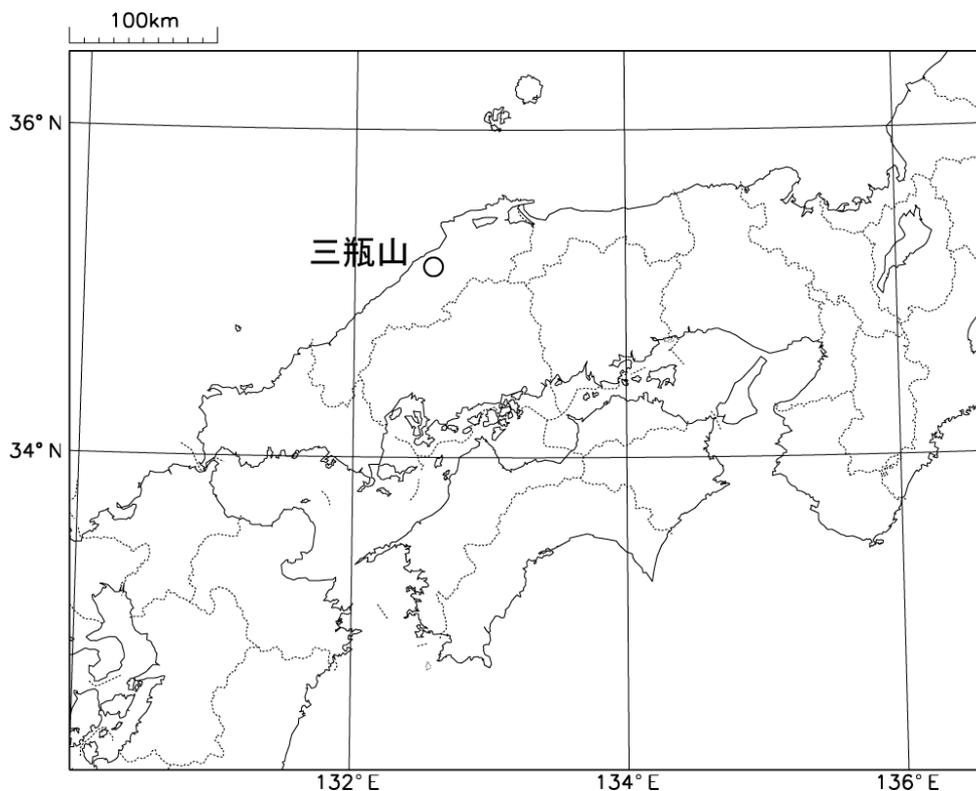
管内月間火山概況（令和4年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（8月31日現在）

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

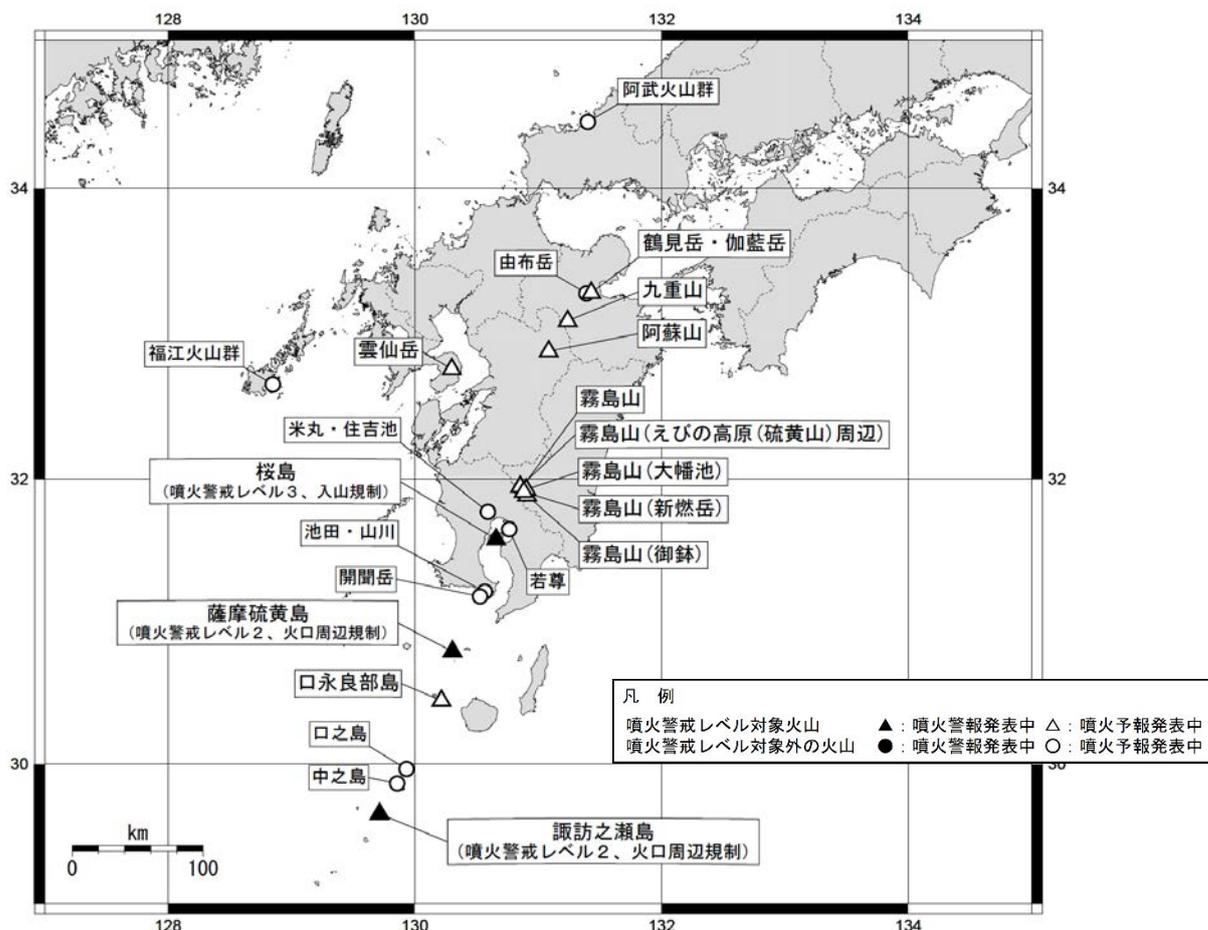
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年8月）

福岡管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和4年9月1日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

霧島山（新燃岳）では、19日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

口永良部島では、9月1日（期間外）に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、B型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられています。今後の火山活動に留意してください。

阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は概ね小さい状態で経過しました。また火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は少ない状態でした。

GNSS連続観測では、2021年9月頃からみられていた草千里付近の深部にあるマグマだまりの膨張を示すと考えられる基線の伸びは、同年12月頃から停滞しています。

火口内では、土砂や火山灰を噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は少ない状態で経過しています。また、GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線長には特段の変化はみられていません。

硫黄山では噴火の兆候は認められませんが、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

霧島山（新燃岳）きりしまやま しんもえだけ [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）] ←19日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震は、2022年3月27日に増加し多い状態となりましたが、その後は増減を繰り返しながらも減少傾向となり、7月下旬以降は少ない状態で経過しています。

GNSS連続観測では、霧島山を挟む基線において、2021年12月頃から、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる伸びが認められましたが、7月頃から停滞しています。また、新燃岳を挟む一部の基線においては、2022年4月以降わずかな伸びが認められましたが、6月以降は停滞しています。

これらのことから、新燃岳では19日11時00分に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

霧島山（御鉢）きりしまやま おはち [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内のごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

桜島さくらじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、7月中旬から8月中旬にかけて活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火²⁾が71回発生し、このうち16回が爆発³⁾でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上2,800mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられ、火山ガス放出量は概ね多い状態であることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島さつまいおうじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶしま

口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）] ←9月1日（期間外）に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。

口永良部島では、主に古岳付近の浅い所を震源とする火山性地震が7月30日から31日にかけて（期間外）一時的に増加しました。1日以降、新岳火口付近及び古岳付近の火山性地震はいずれも概ね少ない状態となり、その他の観測データにも火山活動の活発化を示す変化は認められません。

これらのことから、新岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、9月1日11時00分（期間外）に、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、新岳火口内、西側割れ目付近では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が続いています。8月上旬には爆発が増加し、11日の噴火及び28日の爆発に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口中心から約800mまで飛散するなど、噴火活動に一時的な高まりがみられました。

諏訪之瀬島では現在も活発な噴火活動が継続していることから、火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石が飛散する可能性があります。

御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体に感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

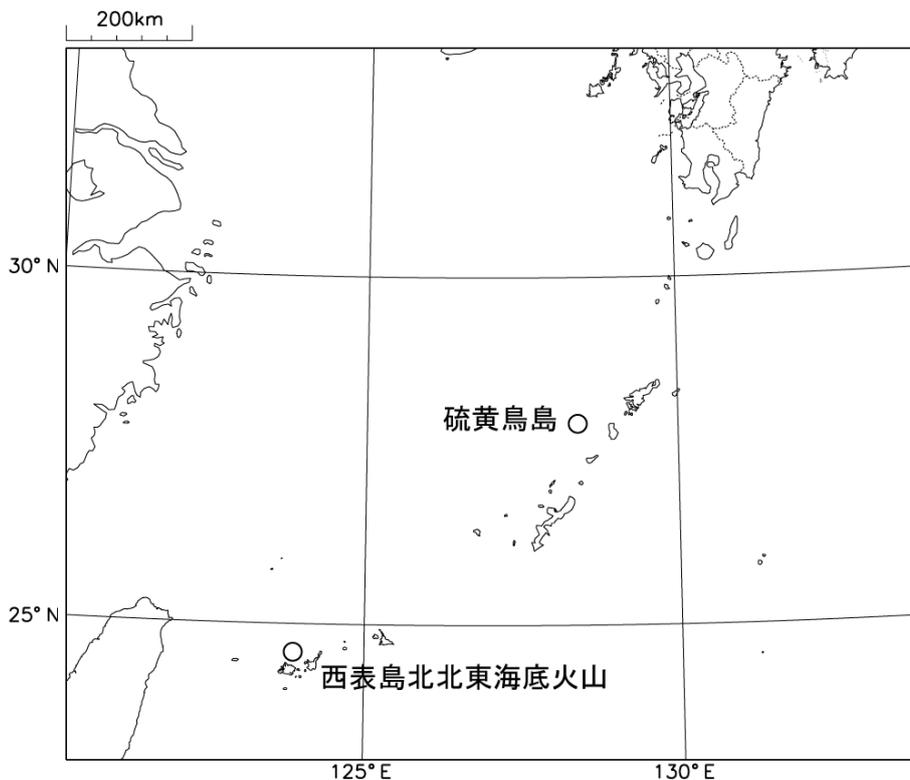
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（8月31日現在）

硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和4年8月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第71号～79号	1日、5日、8日、12日、15日、19日、22日、26日、29日 16時00分	南岳山頂火口の噴火、爆発の発生、噴煙、大きな噴石飛散の状況。現地調査による火山ガス（二酸化硫黄）放出量。火山性地震、微動の発生状況。始良カルデラ地下のマグマ蓄積の状況。
		降灰予報(速報)	2日 01時14分 8日 02時31分 9日 06時52分 14時05分 11日 12時19分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	2日 01時23分 8日 02時47分 9日 07時06分 14時23分 11日 12時35分	噴火発生から6時間先まで（1時間ごと）に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第59号	1日 16時00分	噴火活動、噴煙、噴石、火山性微動等の火山活動の状況。
		解説情報(臨時) 第60号～67号	7日 08時50分 8～10日 16時00分 11日 09時00分 16時00分 12日、13日 16時00分	御岳(おたけ)火口で2日から7日にかけて爆発が増加し、噴火活動に高まりがみられた。8日以降は爆発は減少し、次第に1日以前の状態に戻りつつある。
		解説情報 第68号～69号	15日、22日 16時00分	噴火活動、噴煙、噴石、火山性微動等の火山活動の状況。
		解説情報(臨時) 第70号～74号	28日 22時30分 29日 10時00分 16時00分 30～31日 16時00分	御岳(おたけ)火口で28日21時51分の爆発で大きな噴石が800mに達した。29日以降は爆発の増加傾向はみられない。
		降灰予報(速報)	7日 00時26分 10日 10時12分 11日 15時52分 04時30分 09時04分 12時04分 14時32分 19時02分 20時53分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	4日 07時58分 09時23分 19時21分 21時16分 7日 00時33分 10時23分 16時07分 10日 16時00分 11日 04時43分 09時18分 12時20分 14時42分 19時10分 21時02分 21時36分 13日 21時19分	噴火発生から6時間先まで（1時間ごと）に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第49号～53号	1日、5日、8日、12日、15日 16時00分	火山性地震、火山性微動、地殻変動、噴煙、火口付近の地熱域等の状況。
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	噴火予報	19日 11時00分	警報解除。新燃岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなった。霧島山の深いところのマグマ蓄積を示す基線の伸びは停滞。火山性地震は減少傾向。その他の観測データにも活動の活発化を示す変化はみられない。
		解説情報 第54号	19日 11時10分	霧島山を挟む基線の伸びは停滞。火山性地震は減少傾向、7月下旬以降は少ない状態。山体膨張を示す傾斜変化はみられない。噴気や地熱域の状況に特段の変化はない。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第31号～35号	1日、8日、15日、22日、29日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第32号～37号	1日、2日、5日、12日、19日、26日 16時00分	火山性地震の発生状況、火山ガス(二酸化硫黄)の放出量、地殻変動の状況。現地調査による新岳火口の地熱域の状況。
吾妻山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第2号	8日 10時10分	7日に傾斜変動を伴う火山性微動を観測。火山活動がわずかに高まっている可能性。
海徳海山	噴火予報 (活火山であることに留意)	解説情報 第1号	19日 16時30分	付近で変色水を確認したとの通報あり。
	噴火警報(周辺海域警戒)	噴火警報	23日 20時00分	海上保安庁が付近で変色水を確認、海底噴火の可能性。
		解説情報 第2号	23日 20時00分	海上保安庁が付近で変色水を確認、位置の詳細、海底噴火の可能性。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 霧島山(新燃岳)、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。霧島山(新燃岳)の発表は19日8時で終了した。

● 世界の主な地震

令和4年（2022年）8月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

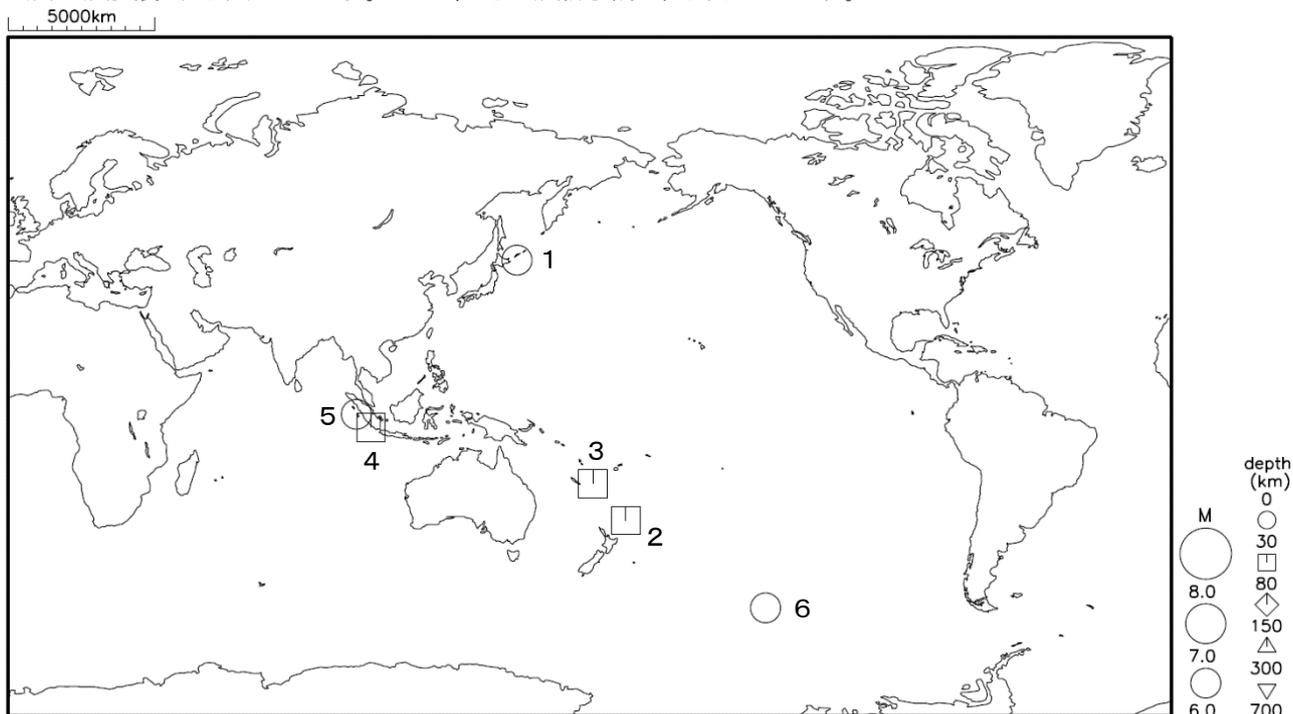


図1 令和4年（2022年）8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和4年（2022年）8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	08月07日22時40分	N43° 43.8′	E147° 44.0′	ごく浅い		6.0	6.0 _G	北海道東方沖			
2	08月14日22時44分	S32° 44.1′	W179° 00.5′	30			6.6	ケルマデック諸島南方			
3	08月15日06時04分	S22° 04.6′	E170° 57.9′	78			6.4	ローヤリティー諸島南東方			
4	08月23日23時31分	S 5° 04.4′	E103° 04.9′	51			6.2	インドネシア、スマトラ南部			
5	08月29日12時29分	N 0° 59.5′	E 98° 36.3′	17			6.2	インドネシア、スマトラ北部			
6	08月30日18時09分	S54° 38.3′	W136° 10.2′	10			6.3	太平洋-南極海嶺			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2022年9月7日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2022年9月7日現在)、国内は総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- ・津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。

● 世界の主な火山活動

令和4年（2022年）8月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和4年（2022年）8月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和4年8月中に震度1以上を観測した地震は157回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 09 38	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.5	37° 29.5' N	137° 18.4' E	10km	M: 2.0
2	1 12 29	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.0	34° 13.9' N	135° 14.0' E	5km	M: 2.3
3	2 01 30	和歌山県北部 和歌山県 2 和歌山市一番丁*=1.9 日高川町土生*=1.6 由良町里*=1.5 1 御坊市茵=1.4 和歌山日高町高家*=1.0 和歌山美浜町和田*=0.8	33° 56.7' N	135° 11.0' E	6km	M: 2.9
4	2 14 12	茨城県沖 茨城県 1 水戸市千波町*=0.8 水戸市栗崎町*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 東海村東海*=0.8 水戸市内原町*=0.7 城里町石塚*=0.7 笠間市石井*=0.6 日立市助川小学校*=0.6 鉾田市汲上*=0.6 水戸市金町=0.5	36° 15.3' N	140° 57.8' E	35km	M: 3.3
5	3 08 47	福島県沖 福島県 3 川内村上川内早渡*=3.3 白河市新白河*=3.0 福島広野町下北迫大谷地原*=2.8 田村市都路町*=2.8 川内村上川内小山平*=2.7 田村市船引町=2.6 古殿町松川新桑原*=2.5 いわき市三和町=2.5 川俣町五百田*=2.5 檜葉町北田*=2.5 田村市大越町*=2.5 田村市常葉町*=2.5 大熊町大川原*=2.5 2 浪江町幾世橋=2.4 須賀川市岩瀬支所*=2.3 小野町小野新町*=2.3 田村市滝根町*=2.3 本宮市本宮*=2.3 川内村下川内=2.3 双葉町両竹*=2.3 郡山市湖南町*=2.3 葛尾村落合落合*=2.3 二本松市油井*=2.2 二本松市針道*=2.2 いわき市平梅本*=2.2 国見町藤田*=2.2 大玉村南小屋=2.2 天栄村下松本*=2.2 小野町中通*=2.2 南相馬市小高区*=2.2 白河市郭内=2.2 本宮市白岩*=2.1 二本松市金色*=2.1 福島広野町下北迫苗代替*=2.1 富岡町本岡*=2.0 泉崎村泉崎*=2.0 大玉村玉井*=1.9 福島伊達市梁川町*=1.9 福島伊達市霊山町*=1.9 郡山市開成*=1.9 飯館村伊丹沢*=1.9 南相馬市原町区高見町*=1.9 玉川村小高*=1.9 いわき市平四ツ波*=1.9 浅川町浅川*=1.9 白河市大信*=1.9 須賀川市八幡山*=1.8 福島市五老内町*=1.8 白河市東*=1.8 相馬市中村*=1.8 鏡石町不時沼*=1.8 白河市表郷*=1.8 西郷村熊倉*=1.8 郡山市朝日=1.8 中島村滑津*=1.8 石川町長久保*=1.7 桑折町谷地*=1.7 福島伊達市前川原*=1.7 福島市飯野町*=1.7 猪苗代町千代田*=1.7 須賀川市長沼支所*=1.6 福島市松木町=1.6 須賀川市八幡町*=1.6 福島市桜木町*=1.6 棚倉町棚倉中居野=1.6 白河市八幡小路*=1.6 南相馬市鹿島区西町*=1.6 いわき市小名浜=1.5 大熊町野上*=1.5 会津若松市追手町*=1.5 福島伊達市保原町*=1.5 会津美里町新鶴庁舎*=1.5 福島伊達市月館町*=1.5 1 平田村永田*=1.4 南相馬市原町区三島町=1.4 古殿町松川横川=1.3 南相馬市鹿島区栢窪=1.3 会津若松市材木町=1.3 会津若松市北会津町*=1.3 猪苗代町城南=1.3 矢祭町戸塚*=1.2 いわき市錦町*=1.2 新地町谷地小屋*=1.2 喜多方市塩川町*=1.2 天栄村湯本支所*=1.2 会津美里町本郷庁舎*=1.2 矢吹町一本木*=1.2 磐梯町磐梯*=1.1 下郷町高崎*=1.1 南相馬市原町区本町*=1.0 矢祭町東館*=1.0 三春町大町*=1.0 二本松市小浜*=0.9 鮫川村赤坂中野*=0.9 下郷町塩生*=0.8 塙町塙*=0.7 棚倉町棚倉ヶ丘*=0.6 宮城県 2 宮城川崎町前川*=1.9 大河原町新南*=1.6 岩沼市桜*=1.6 山元町浅生原*=1.6 蔵王町円田*=1.6 柴田町船岡=1.5 七ヶ宿町関*=1.5 1 角田市角田*=1.3 仙台空港=1.3 名取市増田*=1.3 村田町村田*=1.2 丸森町鳥屋*=1.2 亶理町悠里*=1.2 仙台青葉区作並*=1.2 白石市亶理町*=1.2 松島町高城=1.1 大崎市田尻*=1.0 仙台若林区遠見塚*=1.0 東松島市小野*=1.0 仙台青葉区大倉=1.0 大衡村大衡*=1.0 石巻市桃生町*=0.9 仙台太白区山田*=0.9 登米市中田町=0.8 富谷市富谷*=0.8 仙台宮城野区五輪=0.8 仙台区将監*=0.8 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 宮城加美町中新田*=0.7 仙台宮城野区苦竹*=0.7 丸森町上滝=0.7 大崎市古川三日町=0.7 大崎市古川大崎=0.7 大崎市松山*=0.7 仙台青葉区雨宮*=0.7 仙台青葉区落合*=0.6 塩竈市今宮町*=0.6 石巻市大街道南*=0.5 石巻市北上町*=0.5 石巻市泉町=0.5 山形県 2 米沢市林泉寺*=1.7 米沢市アルカディア=1.5 1 上山市河崎*=1.3 白鷹町荒砥*=1.2 米沢市駅前=1.1 高島町高島*=1.0 米沢市金池*=0.9 南陽市三間通*=0.8 東根市中央*=0.6 山辺町緑ヶ丘*=0.6 山形川西町上小松*=0.6 長井市本町*=0.5 天童市老野森*=0.5 茨城県 2 笠間市石井*=2.3 水戸市内原町*=2.1 城里町小勝*=2.0 水戸市千波町*=1.9 笠間市中央*=1.9 日立市助川小学校*=1.8 笠間市下郷*=1.7 常陸大宮市北町*=1.7 城里町石塚*=1.7 水戸市栗崎町*=1.6 東海村東海*=1.6 小美玉市堅倉*=1.6 ひたちなか市東石川*=1.5 水戸市金町=1.5 桜川市岩瀬*=1.5 1 ひたちなか市南神敷台*=1.4 小美玉市上玉里*=1.4 土浦市常名=1.4 石岡市柿岡=1.4 筑西市門井*=1.4 桜川市羽田*=1.4 常陸太田市大中町*=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 那珂市瓜連*=1.3 小美玉市小川*=1.3 石岡市若宮*=1.3 高萩市安良川*=1.2				

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		茨城町小堤*=1.2 那珂市福田*=1.2 石岡市八郷*=1.2 かすみがうら市上土田*=1.2 桜川市真壁*=1.2 日立市役所*=1.2 常陸太田市高柿町*=1.2 大子町池田*=1.1 鉾田市汲上*=1.1 土浦市藤沢*=1.1 北茨城市磯原町*=1.1 日立市十王町友部*=1.1 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 稲敷市江戸崎甲*=1.0 筑西市二木成*=1.0 常陸太田市町屋町=1.0 城里町阿波山*=1.0 高萩市本町*=1.0 石岡市石岡*=1.0 つくば市天王台*=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 常陸大宮市高部*=0.9 筑西市舟生=0.9 筑西市海老ヶ島*=0.9 常陸太田市金井町*=0.9 かすみがうら市大和田*=0.9 坂東市山*=0.8 土浦市田中*=0.8 北茨城市中郷町*=0.8 常陸太田市町田町*=0.8 取手市寺田*=0.8 行方市麻生*=0.8 つくば市小莖*=0.8 鉾田市鉾田=0.8 下妻市本城町*=0.7 つくば市研究学園*=0.7 鉾田市造谷*=0.7 潮来市辻*=0.7 美浦村受領*=0.7 稲敷市伊佐津*=0.7 結城市中央町*=0.6 常総市水海道諏訪町*=0.6 潮来市堀之内=0.6 牛久市中央*=0.6 坂東市役所*=0.5 常陸大宮市中富町=0.5 龍ヶ崎市役所*=0.5 下妻市鬼怒*=0.5 那須町寺子*=1.8 1 那須塩原市共墾社*=1.4 宇都宮市明保野町=1.4 市貝町市塙*=1.4 栃木那珂川町小川*=1.3 大田原市本町*=1.2 那須塩原市あたご町*=1.2 高根沢町石末*=1.2 宇都宮市中里町*=1.1 芳賀町祖母井*=1.1 那須塩原市塩原庁舎*=1.0 那須塩原市鍋掛*=0.9 那須塩原市中塩原*=0.9 鹿沼市晃望台*=0.9 真岡市田町*=0.9 益子町益子=0.9 茂木町茂木*=0.9 栃木那珂川町馬頭*=0.9 小山市神鳥谷*=0.8 大田原市黒羽田町=0.8 栃木さくら市喜連川*=0.8 那須塩原市墓沼=0.8 日光市瀬川=0.7 那須烏山市神長=0.7 宇都宮市塙田*=0.6 那須烏山市大金*=0.6 鹿沼市今宮町*=0.6 下野市笹原*=0.5 真岡市荒町*=0.5 日光市芹沼*=0.5 栃木市岩舟町静*=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=0.7 住田町世田米*=0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*=0.6 千葉県 1 白井市復*=0.8 芝山町小池*=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.7 香取市役所*=0.7 香取市仁良*=0.7 野田市鶴奉*=0.7 富里市七栄*=0.7 香取市佐原平田=0.6 野田市東宝珠花*=0.6 成田市名古屋=0.6 栄町安食台*=0.6 成田市松子*=0.5 習志野市鷺沼*=0.5 八千代市大和田新田*=0.5				
6	3 18 19	茨城県沖 茨城県	36° 27.8' N	140° 49.7' E	28km	M: 3.1
		1 東海村東海*=0.8 水戸市内原町*=0.5 ひたちなか市東石川*=0.5 水戸市千波町*=0.5				
7	3 20 20	豊後水道 愛媛県 高知県	32° 51.6' N	132° 27.2' E	30km	M: 3.1
		1 愛南町城辺*=0.8 愛南町一本松*=0.5 1 宿毛市桜町*=1.2 宿毛市片島=0.7				
8	3 22 31	千葉県東方沖 茨城県 千葉県	35° 48.7' N	140° 53.6' E	11km	M: 3.8
		1 神栖市波崎*=0.8 稲敷市須賀津*=0.5 1 銚子市小畑新町=1.4 銚子市川口町=1.1 銚子市若宮町*=0.6				
9	3 22 45	薩摩半島西方沖 鹿児島県	31° 15.0' N	129° 56.1' E	9km	M: 3.7
		1 南九州市穎娃町牧之内*=1.4 枕崎市高見町=1.2 南さつま市大浦町*=1.0 鹿児島市喜入町*=0.9 南さつま市坊津町久志*=0.7 鹿児島市下福元=0.5				
10	4 01 41	宗谷地方北部 北海道	45° 02.2' N	141° 52.2' E	7km	M: 4.1
		4 幌延町宮園町*=4.2 3 天塩町川口*=3.1 2 豊富町西6条*=2.0 1 遠別町本町*=1.4 上川中川町中川*=1.0				
11	4 01 59	宗谷地方北部 北海道	45° 02.7' N	141° 52.7' E	8km	M: 3.5
		3 幌延町宮園町*=3.2 2 豊富町西6条*=2.2 天塩町川口*=1.5				
12	4 02 03	宗谷地方北部 北海道	45° 02.2' N	141° 52.4' E	7km	M: 1.7
		1 幌延町宮園町*=1.1				
13	4 04 28	宗谷地方北部 北海道	45° 02.3' N	141° 52.2' E	9km	M: 2.9
		3 幌延町宮園町*=2.8 1 天塩町川口*=1.1 豊富町西6条*=0.6				
14	4 05 19	長野県南部 長野県	35° 50.4' N	137° 34.9' E	6km	M: 2.4
		1 木曾町三岳*=1.2 王滝村役場*=0.6				
15	4 07 09	宗谷地方北部 北海道	45° 02.5' N	141° 52.2' E	7km	M: 1.5
		1 幌延町宮園町*=0.9				
16	4 09 48	福島県沖 宮城県	37° 36.7' N	141° 37.1' E	57km	M: 5.6
		4 石巻市桃生町*=3.8 丸森町鳥屋*=3.5 3 岩沼市桜*=3.4 山元町浅生原*=3.4 石巻市大街道南*=3.3 利府町利府*=3.2 登米市迫町*=3.2 角田市角田*=3.1 東松島市矢本*=3.1 宮城美里町木間塚*=3.1 大崎市古川三日町=3.1 大崎市田尻*=3.0 名取市増田*=3.0 石巻市相野谷*=3.0 登米市豊里町*=3.0 松島町高城=3.0 大崎市古川旭*=3.0 大河原町新南*=3.0 宮城川崎町前川*=3.0 亙理町悠里*=3.0 村田町村田*=2.9 大崎市松山*=2.9 白石市亙理町*=2.9 石巻市前谷地*=2.9 涌谷町新町裏=2.8 登米市南方町*=2.8 柴田町船岡=2.8 登米市中田町=2.8 東松島市小野*=2.8 蔵王町円田*=2.8 栗原市若柳*=2.7 登米市登米町*=2.7 七ヶ浜町東宮浜*=2.7 登米市米山町*=2.7 大崎市三本木*=2.7 丸森町上滝=2.6 色麻町四竈*=2.6 大郷町粕川*=2.6 仙台空港=2.6 栗原市築館*=2.5 栗原市高清水*=2.5				

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		大崎市古川大崎=2.5 塩竈市今宮町*=2.5 2 宮城美里町北浦*=2.4 大崎市鹿島台*=2.4 仙台青葉区落合*=2.4 大衡村大衡*=2.4 仙台若林区遠見塚*=2.3 仙台太白区山田*=2.3 石巻市泉町=2.3 石巻市北上町*=2.3 登米市石越町*=2.3 女川町女川*=2.3 宮城加美町中新田*=2.3 栗原市志波姫*=2.3 仙台宮城野区苦竹*=2.3 仙台青葉区作並*=2.2 仙台宮城野区五輪=2.2 登米市東和町*=2.2 仙台区将監*=2.2 気仙沼市笹が陣*=2.2 石巻市雄勝町*=2.2 多賀城市中央*=2.2 七ヶ宿町関*=2.2 仙台青葉区雨宮*=2.1 栗原市栗駒=2.1 栗原市金成*=2.1 栗原市一迫*=2.1 仙台青葉区大倉=2.1 富谷市富谷*=2.1 宮城加美町小野田*=2.0 気仙沼市赤岩=2.0 大和町吉岡*=2.0 石巻市鮎川浜*=2.0 登米市津山町*=1.9 石巻市大瓜=1.9 気仙沼市唐桑町*=1.9 南三陸町歌津*=1.7 大崎市鳴子*=1.7 栗原市鶯沢*=1.6 宮城加美町宮崎*=1.6 大崎市岩出山*=1.6 栗原市花山*=1.5 1 気仙沼市本吉町津谷*=1.3 南三陸町志津川=1.2 気仙沼市本吉町西川内=1.1 4 相馬市中村*=4.2 檜葉町北田*=4.0 国見町藤田*=3.9 浪江町幾世橋=3.9 福島伊達市梁川町*=3.8 双葉町両竹*=3.8 桑折町谷地*=3.7 福島伊達市保原町*=3.7 川俣町五百田*=3.7 福島伊達市前川原*=3.6 福島伊達市霊山町*=3.6 二本松市油井*=3.6 泉崎村泉崎*=3.5 田村市都路町*=3.5 福島市松木町=3.5 福島市五老内町*=3.5 南相馬市小高町*=3.5 3 福島市桜木町*=3.4 小野町小野新町*=3.4 いわき市三和町=3.4 福島広野町下北迫大谷地原*=3.4 大熊町大川原*=3.4 新地町谷地小屋*=3.4 本宮市白岩*=3.3 天栄村下松本*=3.3 飯館村伊丹沢*=3.3 南相馬市原町区三島町=3.3 南相馬市鹿島区栢窪=3.3 南相馬市原町区高見町*=3.3 南相馬市鹿島区西町*=3.3 福島伊達市月館町*=3.2 郡山市湖南町*=3.2 二本松市釘道*=3.2 いわき市平梅本*=3.2 南相馬市原町区本町*=3.2 白河市新白河*=3.1 いわき市平四ツ波*=3.1 白河市表郷*=3.1 須賀川市八幡山*=3.1 須賀川市岩瀬支所*=3.1 葛尾村落合落合*=3.1 須賀川市八幡町*=3.1 大玉村南小屋=3.1 田村市滝根町*=3.1 郡山市開成*=3.1 川内村上川内早渡*=3.0 鏡石町不時沼*=3.0 郡山市朝日=3.0 玉川村小高*=3.0 小野町中通*=3.0 田村市船引町=3.0 田村市常葉町*=3.0 本宮市本宮*=2.9 大玉村玉井*=2.9 田村市大越町*=2.9 富岡町本岡*=2.9 中島村滑津*=2.9 大熊町野上*=2.8 須賀川市長沼支所*=2.8 福島市飯野町*=2.8 古殿町松川新桑原*=2.8 二本松市金色*=2.8 石川町長久保*=2.7 福島広野町下北迫苗代替*=2.6 川内村上川内小山平*=2.6 浅川町浅川*=2.6 白河市東*=2.5 矢吹町一本木*=2.5 2 棚倉町棚倉中居野=2.4 平田村永田*=2.4 猪苗代町千代田*=2.4 白河市郭内=2.3 矢祭町東館*=2.3 いわき市小浜浜=2.3 いわき市錦町*=2.3 白河市大信*=2.2 二本松市小浜*=2.2 矢祭町戸塚*=2.2 三春町大町*=2.2 塙町塙*=2.1 古殿町松川横川=2.1 猪苗代町城南=2.1 白河市八幡小路*=2.1 西郷村熊倉*=2.1 会津美里町新鶴庁舎*=2.0 磐梯町磐梯*=1.8 柳津町柳津*=1.8 会津坂下町市中三番甲*=1.7 湯川村清水田*=1.7 鮫川村赤坂中野*=1.7 石岡市若宮*=1.6 喜多方市高郷町*=1.6 西会津町登生島*=1.6 棚倉町棚倉館ヶ丘*=1.6 天栄村湯本支所*=1.5 喜多方市塩川町*=1.5 下郷町高崎*=1.5 1 西会津町野沢=1.4 会津美里町本郷庁舎*=1.3 会津若松市材木町=1.2 只見町黒谷*=1.2 会津若松市北会津町*=1.1 会津美里町高田庁舎*=1.1 南会津町界*=1.1 下郷町塩生*=1.0 南会津町田島=0.9 3 一関市室根町*=2.5 2 一関市藤沢町*=2.3 矢巾町南矢幅*=2.2 一関市花泉町*=2.2 一関市千厩町*=2.2 盛岡市蕨川*=2.2 普代村銅屋*=2.1 住田町世田米*=2.1 一関市東山町*=2.0 奥州市前沢*=2.0 北上市相去町*=1.8 遠野市青笹町*=1.8 平泉町平泉*=1.8 一関市竹山町*=1.8 釜石市中妻町*=1.8 花巻市東和町*=1.8 奥州市胆沢*=1.7 奥州市衣川*=1.7 盛岡市洪民*=1.7 野田村野田*=1.7 奥州市江刺*=1.7 大船渡市大船渡町=1.7 宮古市田老*=1.6 盛岡市山王町=1.6 一関市大東町=1.6 花巻市石鳥谷町*=1.5 花巻市材木町*=1.5 八幡平市田頭*=1.5 紫波町紫波中央駅前*=1.5 滝沢市鶴飼*=1.5 遠野市宮守町*=1.5 金ヶ崎町西根*=1.5 1 陸前高田市高田町*=1.4 八幡平市野駄*=1.4 一関市川崎町*=1.4 奥州市水沢大鐘町=1.4 奥州市水沢佐倉河*=1.4 久慈市枝成沢=1.3 花巻市大迫町=1.3 北上市柳原町=1.3 宮古市五月町*=1.2 宮古市区界*=1.2 久慈市川崎町=1.2 八幡平市大更=1.2 山田町八幡町=1.1 山田町大沢*=1.1 大船渡市猪川町=1.1 大船渡市盛町*=1.1 宮古市川井*=1.1 釜石市只越町=1.1 岩手町五日市*=1.1 一戸町高善寺*=1.1 二戸市福岡=0.9 宮古市楸ヶ崎=0.9 西和賀町沢内川舟*=0.9 久慈市長内町*=0.9 盛岡市馬場町*=0.8 二戸市石切所*=0.8 雫石町千刈田=0.8 西和賀町川尻*=0.7 花巻市大迫総合支所*=0.7 葛巻町葛巻元木=0.6 岩手洋野町種子=0.6 宮古市長沢=0.6 3 米沢市林泉寺*=2.6 米沢市アルカディア=2.5 2 米沢市駅前=2.2 高島町高島*=2.2 山形川西町上小松*=2.2 南陽市三間通*=2.1 中山町長崎*=2.1 白鷹町荒砥*=2.0 上山市河崎*=2.0 長井市本町*=2.0 米沢市金池*=1.9 河北町谷地=1.8 山形小国町岩井沢=1.7 東根市中央*=1.7 山辺町緑ヶ丘*=1.6 村山市中央*=1.6 天童市老野森*=1.6 山形小国町小国小坂町*=1.5 白鷹町黒鴨=1.5 最上町向町*=1.5 1 大蔵村肘折*=1.4 河北町役場*=1.4 飯豊町椿*=1.4 飯豊町上原*=1.3 酒田市飛鳥*=1.3 尾花沢市若葉町*=1.3 鶴岡市藤島*=1.2 酒田市亀ヶ崎=1.2 山形朝日町宮宿*=1.2 三川町横山*=1.1 新庄市東谷地田町=1.1 山形市薬師町*=1.1 寒河江市中央*=1.1 寒河江市西根*=1.0 佐佐町佐佐=1.0 佐佐町舞鶴*=1.0 大江町左沢*=1.0 大石町緑町*=1.0 鶴岡市道田町*=1.0 大蔵村清水*=1.0 戸沢村古口*=1.0 山形市緑町=1.0 酒田市山田*=1.0 西川町海味*=0.9 舟形町舟形*=0.9 鶴岡市温海川=0.9 山形市旅館町*=0.9 庄内町余目*=0.9 真室川町新町*=0.7 新庄市住吉町*=0.7 新庄市堀端町*=0.5 3 大子町池田*=2.5 2 笠間市石井*=2.4 日立市助川小学校*=2.3 東海村東海*=2.3 水戸市内原町*=2.2 常陸太田市金井町*=2.2 常陸大宮市山方*=2.2 日立市十王町友部*=2.1 高萩市安良川*=2.1 城里町石塚*=2.1 城里町小勝*=2.1 常陸太田市高柿町*=2.0 北茨城市磯原町*=2.0 笠間市中央*=2.0 常陸大宮市野口*=2.0 那珂市瓜連*=2.0 土浦市常名=2.0 水戸市千波町*=1.9 北茨城市中郷町*=1.9 水戸市栗崎町*=1.9 石岡市柿園=1.9 常陸大宮市北町*=1.9 高萩市本町*=1.8 鉾田市汲上*=1.8 ひたちなか市南神敷台*=1.8 日立市役所*=1.8 土浦市藤沢*=1.7 筑西市門井*=1.7 桜川市真壁*=1.7 水戸市金町=1.7 那珂市福田*=1.7 小美玉市堅倉*=1.7 石岡市若宮*=1.6 石岡市八郷*=1.6 坂東市馬立*=1.6 坂東市山*=1.6 筑西市舟生=1.6				
		福島県				
		岩手県				
		山形県				
		茨城県				

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模											
栃木県		桜川市羽田*1.6 笠間市下郷*1.6 ひたちなか市東石川*1.6 茨城町小堤*1.6 常陸太田市大中町*1.6 城里町阿波山*1.6 小美玉市小川*1.6 小美玉市上玉里*1.6 常総市新石下*1.5 五霞町小福田*1.5 常陸大宮市中富町*1.5 常陸太田市町屋町*1.5 かすみがうら市上土田*1.5 行方市麻生*1.5 常陸太田市町田町*1.5 1 常陸大宮市高部*1.4 取手市藤代*1.4 つくば市天王台*1.4 つくば市研究学園*1.4 茨城鹿嶋市宮中*1.4 稲敷市江戸崎甲*1.4 筑西市二木成*1.4 鉾田市造谷*1.4 つくばみらい市福田*1.4 稲敷市役所*1.3 稲敷市伊佐津*1.3 桜川市岩瀬*1.3 鉾田市鉾田*1.3 土浦市田中*1.3 取手市寺田*1.3 つくば市小莖*1.3 茨城鹿嶋市鉢形*1.3 境町旭町*1.3 つくばみらい市加藤*1.2 茨城古河市下大野*1.2 龍ヶ崎市役所*1.2 潮来市辻*1.2 美浦村受領*1.2 かすみがうら市大和田*1.2 常総市水海道諏訪町*1.2 阿見町中央*1.1 稲敷市結佐*1.1 筑西市海老ヶ島*1.1 ひたちなか市山ノ上町*1.1 茨城古河市仁連*1.1 結城市中央町*1.1 下妻市鬼怒*1.1 稲敷市須賀津*1.0 潮来市堀之内*1.0 八千代町菅谷*1.0 坂東市岩井*1.0 下妻市本城町*1.0 行方市玉造*0.9 守谷市大柏*0.9 坂東市役所*0.9 牛久市中央*0.9 利根町布川*0.8 大洗町磯浜町*0.7 3 那須町寺子*2.7															
		青森県		2 大田原市本町*2.0 高根沢町石末*2.0 栃木那珂川町小川*2.0 大田原市黒羽田町*1.9 宇都宮市明保野町*1.9 那須塩原市鍋掛*1.8 市貝町市塙*1.8 芳賀町祖母井*1.8 栃木那珂川町馬頭*1.7 那須塩原市共興社*1.6 那須塩原市あたご町*1.6 宇都宮市中里町*1.5 鹿沼市晃望台*1.5 益子町益子*1.5 茂木町茂木*1.5 栃木さくら市喜連川*1.5 那須烏山市神長*1.5 那須烏山市大金*1.5 1 真岡市田町*1.4 栃木市岩舟町静*1.3 小山市神鳥谷*1.3 下野市田中*1.3 矢板市本町*1.2 那須塩原市塩原庁舎*1.2 真岡市荒町*1.2 那須烏山市役所*1.2 下野市笹原*1.2 下野市大松山*1.2 日光市鬼怒川温泉大原*1.1 日光市芹沼*1.1 栃木市大平町富田*1.1 鹿沼市口栗野*1.1 栃木さくら市氏家*1.1 日光市瀬川*1.0 那須塩原市中塩原*1.0 宇都宮市旭*1.0 足利市大正町*1.0 栃木市藤岡町藤岡*1.0 茂木町北高岡天矢場*0.9 那須塩原市臺沼*0.9 宇都宮市塙田*0.9 栃木市旭町*0.9 佐野市高砂町*0.8 鹿沼市今宮町*0.8 野木町丸林*0.8 佐野市中町*0.8 佐野市葛生東*0.8 日光市足尾町中才*0.7 栃木市万町*0.7 2 階上町道仏*1.9 八戸市南郷*1.7 おいらせ町中下田*1.6													
				秋田県		1 六戸町大落瀬*1.4 青森南部町苔米地*1.4 五戸町古館*1.2 東北町上北南*1.2 おいらせ町上明堂*1.2 七戸町森ノ上*1.1 青森南部町平*0.8 七戸町七戸*0.8 十和田市西十二番町*0.8 八戸市内丸*0.7 子子町子子*0.7 八戸市湊町*0.6 2 仙北市西木町上松木内*1.5 1 大仙市高梨*1.4 由利本荘市西目町沼田*1.3 羽後町西馬音内*1.2 秋田美郷町土崎*1.2 大仙市刈和野*1.2 由利本荘市前郷*1.2 横手市大雄*1.1 大仙市大曲花園町*1.1 秋田市河辺和田*1.1 井川町北川尻*1.0 秋田美郷町六郷東根*1.0 大仙市北長野*0.9 大仙市太田町太田*0.9 三種町森岳*0.8 秋田市雄和新波*0.8 にかほ市平沢*0.8 横手市雄物川町今宿*0.8 湯沢市川連町*0.8 東成瀬村椿川*0.8 湯沢市横堀*0.7 東成瀬村田子内*0.7 湯沢市沖鶴*0.6 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.6 仙北市田沢湖生保内上清水*0.5											
						群馬県		2 渋川市赤城町*1.5 邑楽町中野*1.5 1 伊勢崎市西久保町*1.4 桐生市黒保根町*1.3 太田市西本町*1.2 大泉町日の出*1.2 群馬明和町新里*1.1 千代田町赤岩*1.1 前橋市粕川町*1.0 前橋市富士見町*1.0 沼田市西倉内町*0.9 前橋市鼻毛石町*0.9 桐生市元宿町*0.9 伊勢崎市境*0.9 板倉町板倉*0.9 伊勢崎市今泉町*0.8 太田市浜町*0.8 太田市粕川町*0.8 館林市城町*0.8 渋川市吹屋*0.8 沼田市白沢町*0.8 前橋市堀越町*0.8 高崎市高松町*0.8 伊勢崎市東町*0.7 沼田市利根町*0.7 太田市新田金井町*0.7 安中市安中*0.7 玉村町下新田*0.7 桐生市新里町*0.6 桐生市美原町*0.6 渋川市伊香保町*0.5 みどり市笠懸町*0.5 吉岡町下野田*0.5 高崎市足門町*0.5 太田市大原町*0.5 沼田市下久屋町*0.5									
								埼玉県		2 宮代町笠原*1.7 加須市大利根*1.5 久喜市青葉*1.5 春日部市谷原新田*1.5 幸手市東*1.5 1 久喜市下早見*1.4 久喜市栗橋*1.3 鴻巣市吹上富士見*1.2 春日部市柏壁*1.2 春日部市金崎*1.2 さいたま中央区下落合*1.2 東松山市松葉町*1.1 川島町下八ツ林*1.1 白岡市千駄野*1.1 熊谷市大里*1.0 加須市三俣*1.0 加須市騎西*1.0 加須市北川辺*1.0 鴻巣市川里*1.0 さいたま大宮区天沼町*1.0 熊谷市江南*0.9 行田市南河原*0.9 鴻巣市中央*0.9 久喜市鷲宮*0.9 吉見町下細谷*0.9 吉川市きよみ野*0.9 さいたま見沼区堀崎*0.9 松伏町松伏*0.8 さいたま北区宮原*0.8 さいたま大宮区大門*0.8 行田市本丸*0.8 本庄市児玉町*0.8 久喜市菖蒲*0.8 滑川町福田*0.8 嵐山町杉山*0.8 ときがわ町桃木*0.7 上尾市本町*0.7 戸田市上戸田*0.7 八潮市中央*0.7 鶴ヶ島市三ツ木*0.7 さいたま西区指扇*0.7 本庄市本庄*0.7 羽生市東*0.7 さいたま緑区中尾*0.7 深谷市川本*0.7 熊谷市妻沼*0.7 深谷市仲町*0.6 さいたま浦和区高砂*0.6 和光市広沢*0.6 秩父市近戸町*0.6 桶川市泉*0.6 北本市本町*0.6 三郷市中央*0.6 坂戸市千代田*0.6 熊谷市桜町*0.6 熊谷市宮町*0.6 毛呂山町中央*0.6 川口市安行領家*0.6 埼玉美里町木部*0.5 蓮田市黒浜*0.5 深谷市花園*0.5 越生町越生*0.5 狭山市入間川*0.5 東松山市市ノ川*0.5 越谷市越ヶ谷*0.5							
										千葉県		2 野田市鶴奉*1.5 1 白井市復*1.4 香取市佐原平田*1.3 香取市役所*1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.3 浦安市日の出*1.3 香取市仁良*1.2 野田市東宝珠花*1.2 八千代市大和田新田*1.2 成田国際空港*1.1 成田市名古屋*1.1 柏市旭町*1.1 印西市大森*1.1 印西市笠神*1.1 栄町安食台*1.1 千葉中央区中央港*1.0 千葉花見川区花島町*1.0 千葉若葉区小倉台*1.0 千葉佐倉市海隣寺町*1.0 習志野市鷺沼*1.0 印西市美瀬*1.0 富里市七栄*1.0 香取市佐原諏訪台*1.0 柏市柏*0.9 八街市八街*0.9 東金市日吉台*0.9 山武市埴谷*0.9 千葉美浜区ひび野*0.9 成田市松子*0.9 神崎町神崎本宿*0.8 多古町多古*0.8 芝山町小池*0.8 千葉稲毛区園生町*0.8 船橋市湊町*0.7 柏市大島町*0.7 山武市松尾町富士見台*0.7 千葉中央区千葉市役所*0.6 銚子市小畑新町*0.5 長南町総合グラウンド*0.5					

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		新潟県 2 新潟北区東栄町*=2.3 新潟南区白根*=2.0 阿賀野市姥ヶ橋*=1.9 新潟空港=1.9 南魚沼市六日町=1.8 新潟秋葉区新津東町*=1.8 新潟江南区泉町*=1.7 阿賀野市岡山町*=1.6 新潟西区寺尾東*=1.6 新発田市乙次*=1.5 村上市岩船駅前*=1.5 新潟中央区美咲町=1.5 1 見附市昭和町*=1.4 新発田市住田*=1.4 聖籠町諏訪山*=1.4 阿賀野市山崎*=1.4 阿賀町鹿瀬中学校*=1.4 新潟東区下木戸*=1.4 魚沼市今泉*=1.3 新発田市中央町*=1.3 五泉市太田*=1.3 長岡市山古志竹沢*=1.2 長岡市東川口*=1.2 加茂市幸町*=1.2 刈羽村割町新田*=1.2 上越市三和区井ノ口*=1.1 長岡市小島谷*=1.1 長岡市中之島*=1.1 田上町原ヶ崎新田*=1.1 村上市山口*=1.1 阿賀町津川*=1.1 南魚沼市塩沢庁舎*=1.0 村上市片町*=1.0 村上市岩沢*=1.0 長岡市上岩井*=0.9 三条市新堀*=0.9 村上市三之町*=0.9 阿賀町鹿瀬支所*=0.9 三条市西裏館*=0.8 関川村下関*=0.8 胎内市新和町=0.8 新潟西蒲区役所=0.8 阿賀町豊川*=0.7 長岡市与板町与板*=0.6 村上市塩町=0.6 村上市府屋*=0.6				
		東京都 1 東京千代田区大手町=1.0 東京渋谷区本町*=1.0 東京江東区越中島*=0.9 東京杉並区高井戸*=0.9 東京足立区伊興*=0.9 小平市小川町*=0.9 東京荒川区荒川*=0.8 東京足立区神明南*=0.8 調布市西つじヶ丘*=0.8 東京荒川区東尾久*=0.7 東京江戸川区中央*=0.7 東京江東区森下*=0.7 東京江東区枝川*=0.7 東京中野区江古田*=0.7 東京北区西ヶ原*=0.7 東京港区南青山*=0.6 東京文京区大塚*=0.6 東京江戸川区船堀*=0.6 東京板橋区相生町*=0.5 東京練馬区東大泉*=0.5 東京練馬区光が丘*=0.5 東京葛飾区立石*=0.5 三鷹市野崎*=0.5 東京千代田区富士見*=0.5 東京中央区勝どき*=0.5 東京新宿区上落合*=0.5 東京文京区本郷*=0.5				
		神奈川県 1 横浜中区山手町=0.6				
17	4 15 38	福島県沖 福島県 1 双葉町両竹*=0.9	37° 49.1' N	141° 36.4' E	49km	M: 3.7
18	4 18 58	岩手県沿岸北部 青森県 岩手県 1 階上町道仏*=0.8 1 遠野市青笹町*=1.3 宮古市区界*=0.5	39° 45.4' N	141° 50.5' E	58km	M: 3.5
19	6 10 41	硫黄島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.5	25° 30.7' N	141° 09.2' E	95km	M: 4.6
20	6 12 14	神奈川県西部 神奈川県 1 小田原市荻窪*=0.9	35° 16.1' N	139° 05.0' E	7km	M: 2.4
21	6 21 23	茨城県沖 茨城県 3 ひたちなか市南神敷台*=2.5 東海村東海*=2.5 2 水戸市内原町*=2.4 日立市助川小学校*=2.4 笠間市石井*=2.3 水戸市千波町*=2.2 水戸市金町=2.1 水戸市栗崎町*=2.1 茨城鹿嶋市宮中*=2.1 鉾田市汲上*=2.1 土浦市常名=2.0 高萩市安良川*=2.0 那珂市福田*=2.0 常陸太田市金井町*=1.9 ひたちなか市山ノ上町=1.9 小美玉市堅倉*=1.8 小美玉市上玉里*=1.8 茨城鹿嶋市鉢形=1.8 ひたちなか市東石川*=1.8 潮来市堀之内=1.8 鉾田市鉾田=1.8 鉾田市造谷*=1.8 石岡市柿岡=1.7 茨城町小堤*=1.7 北茨城市中郷町*=1.7 城里町小勝*=1.7 行方市山田*=1.7 小美玉市小川*=1.7 日立市役所*=1.7 日立市十王町友部*=1.6 かすみがうら市土上土田*=1.6 石岡市石岡*=1.6 稲敷市須賀津*=1.5 かすみがうら市大和田*=1.5 神栖市溝口*=1.5 高萩市本町*=1.5 行方市麻生*=1.5 土浦市藤沢*=1.5 石岡市若宮*=1.5 那珂市瓜連*=1.5 笠間市中央*=1.5 常陸太田市高柿町*=1.5 1 大子町池田*=1.4 城里町石塚*=1.4 取手市藤代*=1.4 つくば市天王台*=1.4 潮来市辻*=1.4 稲敷市江戸崎甲*=1.4 行方市玉造*=1.4 つくば市小茎*=1.3 常陸大宮市北町*=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 稲敷市結佐*=1.3 筑西市舟生=1.3 筑西市門井*=1.3 龍ヶ崎市役所*=1.3 取手市寺田*=1.3 笠間市下郷*=1.3 北茨城市磯原町*=1.2 つくば市研究学園*=1.2 大洗町磯浜町*=1.2 美浦村受領*=1.2 常陸大宮市野口*=1.2 桜川市岩瀬*=1.2 桜川市真壁*=1.2 桜川市羽田*=1.2 常総市新石下*=1.2 つくばみらい市加藤*=1.2 つくばみらい市福田*=1.2 土浦市田中*=1.2 下妻市鬼怒*=1.2 取手市井野*=1.2 石岡市八郷*=1.1 稲敷市伊佐津*=1.1 牛久市中央*=1.1 結城市中央町*=1.1 筑西市海老ヶ島*=1.0 神栖市波崎*=1.0 常総市水海道諏訪町*=1.0 常陸太田市町屋町=1.0 常陸太田市町田町*=1.0 阿見町中央*=1.0 稲敷市役所*=1.0 下妻市本城町*=1.0 茨城古河市仁連*=0.9 八千代町菅谷*=0.9 境町旭町*=0.9 筑西市二木成*=0.9 城里町阿波山*=0.9 守谷市大柏*=0.8 利根町布川=0.7 坂東市岩井=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 坂東市役所*=0.6	36° 15.0' N	141° 07.0' E	30km	M: 5.0
		福島県 2 白河市新白河*=1.8 白河市大信*=1.8 玉川村小高*=1.7 郡山市湖南町*=1.7 天栄村下松本*=1.6 泉崎村泉崎*=1.6 白河市表郷*=1.5 白河市東*=1.5 棚倉町棚倉中居野=1.5 1 須賀川市岩瀬支所*=1.4 郡山市開成*=1.3 古殿町松川新桑原*=1.3 飯館村伊丹沢*=1.2 大玉村南小屋=1.2 鏡石町不時沼*=1.2 中島村滑津*=1.2 浅川町浅川*=1.2 白河市郭内=1.2 田村市船引町=1.2 本宮市本宮*=1.2 須賀川市八幡山*=1.1 いわき市錦町*=1.1 郡山市朝日=1.1 福島伊達市霊山町*=1.1 田村市滝根町*=1.0 西郷村熊倉*=1.0 二本松市油井*=1.0 矢祭町東館*=1.0 川俣町五百田*=1.0 古殿町松川横川=1.0 須賀川市八幡町*=1.0 二本松市金色*=1.0 田村市常葉町*=1.0 双葉町両竹*=0.9 浪江町幾世橋=0.9 国見町藤田*=0.9 石川町長久保*=0.9 田村市都路町*=0.9 福島市五老内町*=0.9 矢祭町戸塚*=0.9 いわき市小名浜=0.9 いわき市三和町=0.9 小野町中通*=0.9 檜葉町北田*=0.9 大熊町大川原*=0.9 田村市大越町*=0.8 大玉村玉井*=0.8 本宮市白岩*=0.8 二本松市松木町=0.8 いわき市平四ツ波*=0.8 天栄村湯本支所*=0.7 川内村上川内早渡*=0.7 小野町小野新町*=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.6 福島市桜木町*=0.6 葛尾村落合落合*=0.6 檜枝岐村上河原*=0.5 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5 福島伊達市梁川町*=0.5 塙町塙*=0.5				
		栃木県 2 市貝町市塙*=1.7 高根沢町石末*=1.6 1 那須町寺子*=1.4 芳賀町祖母井*=1.4 宇都宮市明保野町=1.2 小山市神鳥谷*=1.2 茂木町茂木*=1.2 下野市田中*=1.2 下野市笹原*=1.2 真岡市田町*=1.1 真岡市荒町*=1.1 益子町益子=1.1				

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>栃木那珂川町小川*1.0 日光市鬼怒川温泉大原*0.9 栃木市岩舟町静*0.8 那須烏山市神長=0.8 宇都宮市中里町*0.8 那須烏山市役所*0.7 栃木那珂川町馬頭*0.7 下野市大松山*0.7 那須塩原市鍋掛*0.7 栃木さくら市喜連川*0.6</p> <p>千葉県 2 香取市役所*1.8 香取市仁良*1.6 香取市佐原平田=1.5 香取市佐原諏訪台*1.5 野田市鶴奉*1.5 1 成田国際空港=1.4 旭市南堀之内*1.3 多古町多古=1.2 芝山町小池*1.2 成田市松子*1.2 八千代市大和田新田*1.2 白井市復*1.2 東金市日吉台*1.1 香取市羽根川*1.1 成田市名古屋=1.1 八街市八街*1.1 銚子市小畑新町=1.0 旭市萩園*1.0 匝瑳市八日市場*1.0 香取市岩部*1.0 山武市松尾町富士見台=1.0 山武市埴谷*1.0 柏市旭町=1.0 柏市柏*1.0 印西市笠神*1.0 栄町安食台*1.0 富里市七栄*1.0 銚子市川口町=0.9 東金市東新宿=0.9 旭市高生*0.9 旭市二*0.9 神崎町神崎本宿*0.9 東庄町笹川*0.9 横芝光町宮川*0.9 千葉若葉区小倉台*0.9 千葉美浜区ひび野=0.9 野田市東宝珠花*0.9 習志野市鷺沼*0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.9 印西市大森*0.9 千葉中央区中央港=0.8 千葉中央区千葉市役所*0.8 千葉花見川区花島町*0.8 船橋市湊町*0.8 成田市役所*0.8 千葉佐倉市海隣寺町*0.8 山武市松尾町五反田*0.8 銚子市若宮町*0.7 山武市蓮沼二*0.7 東金市東岩崎*0.7 柏市大島田*0.7 市原市姉崎*0.6 浦安市日の出=0.6 印西市美瀬*0.6 酒々井町中央*0.6 成田市猿山*0.6 長南町総合グラウンド=0.5 我孫子市我孫子*0.5 四街道市鹿渡*0.5</p> <p>宮城県 1 岩沼市桜*0.9</p> <p>群馬県 1 渋川市赤城町*1.3 桐生市黒保根町*0.8 伊勢崎市今泉町*0.7 沼田市西倉内町=0.6 沼田市利根町*0.6 伊勢崎市西久保町*0.6 邑楽町中野*0.6 桐生市新里町*0.5 沼田市白沢町*0.5 板倉町板倉=0.5</p> <p>埼玉県 1 加須市大和町*1.1 宮代町笠原*1.1 春日部市谷原新田*1.0 加須市三俣*0.9 久喜市青葉*0.9 幸手市東*0.9 本庄市児玉町=0.8 久喜市下早見=0.8 久喜市栗橋*0.8 春日部市粕壁*0.8 春日部市金崎*0.8 埼玉美里町木部*0.7 戸田市上戸田*0.6 三郷市中央*0.6 吉川市きよみ野*0.6 加須市北川辺*0.5 草加市中央*0.5 久喜市鷺宮*0.5</p> <p>東京都 1 東京足立区神明南*0.8 東京荒川区東尾久*0.7 東京江東区越中島*0.6 東京足立区伊興*0.6 東京江戸川区船堀*0.6 東京千代田区大手町=0.5 東京江戸川区中央=0.5</p>				
22	7 04 15	<p>熊本県熊本地方 熊本県 1 宇土市浦田町*0.6</p>	32° 41.7' N	130° 40.9' E	9km	M: 1.8
23	7 09 15	<p>石垣島近海 沖縄県 1 石垣市新栄町*0.7 石垣市真栄里*0.7 石垣市登野城=0.6</p>	24° 10.3' N	124° 14.1' E	15km	M: 4.0
24	7 16 25	<p>和歌山県北部 和歌山県 2 紀の川市粉河=1.7 1 かつらぎ町丁ノ町*1.4 紀の川市西大井*1.1 紀の川市那賀総合センター*0.9 紀の川市桃山町元*0.8</p>	34° 15.4' N	135° 25.8' E	6km	M: 2.8
25	7 22 40	<p>北海道東方沖 北海道 3 根室市落石東*3.1 根室市瑠璃瑠*3.1 浜中町茶内*2.8 標津町北2条*2.7 別海町常盤=2.7 別海町本別海*2.7 標茶町塘路*2.7 中標津町丸山*2.7 別海町西春別*2.6 羅臼町岬町*2.6 根室市厚床*2.5 2 根室市牧の内*2.4 十勝大樹町生花*2.3 浦幌町桜町*2.3 釧路市黒金町*2.2 釧路市阿寒町中央*2.2 清里町羽衣町*2.2 白糠町西1条*2.1 羅臼町緑町*2.1 根室市弥栄=2.1 新冠町北星町*2.1 鶴居村鶴居東*2.1 釧路市音別町中園*2.0 弟子屈町弟子屈*1.9 十勝池田町西1条*1.9 釧路町別保*1.9 浜中町湯沸=1.9 函館市新浜町*1.8 標茶町川上*1.8 釧路市幸町=1.8 根室市豊里=1.8 函館市泊町*1.7 斜里町本町=1.7 新得町2条*1.7 斜里町ウトロ香川*1.7 厚岸町真栄*1.7 幕別町本町*1.6 本別町向陽町*1.6 厚岸町尾幌=1.6 本別町北2丁目=1.5 足寄町南1条*1.5 浦河町潮見=1.5 新ひだか町静内山手町=1.5 中標津町養老牛=1.5 1 むかわ町松風*1.4 様似町栄町*1.4 十勝清水町南4条=1.4 幕別町忠類錦町*1.4 十勝大樹町東本通*1.4 弟子屈町美里=1.4 弟子屈町サワフチサップ*1.4 標津町薫別*1.4 豊頃町茂岩本町*1.3 足寄町上螺湾=1.3 浦河町築地*1.3 芽室町東2条*1.3 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*1.3 標津町古多糠=1.3 安平町早来北進*1.3 羅臼町春日=1.2 広尾町並木通=1.2 大空町東藻琴*1.2 鹿追町東町*1.1 更別村更別*1.1 えりも町目黒*1.1 音更町元町*1.1 帯広市東6条*1.0 函館市川汲町*1.0 厚真町鹿沼=1.0 美幌町東3条=1.0 帯広市東4条=1.0 釧路市音別町尺別=0.9 浦河町野深=0.9 えりも町えりも岬*0.9 広尾町白樺通=0.9 むかわ町穂別*0.9 新ひだか町三石旭町*0.9 千歳市若草*0.8 千歳市支笏湖温泉*0.8 土幌町土幌*0.8 中札内村東2条*0.7 湧別町栄町*0.7 幕別町忠類明和=0.7 日高地方日高町門別*0.7 南富良野町役場*0.7 登別市桜木町*0.6 白老町大町=0.6 新千歳空港=0.6 札幌北区新琴似*0.6 苫小牧市末広町=0.6 安平町追分柏が丘*0.5 鹿部町宮浜*0.5</p> <p>青森県 2 八戸市南郷*2.1 野辺地町野辺地*1.8 七戸町森ノ上*1.8 階上町道仏*1.8 東通村砂子又沢内*1.8 東北町上北南*1.7 五戸町古館=1.7 青森南部町苦米地*1.7 おいらせ町中下田*1.7 平内町小湊=1.7 東通村砂子又蒲谷地=1.6 青森南部町平*1.6 むつ市金曲=1.6 むつ市大畑町中島*1.5 五戸町倉石中市*1.5 1 八戸市内丸*1.4 外ヶ浜町蟹田*1.3 八戸市湊町=1.3 七戸町七戸*1.3 六戸町大落瀬*1.3 おいらせ町上明堂*1.3 東北町塔ノ沢山*1.2 六ヶ所村尾駈=1.1 三戸町在府小路町*1.1 三沢市桜町*1.0 青森市花園=0.9 青森市浪岡*0.9 青森市中央*0.8 十和田市西二番町*0.8 青森南部町沖田面*0.8 十和田市西十二番町*0.8 むつ市川内町*0.8 藤崎町水木*0.8 横浜町林ノ脇*0.8 中泊町中里*0.7 藤崎町西豊田*0.7 田舎館村田舎館*0.7 板柳町板柳*0.7 六ヶ所村出戸=0.6 つがる市稲垣町*0.6 平内町東田沢*0.5</p> <p>岩手県 2 普代村銅屋*2.2 盛岡市藪川*2.0 盛岡市洪民*1.6 矢巾町南矢幅*1.6</p>	43° 43.8' N	147° 44.0' E	0km	M: 6.0

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>宮城県</p> <p>1 岩手町五日市*=1.4 軽米町軽米*=1.4 紫波町紫波中央駅前*=1.4 盛岡市山王町=1.3 二戸市浄法寺町*=1.3 八幡平市田頭*=1.3 八幡平市野駄*=1.3 滝沢市鶴飼*=1.3 花巻市東和町*=1.3 一戸町高善寺*=1.2 宮古市田老*=1.2 奥州市胆沢*=1.1 花巻市石鳥谷町*=1.1 北上市相去町*=1.1 二戸市福岡=1.0 久慈市枝成沢=0.9 北上市柳原町=0.9 遠野市青笹町*=0.9 奥州市水沢大鐘町=0.9 奥州市水沢佐倉河*=0.8 九戸村伊保内*=0.8 宮古市五月町*=0.8 岩手洋野町種市=0.8 釜石市中妻町*=0.8 一関市千厩町*=0.8 一関市藤沢町*=0.8 雫石町千刈田=0.7 八幡平市大更=0.7 花巻市大迫町=0.7 二戸市石切所*=0.7 葛巻町葛巻元木=0.5 一関市室根町*=0.5 住田町世田米*=0.5 久慈市川崎町=0.5 盛岡市馬場町*=0.5 大船渡市大船渡町=0.5</p> <p>2 涌谷町新町裏=1.8 石巻市桃生町*=1.7 栗原市若柳*=1.5</p> <p>秋田県</p> <p>1 登米市米山町*=1.4 登米市迫町*=1.4 宮城美里町木間塚*=1.4 登米市南方町*=1.3 登米市中田町=1.2 登米市登米町*=1.2 大崎市古川旭*=1.2 松島町高城=1.2 石巻市前谷地*=1.1 大崎市古川三日町=1.0 大崎市松山*=1.0 栗原市志波姫*=1.0 大崎市田尻*=0.9 栗原市一迫*=0.8 大河原町新南*=0.8 石巻市大街道南*=0.8 大崎市鹿島台*=0.7 名取市増田*=0.7 岩沼市桜*=0.7 東松島市矢本*=0.7 利府町利府*=0.7 宮城美里町北浦*=0.6 気仙沼市赤岩=0.6 色麻町四竈*=0.6 大崎市古川大崎=0.6 栗原市高清水*=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.5 栗原市栗駒=0.5</p> <p>山形県</p> <p>1 大仙市高梨*=0.8 横手市大雄*=0.7</p> <p>福島県</p> <p>1 中山町長崎*=1.1</p> <p>茨城県</p> <p>1 須賀川市八幡山*=0.7</p> <p>埼玉県</p> <p>1 笠間市石井*=0.5 筑西市舟生=0.5 1 宮代町笠原*=0.7</p>				
26	7 22 45	和歌山県北部 和歌山県	34° 12.3' N	135° 12.5' E	4km	M: 2.4
		2 和歌山市一番丁*=1.7 1 和歌山市男野芝丁=1.4 有田市初島町*=0.5				
27	7 23 35	十勝沖 北海道	42° 21.5' N	143° 40.7' E	56km	M: 3.4
		1 十勝大樹町生花*=0.5				
28	8 00 29	十勝沖 北海道	42° 19.7' N	144° 10.6' E	57km	M: 4.2
		2 十勝池田町西1条*=1.7 幕別町本町*=1.6 浦幌町桜町*=1.5 標茶町塘路*=1.5 白糠町西1条*=1.5 1 十勝大樹町生花*=1.3 釧路市阿寒町中央*=1.3 豊頃町茂岩本町*=1.2 釧路市音別町中園*=1.1 音更町元町*=1.0 釧路町別保*=1.0 釧路市幸町=0.9 本別町向陽町*=0.8 新得町2条*=0.8 弟子屈町弟子屈*=0.7 厚岸町尾幌=0.7 本別町北2丁目=0.6 標津町北2条*=0.6 根室市厚床*=0.6 帯広市東4条=0.5				
29	8 00 37	和歌山県北部 和歌山県	34° 12.4' N	135° 12.7' E	4km	M: 1.7
		1 和歌山市一番丁*=0.6				
30	8 01 40	長野県北部 長野県	36° 49.3' N	138° 16.2' E	12km	M: 2.0
		1 信濃町柏原東裏*=1.3 飯綱町芋川*=1.2				
31	8 01 47	熊本県熊本地方 熊本県	32° 33.2' N	130° 41.2' E	9km	M: 2.6
		1 八代市泉支所*=0.6				
32	8 02 36	石垣島近海 沖縄県	24° 10.3' N	124° 14.6' E	14km	M: 4.4
		1 石垣市新栄町*=1.1 石垣市登野城=1.0 多良間村塩川=1.0 石垣市真栄里*=1.0 石垣市新川=0.6 石垣市平久保=0.5				
33	8 02 37	石垣島近海 沖縄県	24° 10.6' N	124° 14.6' E	15km	M: 3.9
		1 石垣市真栄里*=0.6 石垣市新栄町*=0.5				
34	8 09 46	岩手県沖 岩手県	39° 38.0' N	142° 06.4' E	49km	M: 4.1
		3 山田町大沢*=2.5 2 宮古市五月町*=2.4 宮古市鉏ヶ崎=2.2 宮古市川井*=2.2 宮古市田老*=2.0 花巻市大迫総合支所*=1.9 花巻市大迫町=1.8 釜石市中妻町*=1.7 遠野市宮守町*=1.7 住田町世田米*=1.6 宮古市茂市*=1.6 山田町八幡町=1.6 遠野市青笹町*=1.6 宮古市区界*=1.6 一関市室根町*=1.5 一関市大東町=1.5 1 釜石市只越町=1.4 矢巾町南矢幅*=1.4 宮古市長沢=1.3 北上市相去町*=1.3 一関市千厩町*=1.3 盛岡市馬場町*=1.2 盛岡市藪川*=1.2 葛巻町葛巻元木=1.2 八幡平市田頭*=1.2 野田村野田*=1.2 花巻市東和町*=1.2 普代村銅屋*=1.2 盛岡市山王町=1.2 盛岡市浪民*=1.1 紫波町紫波中央駅前*=1.0 大船渡市大船渡町=1.0 奥州市江刺*=1.0 奥州市胆沢*=0.9 岩泉町岩泉*=0.8 大船渡市猪川町=0.8 田野畑村田野畑=0.8 一関市東山町*=0.8 金ヶ崎町西根*=0.8 平泉町平泉*=0.8 大槌町小鏡*=0.8 久慈市枝成沢=0.8 花巻市材木町*=0.8 花巻市石鳥谷町*=0.7 田野畑村役場*=0.7 岩手町五日市*=0.6 一関市藤沢町*=0.6 陸前高田市高田町*=0.6 奥州市衣川*=0.5 北上市柳原町=0.5 大船渡市盛町*=0.5 奥州市前沢*=0.5				
		宮城県				
		2 気仙沼市赤岩=1.6 1 気仙沼市笹ヶ陣*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.9 登米市東和町*=0.6 栗原市栗駒=0.5 登米市中田町=0.5				
		青森県				
		1 階上町道仏*=1.1 青森南部町苦米地*=0.8 八戸市湊町=0.7 八戸市南郷*=0.7 五戸町古館=0.6 八戸市内丸*=0.5				
35	8 09 47	岩手県沖 岩手県	39° 38.3' N	142° 06.4' E	48km	M: 4.0
		2 宮古市鉏ヶ崎=1.9 宮古市五月町*=1.9 山田町大沢*=1.9 宮古市田老*=1.8 宮古市川井*=1.7 1 宮古市区界*=1.4 宮古市茂市*=1.3 花巻市大迫町=1.3 花巻市大迫総合支所*=1.3				

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		葛巻町葛巻元木=1.2 遠野市宮守町*=1.2 山田町八幡町=1.1 田野畑村田野畑=1.1 久慈市枝成沢=1.0 八幡平市田頭*=1.0 矢巾町南矢幅*=1.0 田野畑村役場*=1.0 釜石市中妻町*=1.0 遠野市青笹町*=1.0 住田町世田米*=1.0 宮古市長沢=0.9 普代村銅屋*=0.9 野田村野田*=0.9 盛岡市渋民*=0.8 岩泉町大川*=0.8 北上市相去町*=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 盛岡市藪川*=0.8 一関市室根町*=0.8 盛岡市山王町=0.7 釜石市只越町=0.7 軽米町軽米*=0.7 一関市大東町=0.7 岩手洋野町大野*=0.7 九戸村伊保内*=0.6 岩泉町岩泉*=0.6 一関市千厩町*=0.6 葛巻町消防分署*=0.5				
		青森県 1 階上町道仏*=1.3 青森南部町苫米地*=1.2 八戸市内丸*=1.2 八戸市湊町=0.9 五戸町古館=0.7 三戸町在府小路町*=0.6				
		宮城県 1 気仙沼市赤岩=0.6				
36	8 22 45	新潟県中越地方 新潟県 1 柏崎市高柳町岡野町*=1.2	37° 11.5' N	138° 36.7' E	13km	M: 2.1
37	8 22 52	徳島県南部 徳島県 1 美馬市木屋平*=0.8 那賀町上那賀*=0.8	33° 54.6' N	134° 41.2' E	39km	M: 3.1
38	8 23 50	福島県沖 福島県 1 小野町中通*=0.8 川内村下川内=0.8 白河市新白河*=0.7 田村市船引町=0.7 田村市都路町*=0.7 川俣町五百田*=0.7	36° 56.0' N	141° 05.9' E	50km	M: 3.6
39	9 11 49	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.8	36° 41.0' N	140° 36.7' E	8km	M: 2.4
40	9 17 03	千葉県北西部 茨城県 1 坂東市岩井=0.7 千葉県 1 野田市鶴奉*=0.8 千葉中央区中央港=0.7 千葉稲毛区園生町*=0.7 千葉美浜区ひび野=0.6 千葉花見川区花島町*=0.6 市原市姉崎*=0.6 千葉中央区千葉市役所*=0.5 長南町総合グラウンド=0.5 君津市久留里市場*=0.5 東京都 1 東京葛飾区金町*=0.5	35° 39.6' N	140° 11.0' E	70km	M: 3.5
41	10 00 48	岩手県沿岸北部 青森県 2 階上町道仏*=2.1 青森南部町苫米地*=1.6 岩手県 2 遠野市青笹町*=2.3 普代村銅屋*=1.9 宮古市川井*=1.8 盛岡市藪川*=1.7 八幡平市田頭*=1.7 宮古市田老*=1.7 野田村野田*=1.6 田野畑村田野畑=1.6 宮古市区界*=1.6 花巻市大迫総合支所*=1.5 葛巻町葛巻元木=1.5 1 久慈市川崎町=1.4 久慈市枝成沢=1.4 盛岡市渋民*=1.4 遠野市宮守町*=1.4 葛巻町消防分署*=1.3 葛巻町役場*=1.3 花巻市東和町*=1.3 宮古市茂市*=1.3 岩泉町大川*=1.2 一関市室根町*=1.2 山田町大沢*=1.1 田野畑村役場*=1.1 矢巾町南矢幅*=1.1 花巻市大迫町=1.1 岩手洋野町大野*=1.1 大船渡市大船渡町=1.1 一関市千厩町*=1.1 釜石市中妻町*=1.1 紫波町紫波中央駅前*=1.0 盛岡市馬場町*=1.0 岩泉町岩泉*=1.0 岩手洋野町種市=1.0 住田町世田米*=1.0 軽米町軽米*=0.9 北上市相去町*=0.9 久慈市長内町*=0.9 盛岡市山王町=0.9 山田町八幡町=0.9 花巻市石鳥谷町*=0.8 花巻市材木町*=0.8 八幡平市大更=0.8 北上市柳原町=0.8 宮古市五月町*=0.8 九戸村伊保内*=0.8 釜石市只越町=0.8 宮古市長沢=0.8 岩手町五日市*=0.8 宮古市鍛ヶ崎=0.7 奥州市胆沢*=0.7 二戸市浄法寺町*=0.7 一関市東山町*=0.7 八幡平市叭田*=0.6 大船渡市猪川町=0.6 大槌町小釜*=0.5 一関市藤沢町*=0.5	39° 45.5' N	141° 50.0' E	59km	M: 4.1
		宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.8 気仙沼市赤岩=0.6				
		秋田県 1 大仙市高梨*=0.5				
42	10 03 10	福岡県北西沖 福岡県 1 福岡古賀市駅東*=0.8 福岡空港=0.6 新宮町緑ヶ浜*=0.5	33° 39.9' N	130° 19.5' E	15km	M: 2.9
43	10 03 14	千葉県北西部 千葉県 1 千葉中央区中央港=0.7 千葉花見川区花島町*=0.7 千葉緑区おゆみ野*=0.5 八千代市大和田新田*=0.5 東京都 1 東京渋谷区本町*=0.9 調布市西つつじヶ丘*=0.7 東京江戸川区中央=0.6 東京渋谷区宇田川町*=0.5 西東京市中町*=0.5 神奈川県 1 横浜青葉区市ヶ尾町*=0.9 川崎川崎区宮前町*=0.7	35° 41.2' N	140° 02.6' E	71km	M: 3.4
44	10 18 53	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.2 水戸市栗崎町*=1.1 大子町池田*=1.1 笠間市石井*=0.7 東海村東海*=0.6 日立市役所*=0.6 高萩市安良川*=0.5	36° 33.5' N	140° 54.8' E	48km	M: 3.5
45	11 00 35	上川地方北部 北海道 5弱 上川中川町中川*=4.8 3 音威子府村音威子府*=3.3 天塩町川口*=3.1 豊富町西6条*=2.9 遠別町本町*=2.8 幌延町宮園町*=2.6 2 初山別村初山別*=2.4 猿払村浅茅野*=2.4 苫前町旭*=2.2 中頓別町中頓別*=2.1 宗谷枝幸町歌登東町*=2.1 釧路町仲町*=2.0 美深町西町*=1.9 初山別村有明=1.9 宗谷枝幸町栄町*=1.8 羽幌町南3条=1.8 興部町興部*=1.8 名寄市風連町*=1.7 浜頓別町クツチャロ*=1.7 羽幌町南町*=1.7 稚内市沼川*=1.6 名寄市大通=1.5 幌加内町朱鞠内*=1.5 1 士別市東6条=1.4 名寄市西5条*=1.3 美深町仁宇布*=1.3 増毛町岩尾*=1.3 稚内市開運=1.3	44° 51.2' N	142° 06.8' E	2km	M: 5.2

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		小平町達布*1.2 利尻富士町鬼脇=1.2 宗谷枝幸町本町=1.1 和寒町西町*1.0 雄武町雄武=1.0 宗谷枝幸町風烈布*0.9 礼文町上泊崎=0.9 礼文町船泊*0.9 小平町鬼鹿*0.9 羽幌町焼尻=0.9 土別市東3条*0.8 湧別町栄町*0.8 利尻町杓形*0.8 紋別市幸町*0.7 留萌市幸町*0.7 紋別市南が丘町=0.7 小樽市勝納町=0.6 宗谷枝幸町岬町=0.6 稚内市恵北=0.6 稚内市中央*0.5				
46	11 00 45	上川地方北部 北海道	44° 49.7' N	142° 05.9' E	5km	M: 2.6
		1 上川中川町中川*1.0				
47	11 00 48	上川地方北部 北海道	44° 49.9' N	142° 05.4' E	5km	M: 2.2
		1 上川中川町中川*0.5				
48	11 00 53	上川地方北部	44° 50.9' N	142° 06.7' E	5km	M: 5.4
(注)	11 00 54	上川地方北部	44° 51.5' N	142° 05.6' E	3km	M: 3.4
(注)	11 00 55	上川地方北部	44° 51.9' N	142° 06.8' E	5km	M: 2.9
		北海道 5強 上川中川町中川*5.1				
		4 幌延町宮園町*4.1 豊富町西6条*3.6 猿払村浅茅野*3.6 遠別町本町*3.5				
		3 天塩町川口*3.4 音威子府村音威子府*3.2 稚内市沼川*2.9 浜頓別町クツチャロ*2.9 中頓別町中頓別*2.8 初山別村初山別*2.5				
		2 苫前町旭*2.2 稚内市開運=2.2 興部町興部*2.2 宗谷枝幸町栄町*2.1 宗谷枝幸町歌登東町*2.1 剣淵町仲町*2.1 稚内市恵北=2.0 羽幌町南町*1.8 羽幌町南3条=1.8 稚内市宗谷岬*1.7 美深町西町*1.7 初山別村有明=1.7 利尻富士町鬼脇=1.7 稚内市中央*1.7 利尻町杓形*1.6 土別市東6条=1.5 幌加内町朱鞠内*1.5 礼文町船泊*1.5				
		1 名寄市大通=1.4 名寄市風連町*1.4 美深町仁宇布*1.4 猿払村浜鬼志別*1.4 宗谷枝幸町本町=1.4 名寄市西5条*1.3 増毛町岩尾*1.3 羽幌町焼尻=1.2 宗谷枝幸町岬町=1.2 小平町達布*1.2 利尻富士町船泊*1.2 礼文町上泊崎=1.1 和寒町西町*1.1 湧別町栄町*1.1 留萌市幸町*1.0 雄武町雄武=1.0 宗谷枝幸町風烈布*0.9 紋別市幸町*0.9 礼文町香深*0.8 小平町鬼鹿*0.8 紋別市南が丘町=0.8 遠軽町学田*0.5 増毛町見晴町*0.5 遠軽町丸瀬布金湧山=0.5				
49	11 00 55	上川地方北部 北海道	44° 50.9' N	142° 05.9' E	6km	M: 3.2
		2 上川中川町中川*1.9				
50	11 00 59	上川地方北部 北海道	44° 52.3' N	142° 07.9' E	0km	M: 2.3
		1 上川中川町中川*1.3				
51	11 01 04	上川地方北部	44° 51.1' N	142° 05.5' E	6km	M: 3.9
		北海道 3 上川中川町中川*2.7				
		2 幌延町宮園町*1.9 豊富町西6条*1.6 音威子府村音威子府*1.5 天塩町川口*1.5				
		1 遠別町本町*1.2 猿払村浅茅野*0.9 稚内市沼川*0.8 稚内市開運=0.6 中頓別町中頓別*0.6				
52	11 01 34	上川地方北部 北海道	44° 51.4' N	142° 06.2' E	6km	M: 2.7
		1 上川中川町中川*0.8				
53	11 01 39	上川地方北部 北海道	44° 49.4' N	142° 05.3' E	4km	M: 2.2
		1 上川中川町中川*0.8				
54	11 02 14	上川地方北部	44° 52.0' N	142° 07.2' E	6km	M: 4.6
		北海道 4 上川中川町中川*4.3				
		3 豊富町西6条*3.3 幌延町宮園町*3.0 音威子府村音威子府*2.8				
		2 遠別町本町*2.3 天塩町川口*2.3 猿払村浅茅野*1.9 中頓別町中頓別*1.9 稚内市沼川*1.8				
		1 初山別村初山別*1.4 稚内市開運=1.4 宗谷枝幸町栄町*1.4 浜頓別町クツチャロ*1.3 苫前町旭*1.2 宗谷枝幸町歌登東町*1.1 稚内市中央*0.9 興部町興部*0.9 美深町西町*0.8 利尻富士町鬼脇=0.8 稚内市恵北=0.8 礼文町船泊*0.7 羽幌町南町*0.7 羽幌町南3条=0.7 初山別村有明=0.6 宗谷枝幸町本町=0.5				
55	11 02 22	上川地方北部 北海道	44° 51.5' N	142° 07.5' E	6km	M: 2.6
		1 上川中川町中川*1.4				
56	11 02 39	上川地方北部	44° 51.1' N	142° 05.9' E	7km	M: 3.3
		北海道 3 上川中川町中川*2.5				
		1 豊富町西6条*0.7 天塩町川口*0.6 音威子府村音威子府*0.5				
57	11 04 01	上川地方北部 北海道	44° 50.8' N	142° 06.8' E	0km	M: 2.9
		2 上川中川町中川*1.5				
58	11 04 15	上川地方北部 北海道	44° 51.3' N	142° 07.4' E	6km	M: 2.2
		1 上川中川町中川*1.0				
59	11 04 27	上川地方北部 北海道	44° 50.7' N	142° 06.3' E	7km	M: 3.3
		2 上川中川町中川*1.9				
		1 音威子府村音威子府*0.7 天塩町川口*0.5				
60	11 06 43	上川地方北部 北海道	44° 49.6' N	142° 05.2' E	6km	M: 2.5
		1 上川中川町中川*1.2				

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
61	11 09 00	長野県南部 長野県 1 木曾町新開*=1.3 木曾町開田高原西野*=1.2	35° 53.2' N	137° 36.8' E	6km	M: 2.5
62	11 09 02	茨城県南部 茨城県 1 水戸市内原町*=1.2 坂東市馬立*=1.2 笠間市下郷*=1.1 笠間市石井*=1.1 筑西市二木成*=1.1 城里町小勝*=1.0 小美玉市小川*=0.8 石岡市柿岡=0.8 笠間市中央*=0.8 坂東市山*=0.8 筑西市門井*=0.7 茨城古河市下大野*=0.7 筑西市舟生=0.7 土浦市藤沢*=0.6 小美玉市上玉里*=0.6 桜川市岩瀬*=0.6 常総市新石下*=0.6 水戸市千波町*=0.5 つくばみらい市福田*=0.5 坂東市役所*=0.5 石岡市八郷*=0.5 石岡市石岡*=0.5 坂東市岩井*=0.5 土浦市常名=0.5 栃木県 1 下野市田中*=1.1 栃木市旭町=1.0 下野市笹原*=1.0 宇都宮市明保野町=0.8 群馬県 1 板倉町板倉=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=0.6 春日部市粕壁*=0.5 春日部市金崎*=0.5 さいたま浦和区高砂=0.5	36° 04.0' N	139° 54.3' E	45km	M: 3.3
63	11 19 45	上川地方北部 北海道 2 上川中川町中川*=1.9 1 幌延町宮園町*=1.3 天塩町川口*=1.0 豊富町西6条*=0.7 中頓別町中頓別*=0.5	44° 52.9' N	142° 06.7' E	7km	M: 3.4
64	12 05 54	青森県東方沖 北海道 1 えりも町えりも岬*=0.6	41° 35.7' N	142° 50.2' E	16km	M: 3.6
65	12 08 46	青森県東方沖 青森県 1 八戸市湊町=1.2	40° 59.1' N	142° 00.4' E	58km	M: 3.2
66	12 09 48	宮城県沖 岩手県 2 一関市室根町*=2.2 一関市千厩町*=2.2 一関市藤沢町*=2.0 住田町世田米*=1.9 一関市大東町=1.8 奥州市衣川*=1.8 北上市相去町*=1.7 一関市東山町*=1.7 奥州市前沢*=1.7 大船渡市大船渡町=1.6 矢巾町南矢幅*=1.6 一関市花泉町*=1.6 一関市竹山町*=1.5 北上市柳原町=1.5 1 奥州市江刺*=1.4 奥州市胆沢*=1.4 陸前高田市高田町*=1.3 釜石市中妻町*=1.3 花巻市東和町*=1.3 平泉町平泉*=1.2 盛岡市藪川*=1.2 金ヶ崎町西根*=1.1 花巻市材木町*=1.1 宮古市区界*=1.1 遠野市宮守町*=1.1 盛岡市山王町=1.0 遠野市青笹町*=1.0 花巻市石鳥谷町*=1.0 大船渡市猪川町=1.0 一関市川崎町*=0.9 奥州市水沢佐倉河*=0.9 八幡平市田頭*=0.9 花巻市大迫町=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 山田町八幡町=0.7 釜石市只越町=0.7 西和賀町沢内川舟*=0.7 宮古市田老*=0.7 盛岡市洪民*=0.7 奥州市水沢大鐘町=0.5 山田町大沢*=0.5 宮古市五月町*=0.5 2 大崎市古川旭*=2.4 涌谷町新町裏=2.2 大崎市古川三日町=2.2 岩沼市桜*=2.2 大崎市田尻*=2.1 登米市東和町*=2.1 栗原市若柳*=2.0 栗原市志波姫*=2.0 登米市豊里町*=1.9 登米市石越町*=1.9 石巻市桃生町*=1.9 松島町高城=1.9 仙台宮城野区苦竹*=1.8 大崎市古川大崎=1.7 登米市中田町=1.7 栗原市築館*=1.7 登米市米山町*=1.7 登米市南方町*=1.7 登米市迫町*=1.5 気仙沼市唐桑町*=1.5 仙台宮城野区五輪=1.5 栗原市一迫*=1.5 1 栗原市栗駒=1.4 栗原市金成*=1.4 大崎市松山*=1.4 名取市増田*=1.4 東松島市矢本*=1.4 栗原市瀬峰*=1.3 栗原市高清水*=1.3 大崎市鳴子*=1.3 大崎市鹿島台*=1.3 気仙沼市笹が陣*=1.3 仙台若林区遠見塚*=1.3 宮城美里町木間塚*=1.2 栗原市鶯沢*=1.2 気仙沼市本吉町西川内=1.2 仙台空港=1.2 亘理町悠里*=1.2 宮城加美町中新田*=1.2 石巻市北上町*=1.2 石巻市前谷地*=1.2 東松島市小野*=1.2 登米市登米町*=1.2 利府町利府*=1.2 石巻市大街道南*=1.1 南三陸町歌津*=1.1 角田市角田*=1.1 山元町浅生原*=1.1 石巻市泉町=1.0 石巻市相野谷*=1.0 栗原市花山*=1.0 蔵王町円田*=1.0 柴田町船岡=1.0 宮城川崎町前川*=1.0 仙台青葉区大倉=1.0 仙台青葉区雨宮*=0.9 大河原町新南*=0.9 登米市津山町*=0.9 大郷町粕川*=0.9 大衡村大衡*=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 南三陸町志津川=0.8 石巻市大瓜=0.8 色麻町四竈*=0.8 大崎市岩出山*=0.8 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 石巻市雄勝町*=0.7 塩竈市今宮町*=0.7 女川町女川*=0.6 仙台太白区山田*=0.6 石巻市鮎川浜*=0.5 富谷市富谷*=0.5 大和町吉岡*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.0 秋田県 1 大仙市高梨*=0.8 仙北市西木町上桧木内*=0.7 山形県 1 尾花沢市若葉町*=0.9 福島県 1 田村市大越町*=1.2 相馬市中村*=1.2 田村市船引町=1.1 南相馬市鹿島区西町*=1.1 玉川村小高*=0.9 本宮市本宮*=0.9 大熊町大川原*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.9 田村市都路町*=0.8 田村市滝根町*=0.8 楡葉町北田*=0.8 国見町藤田*=0.8 川俣町五百田*=0.7 田村市常葉町*=0.7 福島伊達市梁川町*=0.7 福島伊達市霊山町*=0.7 いわき市三和町=0.7 福島市五老内町*=0.7 新地町谷地小屋*=0.7 須賀川市八幡山*=0.7 二本松市針道*=0.6 福島市桜木町*=0.6 浪江町幾世橋=0.6 天栄村下松本*=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.6 白河市新白河*=0.5 二本松市油井*=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 南相馬市鹿島区栢窪=0.5 福島市松木町=0.5	38° 33.0' N	141° 50.0' E	53km	M: 4.4
67	12 13 10	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*=1.2 一関市千厩町*=0.7 大船渡市猪川町=0.7 住田町世田米*=0.7 大船渡市大船渡町=0.6 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=0.9 気仙沼市赤岩=0.5 気仙沼市唐桑町*=0.5	38° 53.1' N	142° 26.6' E	44km	M: 3.9
68	12 13 37	上川地方北部 北海道 3 上川中川町中川*=2.9 2 天塩町川口*=2.4 遠別町本町*=1.7 幌延町宮園町*=1.7 1 音威子府村音威子府*=1.4 豊富町西6条*=1.4 猿払村浅茅野*=1.2 苫前町旭*=1.1 羽幌町南町*=0.8 中頓別町中頓別*=0.8 初山別村初山別*=0.7 稚内市開運=0.6 羽幌町南3条=0.6 初山別村有明=0.5 宗谷枝幸町栄町*=0.5	44° 51.7' N	142° 05.5' E	2km	M: 4.4

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
69	12 13 38	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川* 0.9 天塩町川口* 0.8	44° 49.4' N	142° 02.6' E	9km	M: 2.9
70	12 14 52	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川* 0.6	44° 51.2' N	142° 06.3' E	0km	M: 2.3
71	12 21 11	千葉県東方沖 茨城県 2 神栖市波崎* 1.7 1 神栖市溝口* 1.3 稲敷市結佐* 1.2 取手市井野* 1.2 小美玉市上玉里* 1.1 稲敷市須賀津* 1.1 潮来市辻* 1.1 茨城鹿嶋市鉢形* 1.0 稲敷市江戸崎甲* 1.0 稲敷市伊佐津* 1.0 行方市麻生* 1.0 鉾田市汲上* 0.9 龍ヶ崎市役所* 0.9 潮来市堀之内* 0.9 土浦市常名* 0.9 石岡市柿岡* 0.8 笠間市石井* 0.8 かすみがうら市上土田* 0.8 筑西市舟生* 0.7 ひたちなか市南神敷台* 0.7 取手市寺田* 0.7 つくば市天王台* 0.6 利根町布川* 0.5 千葉県 2 銚子市小畑新町* 2.0 銚子市若宮町* 1.7 旭市南堀之内* 1.6 旭市萩園* 1.6 銚子市川口町* 1.5 東金市日吉台* 1.5 匝瑳市今泉* 1.5 山武市殿台* 1.5 1 旭市高生* 1.4 旭市ニ* 1.4 多古町多古* 1.4 芝山町小池* 1.4 横芝光町宮川* 1.4 長南町長南* 1.3 香取市役所* 1.3 香取市仁良* 1.3 山武市松尾町富士見台* 1.3 山武市蓮沼ニ* 1.3 山武市埴谷* 1.3 横芝光町栗山* 1.2 匝瑳市八日市場ハ* 1.2 長南町総合グラウンド* 1.2 山武市蓮沼ハ* 1.2 山武市松尾町五反田* 1.2 大網白里市大網* 1.2 成田国際空港* 1.2 東金市東岩崎* 1.1 九十九里町片貝* 1.1 成田市松子* 1.1 千葉佐倉市海隣寺町* 1.1 市原市姉崎* 1.1 香取市佐原平田* 1.0 香取市佐原諏訪台* 1.0 一宮町一宮* 1.0 神崎町神崎本宿* 1.0 富里市七架* 1.0 いすみ市大原* 1.0 成田市名古屋* 0.9 東金市東新宿* 0.9 千葉美浜区ひび野* 0.9 千葉中央区中央港* 0.8 千葉花見川区花島町* 0.8 千葉若葉区小倉台* 0.7 勝浦市墨名* 0.6 勝浦市新官* 0.6 鴨川市八色* 0.5 栃木県 1 益子町益子* 0.5 埼玉県 1 宮代町笠原* 0.7 東京都 1 東京足立区神明南* 0.6	35° 33.7' N	140° 55.0' E	36km	M: 4.6
72	12 23 12	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川* 1.0	44° 51.9' N	142° 06.4' E	0km	M: 2.8
73	13 05 39	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町* 0.8	37° 29.8' N	137° 12.3' E	13km	M: 2.9
74	13 06 50	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町* 0.7	37° 29.8' N	137° 12.5' E	13km	M: 2.6
75	14 00 22	福島県中通り 福島県 1 浅川町浅川* 0.5	37° 03.1' N	140° 26.6' E	8km	M: 1.9
76	14 00 41	福島県中通り 福島県 2 棚倉町棚倉中居野* 1.5 1 浅川町浅川* 1.3	37° 03.1' N	140° 26.4' E	7km	M: 2.7
77	14 04 25	オホーツク海南部 青森県 2 階上町道仏* 1.8 1 むつ市大畑町中島* 1.0 東通村砂子又沢内* 1.0 八戸市湊町* 0.9 八戸市南郷* 0.8 八戸市内丸* 0.6 五戸町古館* 0.5 北海道 1 根室市厚床* 0.9 十勝大樹町生花* 0.7 浦河町潮見* 0.6 函館市泊町* 0.5 岩手県 1 盛岡市藪川* 0.8 久慈市枝成沢* 0.6	46° 35.0' N	144° 48.0' E	414km	M: 5.5
78	14 06 02	十勝地方南部 北海道 1 浦幌町桜町* 1.1 本別町向陽町* 0.5 幕別町忠類錦町* 0.5 十勝大樹町生花* 0.5	42° 38.1' N	143° 15.5' E	93km	M: 3.5
79	14 06 57	千葉県東方沖 千葉県 2 銚子市小畑新町* 1.8 銚子市若宮町* 1.5 1 銚子市川口町* 1.3 旭市南堀之内* 1.1 旭市萩園* 1.1 旭市高生* 1.0 旭市ニ* 1.0 香取市仁良* 1.0 山武市蓮沼ニ* 0.6 多古町多古* 0.5	35° 32.5' N	140° 59.2' E	32km	M: 4.5
80	14 08 27	沖縄本島北西沖 鹿児島県 1 与論町茶花* 1.0 知名町瀬利覚* 0.7 沖縄県 1 渡名喜村渡名喜* 1.2 座間味村座間味* 1.1 久米島町謝名堂* 1.1 久米島町比嘉* 1.1 今帰仁村仲宗根* 1.0 宜野湾市野嵩* 1.0 名護市豊原* 1.0 国頭村奥* 1.0 国頭村辺土名* 1.0 中城村当間* 0.9 南城市佐敷字佐敷* 0.9 西原町与那城* 0.9 本部町役場* 0.9 渡嘉敷村渡嘉敷* 0.8 恩納村恩納* 0.8 名護市港* 0.8 粟国村役場* 0.7 大宜味村大宜味* 0.7 沖縄市美里* 0.7 宜野座村宜野座* 0.6 北谷町桑江* 0.6 うるま市みどり町* 0.5 伊平屋村我喜屋* 0.5	27° 09.3' N	127° 22.5' E	94km	M: 4.4
81	14 09 10	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町* 0.6 宮城県 1 石巻市桃生町* 1.0 宮城川崎町前川* 0.7 登米市豊里町* 0.7 石巻市泉町* 0.6 大崎市田尻* 0.6 石巻市大街道南* 0.5 石巻市北上町* 0.5 名取市増田* 0.5	38° 00.0' N	141° 43.8' E	56km	M: 4.0

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
82	14 09 15	滋賀県南部 滋賀県 1 野洲市西河原* 0.5	35° 08.9' N	135° 56.7' E	14km	M: 2.6
83	14 12 45	国後島付近 北海道 1 根室市落石東* 0.6	43° 52.1' N	146° 09.8' E	28km	M: 3.8
84	14 16 58	静岡県中部 山梨県 静岡県 1 富士川町鯉沢* 1.0 1 静岡葵区梅ヶ島* 0.7	35° 24.8' N	138° 15.5' E	6km	M: 2.8
85	14 19 14	能登半島沖 石川県 3 珠洲市正院町* 2.8 2 静岡葵区梅ヶ島* 1.9 珠洲市三崎町* 1.7 1 珠洲市大谷町* 1.0 能登町宇出津* 0.9 穴水町大町* 0.8 輪島市鳳至町* 0.5 七尾市本府中町* 0.5 新潟県 1 上越市大手町* 0.9 上越市安塚区安塚* 0.8 上越市木田* 0.7 上越市名立区名立大町* 0.6 上越市吉川区原之町* 0.5 上越市中ノ俣* 0.5	37° 31.5' N	137° 13.2' E	13km	M: 4.1
86 (注)	14 19 28 14 19 29	能登半島沖 能登半島沖 石川県 2 珠洲市正院町* 2.4 静岡葵区梅ヶ島* 1.7 珠洲市大谷町* 1.5 1 穴水町大町* 1.1 能登町柳田* 1.1 珠洲市三崎町* 1.0 能登町宇出津* 0.8 輪島市鳳至町* 0.7	37° 31.6' N 37° 31.7' N	137° 13.4' E 137° 13.4' E	13km 12km	M: 3.9 M: 3.1
87	15 07 26	豊後水道 大分県 1 津久見市宮本町* 0.7 津久見市立花町* 0.6	33° 09.7' N	132° 02.2' E	61km	M: 3.0
88	15 10 18	長野県北部 長野県 1 小川村高府* 1.1	36° 38.6' N	137° 53.2' E	6km	M: 2.0
89	15 18 36	宗谷地方北部 北海道 1 幌延町宮園町* 0.6	45° 02.2' N	141° 52.9' E	7km	M: 1.5
90	15 19 56	鳥取県中部 鳥取県 3 倉吉市葵町* 2.6 2 湯梨浜町龍島* 2.1 北栄町由良宿* 2.1 北栄町土下* 1.9 倉吉市関金町大鳥居* 1.8 八頭町船岡* 1.5 1 鳥取市青谷町青谷* 1.4 鳥取市鹿野町鹿野* 1.3 三朝町大瀬* 1.3 江府町江尾* 1.2 鳥取市鹿野町鹿野小学校* 1.1 日南町霞* 1.1 鳥取市用瀬町用瀬* 1.1 鳥取市気高町浜村* 1.0 琴浦町徳万* 1.0 湯梨浜町泊* 0.9 日南町生山* 0.9 日吉津村日吉津* 0.7 倉吉市岩倉長峯* 0.7 琴浦町赤碓中学校* 0.6 鳥取市河原町渡一木* 0.6 鳥取日野町根雨* 0.6 岡山県 2 鏡野町上齋原* 1.7 真庭市蒜山下和* 1.6 1 真庭市蒜山上福田* 1.3 鏡野町富西谷* 1.2 真庭市蒜山下福田* 1.2 真庭市禾津* 1.0 津山市小中原* 1.0 真庭市下方* 0.9 真庭市豊栄* 0.9 鏡野町井坂* 0.9 岡山区建部町* 0.8 岡山区御津金川* 0.7 津山市加茂町* 0.7 鏡野町竹田* 0.6 新庄村役場* 0.5 津山市新野東* 0.5 鳥根県 1 隠岐の島町都万* 0.8 香川県 1 高松市国分寺町* 0.8	35° 24.1' N	133° 50.6' E	11km	M: 3.7
91	15 20 14	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市千厩町* 0.6 釜石市中妻町* 0.6 住田町世田米* 0.5 1 気仙沼市唐桑町* 1.0 気仙沼市赤岩* 0.8 気仙沼市笹が陣* 0.7	38° 47.4' N	142° 23.8' E	42km	M: 3.8
92	16 00 52	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島* 0.6	29° 32.3' N	129° 39.3' E	3km	M: 2.5
93	16 01 29	岩手県沿岸北部 青森県 2 階上町道仏* 1.6 1 八戸市南郷* 1.2 青森南部町苫米地* 1.1 八戸市内丸* 1.1 八戸市湊町* 0.9 五戸町古館* 0.9 岩手県 2 遠野市青笹町* 1.8 宮古市田老* 1.7 山田町大沢* 1.6 野田村野田* 1.6 1 宮古市五月町* 1.3 宮古市川井* 1.3 宮古市鯉ヶ崎* 1.2 普代村銅屋* 1.2 花巻市大迫総合支所* 1.2 宮古市区界* 1.1 宮古市茂市* 1.1 田野畑村田野畑* 1.1 花巻市大迫町* 1.1 住田町世田米* 1.0 八幡平市田頭* 1.0 山田町八幡町* 1.0 釜石市中妻町* 1.0 北上市相去町* 1.0 釜石市只越町* 0.9 一関市大東町* 0.9 一関市千厩町* 0.9 一関市室根町* 0.9 久慈市枝成沢* 0.9 大船渡市大船渡町* 0.8 岩手洋野町大野* 0.8 岩手洋野町種市* 0.7 矢巾町南矢幅* 0.7 久慈市川崎町* 0.7 盛岡市馬場町* 0.7 盛岡市藪川* 0.7 大槌町小鎗* 0.6 花巻市東和町* 0.6 盛岡市洪民* 0.6 二戸市浄法寺町* 0.6 九戸村伊保内* 0.5 岩泉町岩泉* 0.5 一関市東山町* 0.5 田野畑村役場* 0.5 一関市藤沢町* 0.5 葛巻町葛巻元木* 0.5 葛巻町役場* 0.5 大船渡市猪川町* 0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町* 1.0 気仙沼市笹が陣* 0.8 気仙沼市赤岩* 0.6 栗原市栗駒* 0.5	39° 50.7' N	141° 42.4' E	69km	M: 3.9
94	16 08 16	群馬県南部 群馬県 1 桐生市元宿町* 0.6	36° 19.9' N	139° 12.4' E	15km	M: 2.1

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
95	16 10 06	富山県東部 岐阜県 1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*0.7	36° 26.2' N	137° 34.7' E	1km	M: 2.7
96	16 14 31	十勝沖 北海道 1 えりも町えりも岬*1.2	41° 53.1' N	143° 18.1' E	37km	M: 3.9
97	16 16 04	島根県西部 島根県 2 江津市江津町*1.9 江津市桜江町川戸*1.8 1 浜田市三隅町三隅*1.4 浜田市旭町今市*0.7 大田市温泉津町小浜*0.7 浜田市大辻町=0.5 川本町川本*0.5 広島県 1 広島安佐北区可部南*1.0 北広島町川小田*0.9 北広島町大朝*0.5	34° 57.9' N	132° 15.0' E	12km	M: 3.4
98	16 17 55	能登半島沖 石川県 2 珠洲市正院町*1.8	37° 31.3' N	137° 13.1' E	13km	M: 3.4
99	16 18 54	上川地方北部 北海道 3 天塩町川口*2.7 上川中川町中川*2.6 2 幌延町宮園町*2.2 豊富町西6条*2.0 1 猿払村浅茅野*1.4 遠別町本町*1.2 音威子府村音威子府*1.0 中頓別町中頓別*0.9 浜頓別町クッチャロ*0.6 稚内市沼川*0.6 宗谷枝幸町栄町*0.5	44° 52.1' N	142° 06.0' E	0km	M: 4.2
100	17 02 36	上川地方北部 北海道 1 天塩町川口*1.3 幌延町宮園町*1.2 上川中川町中川*0.9 豊富町西6条*0.7	44° 52.5' N	142° 05.7' E	0km	M: 3.2
101	17 22 04	岩手県沖 岩手県 1 釜石市中妻町*0.8 山田町大沢*0.6 宮古市五月町*0.5	39° 35.8' N	142° 26.7' E	49km	M: 3.7
102	17 22 51	三重県南部 和歌山県 1 田辺市本宮町本宮*0.5	33° 52.8' N	135° 57.6' E	18km	M: 3.0
103 (注)	18 13 07 18 13 06	千葉県東方沖 千葉県東方沖 茨城県 3 神栖市溝口*2.7 2 神栖市波崎*2.2 潮来市辻*2.1 茨城鹿嶋市鉢形=2.1 銚田市銚田=2.0 銚田市汲上*2.0 稲敷市結佐*2.0 行方市山田*2.0 茨城鹿嶋市宮中*1.9 潮来市堀之内=1.9 稲敷市須賀津*1.9 行方市玉造*1.8 小美玉市上玉里*1.8 取手市藤代*1.8 かすみがうら市大和田*1.7 稲敷市伊佐津*1.7 取手市井野*1.7 稲敷市江戸崎甲*1.7 つくばみらい市加藤*1.6 つくばみらい市福田*1.6 行方市麻生*1.6 石岡市柿岡=1.6 龍ヶ崎市役所*1.6 美浦村受領*1.5 阿見町中央*1.5 河内町源清田*1.5 土浦市藤沢*1.5 1 笠間市石井*1.4 ひたちなか市南神敷台*1.4 小美玉市小川*1.4 取手市寺田*1.4 桜川市真壁*1.4 常総市新石下*1.4 土浦市常名=1.3 銚田市造谷*1.3 石岡市八郷*1.3 常総市海道諏訪町*1.3 石岡市石岡*1.3 茨城町小堤*1.3 牛久市中央*1.3 つくば市小茎*1.3 稲敷市役所*1.3 筑西市舟生=1.3 常陸太田市金井町*1.2 かすみがうら市上土田*1.2 つくば市天王台*1.2 小美玉市堅倉*1.2 利根町布川=1.2 坂東市岩井=1.2 那珂市福田*1.2 水戸市内原町*1.1 東海村東海*1.1 水戸市栗崎町*1.1 笠間市中央*1.1 笠間市下郷*1.1 つくば市研究学園*1.1 日立市助川小学校*1.1 石岡市若宮*1.1 筑西市門井*1.0 ひたちなか市山ノ上町=0.9 水戸市金町=0.9 水戸市千波町*0.8 桜川市羽田*0.7 千葉県 3 旭市南堀之内*2.8 旭市高生*2.6 旭市萩園*2.6 香取市羽根川*2.6 香取市仁良*2.6 銚子市小畑新町=2.5 旭市ニ*2.5 2 香取市役所*2.4 多古町多古=2.3 銚子市若宮町*2.3 九十九里町片貝*2.2 芝山町小池*2.2 匝瑳市今泉*2.2 東金市日吉台*2.2 横芝光町宮川*2.2 山武市蓮沼ニ*2.2 山武市埴谷*2.2 山武市殿台*2.2 山武市松尾町富士見台=2.1 香取市佐原平田=2.1 山武市蓮沼ハ*2.1 八街市八街*2.1 東金市東岩崎*2.0 横芝光町栗山*2.0 銚子市川口町=2.0 白子町関*2.0 匝瑳市八日市場ハ*2.0 東金市東新宿=1.9 成田国際空港=1.9 成田市松子*1.9 市原市姉崎*1.9 東庄町笹川*1.9 いすみ市国府台*1.9 仙台青葉区大倉=1.9 睦沢町下之郷*1.8 香取市佐原諏訪台*1.8 山武市松尾町五反田*1.8 千葉中央区中央港=1.8 長生村本郷*1.8 成田市中台*1.8 成田市役所*1.8 長南町総合グラウンド=1.8 長南町長南*1.8 大網白里市大網*1.7 千葉佐倉市海隣寺町*1.7 印西市笠神*1.7 成田市名古屋=1.7 香取市岩部*1.6 一宮町一宮=1.6 千葉美浜区ひび野=1.6 印西市大森*1.6 富里市七栄*1.6 千葉中央区千葉市役所*1.5 千葉花見川区花島町*1.5 千葉若葉区小倉台*1.5 松戸市西馬橋*1.5 野田市鶴泰*1.5 1 神崎町神崎本宿*1.4 四街道市鹿渡*1.4 白井市復*1.4 君津市久留里市場*1.4 いすみ市大原*1.4 成田市猿山*1.3 八千代市大和田新田*1.3 茂原市道表*1.2 千葉稲毛区園生町*1.2 千葉美浜区稲毛海岸*1.2 柏市旭町=1.2 柏市柏*1.2 市原市国分寺台中央*1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.2 浦安市日の出=1.2 印西市美瀬*1.2 栄町安食台*1.2 柏市大島田*1.1 酒々井町中央*1.1 大多喜町大多喜*1.1 千葉緑区おゆみ野*1.1 船橋市湊町*1.1 勝浦市新官*1.0 我孫子市我孫子*1.0 鴨川市横渚*0.9 木更津市太田=0.8 勝浦市墨名=0.8 鴨川市八色=0.8 館山市長須賀=0.6 埼玉県 2 春日部市谷原新田*1.5 宮代町笠原*1.5 1 吉川市きよみ野*1.4 さいたま緑区中尾*1.3 春日部市粕壁*1.2 蕨市中央*1.2 さいたま南区別所*1.2 春日部市金崎*1.1 八潮市中央*1.1 幸手市東*1.1 鴻巣市吹上富士見*1.1 加須市大利根*1.0 草加市中央*1.0 越谷市越ヶ谷*1.0	35° 36.2' N 35° 35.8' N	141° 01.4' E 140° 59.8' E	20km 25km	M: 5.0 M: 4.9

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
104	18 14 46	久喜市青葉*1.0 三郷市中央*1.0 富士見市鶴馬*0.9 久喜市菖蒲*0.9 川口市三ツ和*0.9 川口市安行領家*0.9 松伏町松伏*0.9 さいたま見沼区堀崎*0.9 熊谷市大里*0.9 加須市騎西*0.9 白岡市千駄野*0.9 久喜市下早見*0.9 戸田市上戸田*0.9 登米市米山町*0.9 和光市広沢*0.8 加須市北川辺*0.8 さいたま大宮区天沼町*0.8 さいたま大宮区大門*0.8 さいたま中央区下落合*0.8 さいたま桜区道場*0.8 さいたま浦和区高砂*0.8 鴻巣市川里*0.8 鴻巣市中央*0.7 さいたま北区宮原*0.6					
		福島県 栃木県 群馬県 東京都					
		1 須賀川市八幡山*0.5					
		1 益子町益子=1.1 下野市田中*1.0 真岡市田町*0.9 小山市神島谷*0.8 宇都宮市明保野町=0.5					
		1 渋川市赤城町*0.6					
		1 東京板橋区相生町*1.3 東京足立区神明南*1.3 東京板橋区高島平*1.1 東京千代田区大手町=1.0 東京江東区越中島*1.0 東京荒川区荒川*1.0 東京荒川区東尾久*1.0 東京足立区伊興*1.0 東京江戸川区中央=1.0 東京江戸川区船堀*1.0 東京文京区本郷*0.9 東京墨田区東向島*0.9 東京足立区千住中居町*0.9 東京江戸川区鹿骨*0.9 東京江東区森下*0.8 東京大田区本羽田*0.8 東京大田区多摩川*0.8 東京葛飾区立石*0.8 東京葛飾区金町*0.8 東京北区赤羽南*0.7 東京品川区北品川*0.7 東京品川区平塚*0.7 東京千代田区麴町*0.7 東京渋谷区本町*0.7 東京北区西ヶ原*0.7 東京港区南青山*0.6 東京世田谷区成城*0.6 東京板橋区板橋*0.6 調布市西つつじヶ丘*0.5					
		神奈川県					
		1 横浜港北区日吉本町*1.2 横浜中区山手町=1.0 川崎宮前区野川*0.8 川崎川崎区中島*0.7 川崎中原区小杉町*0.7					
		福島県沖	37° 36.1' N	141° 35.1' E	56km	M: 5.2	
		宮城県					
4 石巻市桃生町*4.0							
3 東松島市矢本*3.4 岩沼市桜*3.3 東松島市小野*3.3 登米市迫町*3.3 七ヶ浜町東宮浜*3.2 山元町浅生原*3.2 石巻市大街道南*3.2 登米市豊里町*3.1 涌谷町新町裏=3.1 塩竈市今宮町*3.0 亙理町悠里*3.0 大崎市田尻*3.0 登米市中田町=3.0 石巻市前谷地*3.0 松島町高城=2.9 大崎市鹿島台*2.9 丸森町鳥屋*2.9 宮城美里町木間塚*2.9 角田市角田*2.8 利府町利府*2.8 登米市南方町*2.8 宮城川崎町前川*2.8 大崎市松山*2.8 大崎市古川三日町=2.7 大崎市古川旭*2.7 栗原市瀬峰*2.7 大河原町新南*2.7 栗原市築館*2.7 栗原市若柳*2.6 登米市登米町*2.6 登米市米山町*2.6 名取市増田*2.6 色麻町四籠*2.5 蔵王町円田*2.5 仙台空港=2.5 大郷町粕川*2.5 大衡村大衡*2.5 柴田町船岡=2.5 仙台泉区将監*2.5							
2 村田町村田*2.4 仙台青葉区作並*2.4 石巻市泉町=2.4 女川町女川*2.4 多賀城市中央*2.3 大和町吉岡*2.3 栗原市高清水*2.3 栗原市一迫*2.3 宮城美里町北浦*2.3 白石市亙理町*2.3 宮城加美町中新田*2.3 仙台宮城野区五輪=2.3 栗原市志波姫*2.3 石巻市雄勝町*2.3 石巻市北上町*2.2 登米市石越町*2.2 丸森町上滝=2.2 栗原市栗駒=2.2 大崎市三本木*2.2 仙台若林区遠見塚*2.2 登米市東和町*2.2 石巻市大瓜=2.2 気仙沼市赤若=2.1 富谷市富谷*2.1 仙台宮城野区苦竹*2.1 仙台青葉区雨宮*2.0 仙台青葉区落合*2.0 登米市津山町*2.0 気仙沼市笹か陣*2.0 仙台太白区山田*2.0 栗原市金成*2.0 石巻市鮎川浜*2.0 宮城加美町小野田*2.0 仙台青葉区大倉=1.9 七ヶ宿町関*1.9 気仙沼市唐桑町*1.7 栗原市鶯沢*1.6 宮城加美町宮崎*1.6 大崎市鳴子*1.5 栗原市花山*1.5							
1 南三陸町歌津*1.4 大崎市岩出山*1.4 気仙沼市本吉町津谷*1.1 南三陸町志津川=1.1 気仙沼市本吉町西川内=0.9							
福島県							
4 相馬市中村*3.7 檜葉町北田*3.6 浪江町幾世橋=3.5							
3 双葉町両竹*3.3 新地町谷地小屋*3.3 田村市都路町*3.2 小野町小野新町*3.1 大熊町大川原*3.1 国見町藤田*3.1 福島伊達市梁川町*3.0 福島広野町下北迫大谷地原*3.0 南相馬市原町区高見町*3.0 田村市滝根町*2.9 福島伊達市保原町*2.9 桑折町谷地*2.9 川内村上川内早渡*2.9 川俣町五百田*2.9 飯館村伊丹沢*2.9 南相馬市原町区三島町=2.9 田村市常葉町*2.9 南相馬市鹿島区西町*2.9 いわき市三和町=2.8 いわき市平四ツ波*2.8 川内村下川内=2.8 田村市船引町=2.8 二本松市油井*2.8 福島伊達市霊山町*2.8 福島伊達市月館町*2.8 南相馬市小高区*2.8 泉崎村泉崎*2.7 福島市五老内町*2.7 本宮市白岩*2.7 いわき市平梅本*2.7 南相馬市原町区本町*2.7 福島市松木町=2.6 小野町中通*2.6 白河市新白河*2.6 白河市表郷*2.6 須賀川市八幡山*2.6 須賀川市八幡町*2.6 福島伊達市前川原*2.6 二本松市針道*2.6 南相馬市鹿島区柵窪=2.6 天栄村下松本*2.6 富岡町本岡*2.5 郡山市朝日=2.5 川内村上川内小山平*2.5 葛尾村落合落合*2.5 中島村滑津*2.5 浅川町浅川*2.5 本宮市本宮*2.5 二本松市金色*2.5							
2 福島市桜木町*2.4 福島市飯野町*2.4 郡山市開成*2.4 須賀川市岩瀬支所*2.4 玉川村小高*2.4 古殿町松川新桑原*2.4 福島広野町下北迫苗代替*2.4 大熊町野上*2.4 大玉村玉井*2.3 鏡石町不時沼*2.3 田村市大越町*2.3 須賀川市長沼支所*2.2 大玉村南小屋=2.2 棚倉町棚倉中居野=2.2 郡山市湖南町*2.2 石川町長久保*2.1 白河市東*2.1 白河市郭内=2.0 猪苗代町千代田*2.0 平田村永田*1.9 矢吹町一本木*1.9 白河市大信*1.9 三春町大町*1.8 いわき市小名浜=1.8 いわき市錦町*1.8 古殿町松川横川=1.8 塙町塙*1.7 西郷村熊倉*1.7 白河市八幡小路*1.6 矢祭町戸塚*1.6 鮫川村赤坂中野*1.6 二本松市小浜*1.6 矢祭町東館*1.5							
1 猪苗代町城南=1.4 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.3 会津美里町新鶴庁舎*1.3 白岡市千駄野*1.1 磐梯町磐梯*1.0 喜多方市塩川町*0.9 下郷町高陸*0.9 湯川村清水田*0.9 天栄村湯本支所*0.8 会津美里町本郷庁舎*0.8 会津若松市材木町=0.6 南会津町界*0.5 下郷町塩生*0.5							
岩手県							
3 一関市千厩町*2.6							
2 一関市室根町*2.4 一関市花泉町*2.3 一関市藤沢町*2.1 平泉町平泉*2.1 奥州市前沢*2.1 奥州市衣川*2.0 盛岡市薮川*2.0 普代村銅屋*2.0 矢巾町南矢幅*1.9 一関市東山町*1.9 北上市相去町*1.9 一関市竹山町*1.9 花巻市東和町*1.8 釜石市中妻町*1.7 奥州市胆沢*1.7 住田町世田米*1.7 野田村野田*1.7 大船渡市大船渡町=1.6 遠野市青笹町*1.6 盛岡市山王町=1.5 金ヶ崎町西根*1.5 花巻市石鳥谷町*1.5 奥州市江刺*1.5							

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 宮古市田老*=1.4 花巻市大迫町=1.4 北上市柳原町=1.4 一関市大東町=1.4 一関市川崎町*=1.4 奥州市水沢大鐘町=1.4 盛岡市洺民*=1.3 八幡平市田頭*=1.3 紫波町紫波中央駅前*=1.3 陸前高田市高田町*=1.3 花巻市材木町*=1.3 久慈市枝成沢=1.2 奥州市水沢佐倉河*=1.2 宮古市区界*=1.2 遠野市宮守町*=1.2 滝沢市鶴飼*=1.2 宮古市五月町*=1.2 山田町大沢*=1.1 久慈市川崎町=1.0 山田町八幡町=1.0 釜石市只越町=0.9 宮古市川井*=0.9 八幡平市大更=0.9 大船渡市猪川町=0.9 大船渡市盛町*=0.9 西和賀町沢内川舟*=0.9 雫石町千刈田=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 西和賀町川尻*=0.7 久慈市長内町*=0.7 岩手洋野町種市=0.6 葛巻町葛巻元木=0.6 宮古市鎌ヶ崎=0.6 宮古市長沢=0.5 花巻市大迫総合支所*=0.5</p> <p>2 階上町道仏*=1.7 八戸市南郷*=1.5</p>				
		<p>1 青森南部町苦米地*=1.1 おいらせ町中下田*=1.1 五戸町古館=1.1 おいらせ町上明堂*=0.9 六戸町犬落瀬*=0.8 東北町上北南*=0.7 青森南部町平*=0.6 八戸市湊町=0.6 八戸市内丸*=0.6</p> <p>2 上山市河崎*=1.8 中山町長崎*=1.7 河北町谷地=1.7 米沢市林泉寺*=1.7 高島町高島*=1.7 南陽市三間通*=1.6 東根市中央*=1.6 米沢市アルカディア=1.6 山形川西町上小松*=1.5 白鷹町荒砥*=1.5</p>				
		<p>1 最上町向町*=1.4 大蔵村肘折*=1.4 天童市老野森*=1.3 河北町役場*=1.3 米沢市駅前=1.3 戸沢村古口*=1.2 村山市中央*=1.2 山辺町緑ヶ丘*=1.2 長井市本町*=1.2 尾花沢市若葉町*=1.1 米沢市金池*=1.1 大石田町緑*=1.0 山形市薬師町*=1.0 白鷹町黒鴨=1.0 山形朝日町宮宿*=0.9 酒田市亀ヶ崎=0.9 大蔵村清水*=0.9 寒河江市西根*=0.9 寒河江市中央*=0.8 酒田市飛鳥*=0.8 三川町横山*=0.8 新庄市東谷地田町=0.8 山形市緑町=0.8 鶴岡市藤島*=0.8 新庄市住吉町*=0.7 舟形町舟形*=0.7 山形小国町岩井沢=0.7 飯豊町椿*=0.7 遊佐町遊佐=0.7 大江町沢沢*=0.7 飯豊町上原*=0.6 真室川町新町*=0.6 酒田市山田*=0.6 山形市旅籠町*=0.6 西川町海味*=0.5 山形小国町小国小坂町*=0.5 鮭川村佐渡*=0.5</p> <p>2 日立市助川小学校*=2.0 笠間市石井*=2.0 常陸太田市金井町*=1.9 日立市役所*=1.8 笠間市中央*=1.8 東海村東海*=1.8 大子町池田*=1.8 水戸市内原町*=1.7 日立市十王町友部*=1.7 常陸太田市高柿町*=1.7 常陸大宮市山方*=1.7 城里町石塚*=1.7 土浦市常名=1.7 常陸大宮市北町*=1.6 那珂市瓜連*=1.6 水戸市栗崎町*=1.6 ひたちなか市南神敷台*=1.5 茨城町小堤*=1.5 水戸市千波町*=1.5 城里町小勝*=1.5 石岡市柿岡=1.5 筑西市舟生=1.5 筑西市門井*=1.5 鉾田市汲上*=1.5 北茨城市磯原町*=1.5</p>				
		<p>1 常陸太田市中大町*=1.4 高萩市安良川*=1.4 北茨城市中郷町*=1.4 笠間市下郷*=1.4 那珂市福田*=1.4 小美玉市上玉里*=1.4 石岡市若宮*=1.4 桜川市真壁*=1.4 桜川市羽田*=1.4 高萩市本町*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 小美玉市小川*=1.3 小美玉市堅倉*=1.3 土浦市藤沢*=1.3 石岡市八郷*=1.3 桜川市岩瀬*=1.3 水戸市金町=1.3 つくば市天王台*=1.2 坂東市山*=1.2 稲敷市江戸崎甲*=1.2 かすみがうら市上土田*=1.2 行方市麻生*=1.2 常総市新山下*=1.2 つくばみらい市福田*=1.2 ひたちなか市東石川*=1.2 常陸大宮市中富町=1.1 稲敷市伊佐津*=1.1 筑西市二木成*=1.1 かすみがうら市大和田*=1.1 常陸大宮市高部*=1.1 常陸太田市町屋町=1.1 鉾田市鉾田=1.1 石岡市石岡*=1.1 取手市寺田*=1.1 つくば市研究学園*=1.1 つくば市小荻*=1.1 茨城鹿嶋市鉾形=1.1 潮来市辻*=1.1 美浦村受領*=1.1 行方市山田*=1.0 城里町阿波山*=1.0 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 鉾田市造谷*=1.0 土浦市田中*=1.0 常陸太田市町田*=1.0 龍ヶ崎市役所*=1.0 下妻市鬼怒*=1.0 常総市水海道諏訪町*=0.9 阿見町中央*=0.9 五霞町小福田*=0.9 境町旭町*=0.9 稲敷市役所*=0.9 稲敷市結佐*=0.9 行方市玉造*=0.8 潮来市堀之内=0.8 守谷市大柏*=0.8 結城市中央町*=0.8 筑西市海老ヶ島*=0.8 牛久市中央*=0.7 坂東市役所*=0.7 稲敷市須賀津*=0.7 下妻市本城町*=0.7 坂東市岩井=0.7 利根町布川=0.5 ひたちなか市山ノ上町=0.5</p> <p>2 那須町寺子*=2.3 高根沢町石末*=1.8 栃木那珂川町小川*=1.7 宇都宮市明保野町=1.6</p>				
		<p>1 市貝町市塙*=1.4 芳賀町祖母井*=1.4 大田原市本町*=1.3 大田原市黒羽田町=1.2 鹿沼市晃望台*=1.2 栃木那珂川町馬頭*=1.2 那須塩原市鍋掛*=1.1 那須塩原市共墾社*=1.1 那須塩原市あたご町*=1.1 真岡市田町*=1.1 栃木さくら市喜連川*=1.1 那須烏山市大金*=1.1 宇都宮市中里町*=1.0 鹿沼市口栗野*=1.0 小山市神鳥谷*=1.0 益子町益子=1.0 茂木町茂木*=1.0 那須烏山市神長=1.0 矢板市本町*=0.9 栃木市岩舟町静*=0.9 佐野市葛生東*=0.9 真岡市荒町*=0.8 日光市瀬川=0.8 日光市芹沼*=0.8 那須烏山市役所*=0.8 下野市田中*=0.8 下野市笹原*=0.8 下野市大松山*=0.8 鹿沼市今宮町*=0.7 栃木市旭町=0.7 栃木市大平町富田*=0.7 佐野市中町*=0.6 日光市鬼怒川温泉大原*=0.6 那須塩原市藁沼=0.6 宇都宮市塙田*=0.6 日光市足尾町中才*=0.5</p> <p>2 新潟北区東栄町*=1.5</p>				
		<p>1 南魚沼市六日町=1.0 阿賀野市岡山町*=0.9 阿賀野市山崎*=0.9 阿賀野市姥ヶ橋*=0.9 新潟秋葉区新津東町*=0.6</p> <p>1 仙北市西木町上桧木内*=1.4 大仙市高梨*=1.2 大仙市刈和野*=1.0 大仙市大曲花園町*=0.9 由利本荘市前郷*=0.9 秋田市河辺和田*=0.8 横手市大雄*=0.8 東成瀬村田子内*=0.7 秋田美郷町六郷東根=0.7 羽後町西馬音内*=0.6 東成瀬村椿川*=0.6 湯沢市沖鶴=0.5 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.5 横手市雄物川町今宿=0.5</p>				
		<p>1 渋川市赤城町*=1.3 邑楽町中野*=1.3 桐生市黒保根町*=1.1 大泉町日の出*=1.0 前橋市富士見町*=0.9 伊勢崎市西久保町*=0.9 桐生市元宿町*=0.8 太田市粕川町*=0.8 千代田町赤岩*=0.8 前橋市粕川町*=0.7 板倉町板倉=0.7 群馬明和町新里*=0.7 沼田市西倉内町=0.6 沼田市白沢町*=0.6 前橋市堀越町*=0.6 前橋市鼻毛石町*=0.6 伊勢崎市今泉町*=0.6 館林市城町*=0.6 高崎市高松町*=0.5 伊勢崎市境*=0.5 太田市浜町*=0.5 渋川市吹屋*=0.5 安中市安中*=0.5</p>				
		<p>1 宮代町笠原*=1.3 東松山市松葉町*=1.1 春日部市谷原新田*=1.1 加須市大利根*=1.0 春日部市粕壁*=1.0 川島町下八ツ林*=1.0 熊谷市大里*=0.9 加須市騎西*=0.9 鴻巣市中央*=0.9 鴻巣市吹上富士見*=0.9 久喜市下早見=0.9 春日部市金崎*=0.9 加須市三俣*=0.8 久喜市鷲宮*=0.8 さいたま見沼区堀崎*=0.8 さいたま中央区下落合*=0.8 さいたま大宮区天沼町*=0.7 さいたま緑区中尾*=0.7 白岡市千駄野*=0.7 行田市本丸*=0.7 行田市南河原*=0.7 久喜市青葉*=0.7 久喜市栗橋*=0.7 吉見町下細谷*=0.7 ときがわ町桃木*=0.7 熊谷市妻沼*=0.6 熊谷市江南*=0.6 加須市北川辺*=0.6 鴻巣市川里*=0.6 幸手市東*=0.6 さいたま北区宮原*=0.6 さいたま大宮区大門*=0.6 滑川町福田*=0.5 上尾市本町*=0.5 桶川市泉*=0.5 坂戸市千代田*=0.5</p>				

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
105	18 16 11	千葉県 1 吉川市きよみ野*=0.5 毛呂山町中央*=0.5 本庄市児玉町=0.5 羽生市東*=0.5 深谷市川本*=0.5 久喜市菖蒲*=0.5 2 香取市役所*=1.2 野田市鶴奉*=1.2 香取市佐原平田=1.0 千葉佐倉市海隣寺町*=1.0 3 印西市美瀬*=1.0 白井市復*=1.0 香取市佐原諏訪台*=0.9 野田市東宝珠花*=0.9 成田国際空港=0.9 4 印西市大森*=0.9 香取市仁良*=0.8 千葉美浜区心ひ野=0.8 成田市名古屋=0.8 柏市旭町=0.8 5 八千代市大和田新田*=0.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.8 栄町安食台*=0.8 東金市日吉台*=0.7 6 多古町多古=0.7 千葉花見川区花島町*=0.7 千葉若葉区小倉台*=0.7 浦安市日の出=0.7 7 千葉中央区中央港=0.6 習志野市鷺沼*=0.6 芝山町小池*=0.5				
		東京都 1 東京千代田区大手町=1.0 東京渋谷区本町*=0.7 東京荒川区東尾久*=0.7 東京江東区越中島*=0.6 2 東京杉並区高井戸*=0.6 東京足立区神明南*=0.6 東京中央区勝どき*=0.5 東京北区西ヶ原*=0.5 3 東京江戸川区中央=0.5 東京江戸川区船堀*=0.5 調布市西つつじヶ丘*=0.5				
		神奈川県 1 湯河原町中央=0.5				
		静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.5				
		沖縄本島近海 26° 37.9' N 127° 46.0' E 44km M: 4.4				
		沖縄県 3 本部町役場*=2.7 恩納村恩納*=2.7 4 今帰仁村仲宗根*=2.3 沖縄市美里*=2.3 座間味村座間味*=2.1 うるま市石川石崎*=2.1 5 名護市港*=2.0 うるま市みどり町*=1.9 名護市豊原=1.7 宜野座村宜野座*=1.6 6 大宜味村大宜味*=1.6 西原町与那城*=1.6 国頭村辺土名*=1.5 中城村当間*=1.5 7 南城市知念久手堅*=1.5 南城市佐敷字佐敷*=1.5 8 1 宜野湾市野嵩*=1.4 八重瀬町東風平*=1.4 金武町金武*=1.3 那覇市港町*=1.3 名護市宮里=1.3 9 北谷町桑江*=1.3 東村平良*=1.3 北中城村喜舎場*=1.2 国頭村奥=1.2 うるま市勝連平安名*=1.0 10 南風原町兼城*=1.0 南城市大里仲間*=1.0 八重瀬町具志頭*=0.9 伊平屋村我喜屋=0.9 11 浦添市安波茶*=0.9 南城市佐敷字新里*=0.9 伊是名村仲田*=0.8 那覇市樋川=0.8 那覇空港=0.8 12 読谷村座喜味=0.8 久米島町謝名堂=0.8 豊見城市宜保*=0.7 栗国村浜=0.7 渡嘉敷村渡嘉敷*=0.7 13 渡名喜村渡名喜*=0.7 栗国村役場*=0.7 南城市玉城字玉城=0.6				
		鹿児島県 1 与論町茶花*=0.5				
106	18 18 39	小笠原諸島西方沖 東京都 1 小笠原村母島=0.6	27° 46.9' N	140° 23.9' E	497km	M: 4.5
107	19 02 11	岩手県内陸南部 岩手県 1 住田町世田米*=0.9 一関市室根町*=0.7 陸前高田市高田町*=0.6 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*=0.8 気仙沼市笹か陣*=0.6	39° 06.1' N	141° 23.7' E	72km	M: 3.2
108	19 02 36	千葉県東方沖 千葉県 1 一宮町一宮=0.6	35° 22.2' N	140° 26.0' E	58km	M: 2.7
109	19 05 18	福岡県筑豊地方 福岡県 2 飯塚市立岩*=2.1 飯塚市川島=1.8 飯塚市新立岩*=1.7 飯塚市長尾*=1.6 飯塚市鹿毛馬*=1.5 3 1 嘉麻市岩崎*=1.4 飯塚市綱分*=1.2 宮若市宮田*=1.1 太宰府市観世音寺*=1.1 赤村内田*=1.0 4 宮若市福丸*=1.0 飯塚市忠隈*=1.0 大任町大行事*=1.0 桂川町土居*=0.9 春日市原町*=0.8 5 筑前町下高場=0.8 小竹町勝野*=0.7 鞍手町中山*=0.7 みやこ町勝山上田*=0.7 福岡空港=0.6 6 行橋市今井*=0.6 糸田町役場*=0.5 嘉麻市上山田*=0.5 嘉麻市大隈町*=0.5 福岡川崎町田原*=0.5	33° 38.4' N	130° 43.2' E	14km	M: 3.1
110	19 08 08	富山県西部 富山県 1 南砺市利賀村上百瀬*=0.9 南砺市上平細島*=0.8 岐阜県 1 飛騨市河合町元田*=1.1 飛騨市河合町角川*=0.9 白川村鳩谷*=0.8 飛騨市宮川町*=0.8 高山市上宝町本郷*=0.5	36° 21.4' N	137° 00.6' E	4km	M: 2.9
111	19 17 51	新潟県上越地方 新潟県 1 妙高市田町*=1.2 上越市清里区荒牧*=1.0 妙高市栄町*=0.5	37° 00.0' N	138° 21.3' E	14km	M: 2.5
112	19 18 29	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*=0.7	44° 51.5' N	142° 05.1' E	0km	M: 2.6
113	19 19 25	福島県浜通り 福島県 1 矢祭町戸塚*=0.6	36° 56.6' N	140° 37.9' E	10km	M: 3.1
114	20 00 13	千葉県東方沖 千葉県 1 長南町長南*=1.0 長南町総合グラウンド=0.7	35° 18.8' N	140° 28.2' E	39km	M: 2.8
115	20 01 36	福島県沖 宮城県 2 角田市角田*=2.4 山元町浅生原*=2.2 丸森町上滝=2.0 名取市増田*=1.9 互理町悠里*=1.9 3 蔵王町円田*=1.6 岩沼市桜*=1.6 石巻市桃生町*=1.5 宮城川崎町前川*=1.5 仙台空港=1.5 4 1 大崎市田尻*=1.4 仙台青葉区作並*=1.4 東松島市矢本*=1.4 東松島市小野*=1.3 5 塩竈市今宮町*=1.3 石巻市北上町*=1.2 松島町高城=1.2 利府町利府*=1.2 大衡村大衡*=1.2 6 登米市中田町=1.2 多賀城市中央*=1.1 大崎市鹿島台*=1.1 仙台泉区将監*=1.1 7 石巻市大街道南*=1.1 登米市南方町*=1.1 柴田町船岡=1.1 登米市豊里町*=1.0 白石市互理町*=1.0 8 大河原町新南*=1.0 涌谷町新町裏=1.0 丸森町鳥屋*=1.0 仙台青葉区大倉=1.0 登米市迫町*=1.0 9 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 仙台太白区山田*=1.0 気仙沼市笹か陣*=0.9 登米市米山町*=0.9 10 仙台青葉区落合*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.9 村田町村田*=0.9 大郷町柏川*=0.9 11 仙台若林区遠見塚*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 大崎市松山*=0.8 宮城加美町中新田*=0.8	37° 47.2' N	141° 42.5' E	64km	M: 4.3

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島県 2 色麻町四竈*=0.8 石巻市雄勝町*=0.7 富谷市富谷*=0.7 仙台宮城野区五輪=0.7 仙台宮城野区苦竹*=0.7 栗原市瀬峰*=0.7 栗原市一迫*=0.7 石巻市泉町=0.7 登米市東和町*=0.7 栗原市栗駒=0.7 石巻市鮎川浜*=0.6 気仙沼市赤岩=0.6 南三陸町歌津*=0.5 栗原市高清水*=0.5 南相馬市鹿島区西町*=1.9 田村市船引町=1.7 川内村下川内=1.7 田村市大越町*=1.7 田村市常葉町*=1.6 双葉町両竹*=1.6 福島伊達市霊山町*=1.6 南相馬市鹿島区柝窪=1.6 浪江町幾世橋=1.5 1 国見町藤田*=1.4 福島伊達市梁川町*=1.4 檜葉町北田*=1.4 南相馬市原町区三島町=1.4 南相馬市原町区高見町*=1.4 二本松市針道*=1.3 富岡町本岡*=1.3 川内村上川内早渡*=1.3 川俣町五百田*=1.2 天栄村下松本*=1.2 玉川村小高*=1.2 田村市都路町*=1.2 いわき市三和町=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.2 大熊町野上*=1.2 葛尾村落合落合*=1.2 福島伊達市月館町*=1.1 本宮市本宮*=1.1 二本松市油井*=1.1 川内村上川内小山平*=1.1 小野町小野新町*=1.1 須賀川市八幡山*=1.1 福島伊達市保原町*=1.0 郡山市朝日=1.0 田村市滝根町*=1.0 南相馬市小高区*=1.0 浅川町浅川*=0.9 福島市飯野町*=0.9 いわき市平四ツ波*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 福島市松木町=0.8 福島市桜木町*=0.8 本宮市白岩*=0.8 福島市五老内町*=0.8 鏡石町不時沼*=0.7 小野町中通*=0.7 白河市新白河*=0.7 二本松市金色*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.5 大玉村南小屋=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=1.4 住田町世田*=1.2 一関市千厩町*=1.0 大船渡市大船渡町=0.9 一関市藤沢町*=0.9 一関市大東町=0.7 釜石市中妻町*=0.6 一関市東山町*=0.6 一関市花泉町*=0.5 山形県 1 中山町長崎*=0.6				
116	20 04 38	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市大谷町*=0.8 珠洲市正院町*=0.5	37° 27.8' N	137° 10.1' E	12km	M: 2.9
117	20 05 26	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*=1.1	44° 51.1' N	142° 05.2' E	0km	M: 2.5
118	20 10 32	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=2.4 宇城市不知火町*=1.9 熊本東区佐土原*=1.5 宇土市浦田町*=1.5 1 宇城市豊野町*=1.4 嘉島町上島*=1.3 熊本南区城南町*=1.3 熊本中央区大江*=1.2 熊本南区富合町*=1.1 熊本北区植木町*=1.1 宇城市小川町*=1.0 菊池市旭志*=0.9 熊本美里町馬場*=0.8 氷川町島地*=0.8 上天草市大矢野町=0.8 山鹿市鹿央町*=0.7 益城町惣領*=0.7 熊本美里町永富*=0.7 玉名市天水町*=0.7 八代市鏡町*=0.6 大津町大津*=0.6 山都町浜町*=0.5	32° 42.6' N	130° 37.5' E	12km	M: 3.4
119	20 14 38	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*=1.1	44° 51.9' N	142° 06.1' E	7km	M: 2.7
120	20 22 45	渡島地方東部 北海道 2 函館市川汲町*=1.9	41° 53.4' N	140° 58.3' E	9km	M: 2.4
121	21 07 58	兵庫県南西部 兵庫県 1 佐用町下徳久*=0.5	34° 59.4' N	134° 27.1' E	15km	M: 3.0
122	21 19 10	十勝地方南部 北海道 1 浦幌町桜町*=1.2	42° 25.6' N	143° 10.1' E	50km	M: 3.3
123	22 11 53	石垣島北西沖 沖縄県 1 宮古島市伊良部前里添=1.3 石垣市平久保=1.3 宮古島市下地*=1.2 石垣市新栄町*=1.2 宮古島市上野支所*=1.1 竹富町上原小学校=1.1 竹富町大原=1.0 石垣市真栄里*=1.0 石垣市登野城=0.9 宮古島市平良池間=0.9 石垣市新川=0.8 宮古島市平良狩俣*=0.7 竹富町黒島=0.7 宮古島市城辺福北=0.7 竹富町上原青年会館*=0.7 宮古島市下地島空港*=0.6 宮古島市平良下里=0.6 石垣市伊原間*=0.6 宮古島市平良西里*=0.6 多良間村塩川=0.5 宮古島市城辺福西*=0.5	25° 10.9' N	123° 30.4' E	151km	M: 5.4
124	22 11 58	有明海 福岡県 熊本県 1 大牟田市昭和町*=1.1 みやま市高田町*=0.8 1 南関町関町*=0.6 和水町江田*=0.6	32° 58.5' N	130° 25.5' E	12km	M: 2.8
125	22 12 42	伊勢湾 三重県 2 鈴鹿市西条=1.6 1 鈴鹿市神戸*=1.3 津市安濃町東観音寺*=1.1 津市白山町川口*=1.1 亀山市椿世町*=1.1 津市一志町田尻*=1.0 津市芸濃町椋本*=1.0 津市河芸町浜田*=0.9 津市久居明神町*=0.9 亀山市本丸町*=0.9 津市西丸之内*=0.8 名張市鴻之台*=0.8 伊賀市小田町*=0.8 四日市市柳町北五味塚*=0.8 津市島崎町=0.8 津市美杉町八知*=0.7 四日市市日永=0.7 伊賀市四十九町*=0.7 四日市市新浜町*=0.6 伊賀市平田*=0.5 伊勢市二見町茶屋*=0.5 津市美里町三郷*=0.5 伊賀市下柘植*=0.5 津市香良洲町*=0.5 滋賀県 1 東近江市市子川原町*=1.3 甲賀市土山町*=0.9 甲賀市甲賀町大久保*=0.8 滋賀日野町河原*=0.7 東近江市上二俣町*=0.6 東近江市山上町*=0.5 奈良県 1 山添村大西*=0.7 曾爾村今井*=0.6 御杖村菅野*=0.6 宇陀市大宇陀迫間*=0.5	34° 50.1' N	136° 41.6' E	19km	M: 3.4
126	22 13 37	茨城県南部 茨城県 2 牛久市中央*=2.1 つくばみらい市福田*=2.1 小美玉市上玉里*=2.0 つくば市小莖*=2.0 土浦市藤沢*=2.0 小美玉市小川*=1.9 土浦市常名=1.9 坂東市馬立*=1.8 取手市寺田*=1.8	36° 03.4' N	139° 53.3' E	45km	M: 3.7

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		石岡市若宮*=1.6 石岡市石岡*=1.6 笠間市下郷*=1.6 常総市水海道諏訪町*=1.6 土浦市田中*=1.5 水戸市内原町*=1.5 かすみがうら市上土田*=1.5 常総市新石下*=1.5 1 笠間市石井*=1.4 石岡市柿岡=1.4 守谷市大柏*=1.4 かすみがうら市大和田*=1.3 鉾田市汲上*=1.3 つくばみらい市加藤*=1.3 下妻市鬼怒*=1.3 つくば市天王台*=1.3 笠間市中央*=1.3 坂東市岩井=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.3 阿見町中央*=1.2 行方市玉造*=1.2 坂東市役所*=1.2 城里町小勝*=1.2 筑西市舟生=1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 美浦村受領*=1.1 筑西市二木成*=1.1 坂東市山*=1.1 石岡市八郷*=1.1 行方市麻生*=1.1 鉾田市鉾田=1.1 下妻市本城町*=1.0 筑西市門井*=1.0 つくば市研究学園*=1.0 取手市藤代*=0.9 茨城町小堤*=0.9 桜川市真壁*=0.9 小美玉市堅倉*=0.9 桜川市岩瀬*=0.8 筑西市海老ヶ島*=0.8 桜川市羽田*=0.8 稲敷市役所*=0.8 鉾田市造谷*=0.8 稲敷市伊佐津*=0.8 龍ヶ崎市役所*=0.8 水戸市千波町*=0.8 八千代町菅谷*=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 行方市山田*=0.7 稲敷市須賀津*=0.7 取手市井野*=0.6 水戸市金町=0.6 ひたちなか市南神敷台*=0.6 水戸市栗崎町*=0.5 潮来市堀之内=0.5 稲敷市結佐*=0.5 城里町石塚*=0.5 利根町布川=0.5 2 川口市中青木分室*=1.7 春日部市粕壁*=1.6 1 春日部市金崎*=1.4 吉川市きよみ野*=1.3 八潮市中央*=1.2 宮代町笠原*=1.2 三郷市中央*=1.1 久喜市下早見=1.0 さいたま浦和区高砂=1.0 川口市三ツ和*=0.9 さいたま南区別所*=0.9 さいたま大宮区大門*=0.9 さいたま見沼区堀崎*=0.9 さいたま緑区中尾*=0.8 川口市安行領家*=0.8 春日部市谷原新田*=0.8 蕨市中央*=0.8 戸田市上戸田*=0.8 越谷市越ヶ谷*=0.7 さいたま中央区下落合*=0.7 和光市広沢*=0.7 白岡市千駄野*=0.7 草加市中央*=0.7 松伏町松伏*=0.6 さいたま大宮区天沼町*=0.6 加須市騎西*=0.6 幸手市東*=0.6 久喜市鷲宮*=0.6 久喜市青葉*=0.5 さいたま北区宮原*=0.5 2 野田市鶴泰*=2.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.0 柏市旭町=1.6 1 柏市柏*=1.4 柏市大島田*=1.4 白井市復*=1.4 習志野市鷺沼*=1.2 流山市平和台*=1.1 松戸市西馬橋*=1.1 野田市東宝珠花*=1.0 八千代市大和田新田*=1.0 千葉花見川区花島町*=0.9 成田市中台*=0.9 成田市名古屋=0.7 我孫子市我孫子*=0.7 印西市大森*=0.7 栄町安食台*=0.7 船橋市湊町*=0.7 松戸市根本*=0.7 香取市役所*=0.6 香取市仁良*=0.6 成田国際空港=0.5 多古町多古=0.5 芝山町小池*=0.5 香取市佐原諏訪台*=0.5 浦安市日の出=0.5 2 東京練馬区豊玉北*=1.6 1 東京足立区伊興*=1.4 東京文京区大塚*=1.2 東京中野区江古田*=1.2 東京足立区神明南*=1.2 東京千代田区大手町=1.1 東京中野区中野*=1.1 東京渋谷区本町*=1.0 東京葛飾区立石*=0.9 調布市西つつじヶ丘*=0.9 小平市小川町*=0.9 東京新宿区上落合*=0.8 東京板橋区相生町*=0.8 東京江戸川区中央=0.8 東京北区西ヶ原*=0.7 東京杉並区高井戸*=0.6 東京荒川区東尾久*=0.6 東京練馬区光が丘*=0.6 東京千代田区富士見*=0.6 東京中央区勝どき*=0.6 東京文京区スポーツセンター*=0.6 東京渋谷区宇田川町*=0.6 東京板橋区高島平*=0.5 東京中央区築地*=0.5 東京文京区本郷*=0.5 東京目黒区中央町*=0.5 栃木県 1 下野市笹原*=1.2 宇都宮市明保野町=0.9 下野市田中*=0.8 栃木市旭町=0.6 群馬県 1 板倉町板倉=0.5 神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺*=1.3 横浜緑区十日市場町*=1.0 川崎宮前区宮前平*=1.0 川崎中原区小杉町*=0.8 横浜青葉区市ヶ尾町*=0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.5					
127	23 00 03	茨城県沖 茨城県	36° 38.7' N	140° 56.6' E	48km	M: 3.7	
		2 日立市助川小学校*=2.2 城里町小勝*=1.8 常陸大宮市北町*=1.7 1 高萩市安良川*=1.3 笠間市石井*=1.2 東海村東海*=1.2 常陸太田市町屋町=1.1 常陸大宮市山方*=1.1 高萩市本町*=1.0 日立市役所*=0.9 城里町石塚*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 水戸市栗崎町*=0.8 水戸市千波町*=0.8 水戸市内原町*=0.8 土浦市常名=0.8 笠間市中央*=0.8 日立市十王町友部*=0.7 那珂市瓜連*=0.6 筑西市門井*=0.6 笠間市下郷*=0.6 水戸市金町=0.5 桜川市羽田*=0.5					
128	23 02 15	日向灘 宮崎県	31° 37.5' N	131° 44.4' E	25km	M: 3.4	
		1 宮崎市松橋*=1.3					
129	23 14 09	島根県西部 島根県	34° 52.7' N	132° 36.1' E	15km	M: 2.3	
		1 邑南町下口羽*=0.7					
130	23 19 17	石川県能登地方 石川県	37° 30.8' N	137° 12.8' E	13km	M: 2.7	
		1 珠洲市正院町*=0.8					
131	23 22 53	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 48.0' N	142° 21.6' E	36km	M: 4.1	
		1 釜石市中妻町*=1.4 住田町世田米*=1.1 一関市千厩町*=1.1 釜石市只越町=1.0 大船渡市猪川町=0.8 一関市室根町*=0.6 盛岡市藪川*=0.6 1 気仙沼市笹が陣*=0.9 気仙沼市赤岩=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.7					
132	24 02 20	福島県沖 福島県 宮城県	37° 29.7' N	141° 27.6' E	47km	M: 4.1	
		2 浪江町幾世橋=2.0 檜葉町北田*=1.7 1 双葉町両竹*=1.4 いわき市三和町=1.3 富岡町本岡*=1.3 大熊町大川原*=1.3 田村市都路町*=1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 相馬市中村*=1.0 いわき市平四ツ波*=0.8 新地町谷地小屋*=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.8 川内村下川内=0.7 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.5 1 岩沼市桜*=0.8 石巻市桃生町*=0.7 角田市角田*=0.7 仙台若林区遠見塚*=0.5					
133	24 04 39	沖縄本島北西沖 沖縄県	27° 01.4' N	127° 15.3' E	96km	M: 3.9	
		1 久米島町比嘉*=1.0 久米島町謝名堂=0.7 国頭村辺土名*=0.7 国頭村奥=0.5					

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
134	24 09 38	豊後水道 愛媛県 1 宇和島市丸穂* = 0.6	33° 11.7' N	132° 12.7' E	41km	M: 3.1
135	25 01 21	浦河沖 北海道 1 新ひだか町静内山手町 = 1.0 新ひだか町三石旭町* = 1.0 函館市川波町* = 0.9 函館市泊町* = 0.9 函館市新浜町* = 0.9 浦河町潮見 = 0.9 安平町追分柏が丘* = 0.7 江別市緑町* = 0.7 千歳市若草* = 0.7 恵庭市京町* = 0.7 浦河町築地* = 0.7 浦河町野深 = 0.6	41° 59.1' N	142° 32.4' E	64km	M: 4.1
136	25 11 09	大隅半島東方沖 宮崎県 1 串間市都井* = 0.9 鹿児島県 1 鹿屋市新栄町 = 0.8 錦江町田代支所* = 0.8 鹿屋市礼元* = 0.6	31° 04.9' N	131° 31.2' E	31km	M: 4.0
137	26 07 06	島根県東部 島根県 1 奥出雲町横田* = 1.4 奥出雲町三成* = 0.9	35° 11.0' N	133° 06.3' E	4km	M: 2.5
138	26 07 23	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原* = 0.5	37° 04.0' N	139° 21.5' E	7km	M: 1.9
139	26 08 48	天草灘 鹿児島県 4 長島町伊唐島* = 3.6 長島町指江* = 3.5 3 長島町獅子島* = 3.3 長島町鷹巣* = 3.2 阿久根市鶴見町* = 2.9 薩摩川内市上飯町* = 2.7 さつま町神子* = 2.6 薩摩川内市入来町* = 2.5 薩摩川内市東郷町* = 2.5 2 阿久根市赤瀬川 = 2.4 鹿児島出水市野田町* = 2.4 さつま町宮之城保健センタ* = 2.2 薩摩川内市鹿島町* = 2.2 伊佐市菱刈前目* = 2.1 薩摩川内市中郷 = 2.1 薩摩川内市神田町* = 2.0 薩摩川内市祁答院町* = 1.9 鹿児島出水市高尾野町* = 1.9 薩摩川内市里町* = 1.9 伊佐市大口鳥巣* = 1.8 霧島市横川町中ノ* = 1.7 鹿児島市本城* = 1.7 さつま町宮之城屋地 = 1.6 鹿児島出水市桂島* = 1.5 薩摩川内市桶脇町* = 1.5 1 鹿児島出水市緑町* = 1.4 さつま町求名* = 1.4 鹿児島空港 = 1.4 始良市蒲生町上久徳* = 1.4 始良市宮島町* = 1.4 湧水町吉松* = 1.3 いちき串木野市緑町* = 1.3 霧島市国分中央* = 1.3 始良市加治木町本町* = 1.3 霧島市隼人町内山田 = 1.2 鹿児島市東郡元 = 1.1 鹿児島市上谷口* = 1.1 湧水町栗野* = 1.1 いちき串木野市湊町* = 1.1 伊佐市大口山野 = 1.1 鹿児島市喜入町* = 1.0 鹿児島市郡山* = 1.0 鹿児島市下福元 = 0.8 薩摩川内市下飯町青瀬 = 0.8 霧島市牧園町宿窪田* = 0.7 薩摩川内市下飯町手打* = 0.6 枕崎市高見町 = 0.5 枕崎市若葉町* = 0.5 熊本県 3 天草市牛深町 = 3.2 天草市五和町* = 2.6 2 天草市天草町* = 2.4 天草市河浦町* = 2.0 津奈木町小津奈木* = 2.0 天草市倉岳町* = 1.9 上天草市松島町* = 1.9 上天草市姫戸町* = 1.9 水俣市牧ノ内* = 1.9 球磨村渡* = 1.8 上天草市大矢野町 = 1.7 芦北町芦北 = 1.7 八代市平山新町 = 1.7 玉名市天水町* = 1.5 芦北町田浦町* = 1.5 玉名市横島町* = 1.3 宇城市三角町* = 1.3 宇城市豊野町* = 1.3 苓北町志岐* = 1.3 天草市有明町* = 1.3 熊本南区富合町* = 1.2 宇城市小川町* = 1.2 天草市新和町* = 1.2 宇土市浦田町* = 1.1 和水町江田* = 1.1 西原村小森* = 1.1 熊本美里町永富* = 1.1 上天草市龍ヶ岳町* = 1.1 宇城市不知火町* = 1.1 天草市栖本町* = 1.1 天草市御所浦町* = 1.0 あさぎり町須恵* = 1.0 八代市新地町* = 1.0 天草市本渡町本渡* = 1.0 熊本西区春日 = 1.0 熊本南区城南町* = 0.9 天草市本町 = 0.8 あさぎり町岡原* = 0.8 五木村甲* = 0.8 山江村山田* = 0.7 人吉市蟹作町* = 0.7 八代市坂本町* = 0.7 八代市泉支所* = 0.5 人吉市西間下町 = 0.5 多良木町上球磨消防署* = 0.5 長崎県 2 南島原市口之津町* = 1.6 南島原市加津佐町* = 1.6 雲仙市小浜町雲仙 = 1.5 1 南島原市北有馬町* = 1.1 南島原市西有家町* = 1.1 諫早市多良見町* = 1.0 雲仙市雲仙出張所* = 1.0 諫早市森山町* = 0.9 雲仙市小浜町北本町* = 0.7 長崎市元町* = 0.7 長崎市神浦江川町* = 0.7 雲仙市千々石町* = 0.6 福岡県 1 久留米市津福本町 = 0.7 佐賀県 1 白石町有明* = 1.0 上峰町坊所* = 0.6 佐賀市東与賀* = 0.6 神埼市千代田* = 0.5 宮崎県 1 都城市菖蒲原 = 1.1 都城市北原* = 0.9 えびの市加久藤* = 0.7 高千穂町三田井 = 0.5 都城市姫城町* = 0.5	32° 02.4' N	129° 59.3' E	12km	M: 4.5
140	26 08 56	天草灘 熊本県 鹿児島県 1 天草市牛深町 = 0.9 1 長島町伊唐島* = 0.6 長島町指江* = 0.5 長島町鷹巣* = 0.5 薩摩川内市上飯町* = 0.5	32° 02.3' N	129° 59.4' E	12km	M: 3.3
141	26 17 29	天草灘 鹿児島県 1 薩摩川内市上飯町* = 1.0 さつま町宮之城保健センタ* = 0.5 薩摩川内市東郷町* = 0.5	32° 02.2' N	129° 59.4' E	12km	M: 3.4
142	26 19 23	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川* = 0.9	44° 52.1' N	142° 08.1' E	0km	M: 2.4
143	28 12 04	岩手県沿岸北部 青森県 2 階上町道仏* = 1.8 八戸市南郷* = 1.6 八戸市湊町 = 1.5 1 青森南部町苦米地* = 1.4 三戸町在府小路町* = 1.1 八戸市内丸* = 1.1 五戸町古館 = 0.9 青森南部町平* = 0.7 八戸市島守 = 0.6 岩手県 2 遠野市青笹町* = 1.9 宮古市田老* = 1.7 釜石市中妻町* = 1.7 八幡平市田頭* = 1.7 宮古市鉏ヶ崎 = 1.7 一関市室根町* = 1.7 軽米町軽米* = 1.6 釜石市只越町 = 1.6 宮古市区界* = 1.6 宮古市茂市* = 1.5 住田町世田米* = 1.5 遠野市宮守町* = 1.5 一関市千厩町* = 1.5 1 宮古市五月町* = 1.4 久慈市枝成沢 = 1.4 山田町大沢* = 1.4 盛岡市藪川* = 1.4 普代村銅屋* = 1.3 大船渡市大船渡町 = 1.3 盛岡市洺民* = 1.2 花巻市大迫総合支所* = 1.2 岩手洋野町大野* = 1.2 二戸市浄法寺町* = 1.1 大船渡市猪川町 = 1.1 花巻市東和町* = 1.1 北上市相去町* = 1.1 北上市柳原町 = 1.0 一戸町高善寺* = 1.0 一関市大東町 = 1.0 一関市東山町* = 1.0 矢町町南矢幅* = 1.0	39° 48.2' N	141° 56.7' E	56km	M: 4.2

令和4年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮古市川井*=1.0 山田町八幡町=1.0 一関市藤沢町*=0.9 平泉町平泉*=0.9 葛巻町葛巻元木=0.9 田野畑村田野畑=0.9 大槌町小鏡*=0.8 奥州市江刺*=0.8 奥州市胆沢*=0.8 野田村野田*=0.8 九戸村伊保内*=0.8 久慈市川崎町=0.8 花巻市大迫町=0.8 大船渡市盛町*=0.8 八幡平市大更=0.7 花巻市石鳥谷町*=0.6 陸前高田市高田町*=0.6 盛岡市山王町=0.6 金ヶ崎町西根*=0.6 葛巻町消防分署*=0.5 岩手洋野町種市=0.5 奥州市前沢*=0.5 田野畑村役場*=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.2 気仙沼市赤岩=1.1 石巻市桃生町*=0.9 栗原市栗駒=0.7 登米市東和町*=0.7 登米市中田町=0.6 秋田県 1 大仙市高梨*=0.9				
144	29 04 16	福井県嶺北 福井県 1 福井市原目町*=0.9 永平寺町松岡春日*=0.7	36° 03.6' N	136° 19.0' E	7km	M: 2.3
145	29 09 09	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*=0.5	44° 49.0' N	142° 05.5' E	4km	M: 1.7
146	29 21 19	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 奄美市笠利町里*=0.8 奄美市名瀬港町=0.5	28° 55.1' N	130° 37.4' E	68km	M: 5.4
147	29 22 25	能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町*=0.9	37° 31.1' N	137° 12.7' E	13km	M: 3.1
148	29 22 41	能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町*=0.6	37° 31.0' N	137° 12.9' E	13km	M: 2.6
149	30 01 16	熊本県熊本地方 熊本県 1 上天草市姫戸町*=0.8 八代市平山新町=0.6 八代市新地町*=0.5	32° 30.9' N	130° 34.2' E	9km	M: 2.6
150	30 02 20	十勝地方南部 北海道 2 浦河町朝見=1.7 浦河町築地*=1.7 広尾町並木通=1.6 浦幌町桜町*=1.5 1 様似町栄町*=1.4 幕別町忠類錦町*=1.3 更別村更別*=1.3 広尾町白樺通=1.3 十勝大樹町東本通*=1.2 浦河町野深=1.2 えりも町目黒*=1.1 えりも町えりも岬*=1.1 十勝大樹町生花*=1.0 新ひだか町静内山手町=0.7 白糠町西1条*=0.7 新ひだか町三石旭町*=0.5	42° 21.9' N	143° 06.4' E	51km	M: 4.1
151	30 09 44	石垣島近海 沖縄県 2 石垣市新栄町*=1.5 1 石垣市真栄里*=1.3 石垣市登野城=1.0 竹富町大原=1.0 竹富町波照間=0.9 石垣市新川=0.8 竹富町黒島=0.7 竹富町上原青年会館*=0.5	24° 12.1' N	124° 07.8' E	17km	M: 4.0
152	31 00 18	福島県沖 福島県 1 相馬市中村*=1.3 天栄村下松本*=0.7 川内村下川内=0.7 大熊町大川原*=0.7 田村市船引町=0.6	37° 37.3' N	141° 26.7' E	60km	M: 3.9
153	31 00 57	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.8 水戸市内原町*=0.7 水戸市栗崎町*=0.5 笠間市石井*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5	36° 32.5' N	140° 59.7' E	49km	M: 3.6
154	31 12 04	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=1.2 久米島町謝名堂=0.9 久米島町仲泊*=0.7	26° 49.2' N	126° 24.1' E	24km	M: 4.6
155	31 15 42	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=1.1 一関市室根町*=1.0 一関市大東町=0.6 一関市藤沢町*=0.5 宮城県 1 石巻市北上町*=1.3 気仙沼市笹が陣*=0.8 石巻市鮎川浜*=0.7 気仙沼市赤岩=0.7 石巻市大街道南*=0.5 石巻市泉町=0.5 石巻市雄勝町*=0.5	38° 18.3' N	141° 52.3' E	46km	M: 3.9
156	31 20 32	宮崎県南部平野部 宮崎県 1 宮崎市霧島=1.0 宮崎市田野町体育館*=0.6 国富町本庄*=0.6 西都市上の宮*=0.5	31° 48.5' N	131° 20.9' E	56km	M: 3.2
157	31 21 59	茨城県南部 茨城県 1 常陸大宮市北町*=0.9 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5	36° 04.7' N	139° 52.8' E	46km	M: 3.0

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 〈令和3年（2021年）9月～令和4年（2022年）8月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和3年（2021年）											
9月	101	36	17	1	1					156	16日 石川県能登地方（震度5弱） 岐阜県飛騨地方の地震活動 （19日以降30日現在：震度4：1回、震度3：2回、震度2：8回、震度1：21回）
10月	73	32	11	3		2				121	6日 岩手県沖（震度5強） 7日 千葉県北西部（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （10月中：震度3：3回、震度2：2回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震3回を含む）
11月	71	42	13	2						128	石川県能登地方の地震活動 （11月中：震度3：2回、震度2：6回、震度1：2回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 鹿児島県薩摩地方の地震活動 （29日以降30日現在：震度2：6回、震度1：4回）
12月	316	119	30	6	2	1				474	3日 山梨県東部・富士五湖（震度5弱） 3日 紀伊水道（震度5弱） 9日 トカラ列島近海（震度5強） トカラ列島近海の地震活動 （12月中：震度5強：1回、震度4：2回、震度3：15回、震度2：85回、震度1：205回） 伊豆大島近海の地震活動 （4日から17日の期間：震度2：7回、震度1：18回）
令和4年（2022年）											
1月	108	43	14			2				167	4日 父島近海（震度5強） 父島近海の地震活動 （4日以降31日現在：震度5強：1回、震度2：3回、震度1：10回） 22日 日向灘（震度5強） 日向灘の地震活動 （22日以降31日現在：震度5強：1回、震度3：5回、震度2：8回、震度1：28回） 石川県能登地方の地震活動 （1月中：震度2：3回、震度1：3回）
2月	85	51	8	1						145	石川県能登地方の地震活動 （2月中：震度3：1回、震度2：1回、震度1：4回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （9日以降28日現在：震度2：5回、震度1：8回） トカラ列島近海の地震活動 （13日以降28日現在：震度3：1回、震度2：5回、震度1：6回）
3月	172	71	19	8	1	1		1		273	16日 福島県沖（震度6強） （3月中：震度6強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：10回、震度2：26回、震度1：68回） 18日 岩手県沖（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （3月中：震度4：2回、震度3：3回、震度2：6回、震度1：11回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （3月中：震度3：1回、震度2：7回、震度1：9回）
4月	113	45	9	7	1					175	19日 茨城県北部（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （4月中：震度4：2回、震度3：1回、震度2：8回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （4月中：震度2：4回、震度1：12回） 福島県沖の地震活動 （4月中：震度4：1回、震度2：4回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震3回を含む）
5月	97	31	17	3	1					149	22日 茨城県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （5月中：震度3：3回、震度2：1回、震度1：11回、能登半島沖で発生した地震1回を含む） 福島県沖の地震活動 （5月中：震度3：1回、震度2：6回、震度1：11回、宮城県沖で発生した地震2回を含む） 京都府南部の地震活動 （5月中：震度4：1回、震度2：1回、震度1：5回）
6月	121	44	13	3	1	1	1			184	19日 石川県能登地方（震度6弱） （6月中：震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：9回、震度1：30回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 26日 熊本県熊本地方（震度5弱） 福島県沖の地震活動 （6月中：震度3：2回、震度2：3回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震5回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （6月中：震度2：4回、震度1：8回） 京都府南部の地震活動 （6月中：震度2：1回）
7月	89	35	9	2						135	石川県能登地方の地震活動 （7月中：震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） 福島県沖の地震活動 （7月中：震度2：3回、震度1：4回、宮城県沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （7月中：震度2：4回、震度1：1回）
8月	106	30	14	5	1	1				157	11日00時35分 上川地方北部（震度5弱） 11日00時53分 上川地方北部（震度5強） （8月中：震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回） 石川県能登地方の地震活動 （8月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 福島県沖の地震活動 （8月中：震度4：2回、震度2：1回、震度1：3回、宮城県沖で発生した地震1回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （8月中：震度1：1回）
2022年計	891	350	103	29	5	5	1	1	0	1385	
過去1年計	1452	579	174	41	8	8	1	1	0	2264	（令和3年9月～令和4年8月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和3年（2021年）9月～令和4年（2022年）8月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和3年（2021年）								
9月	309	66	10	3		388	79	14日 東海道南方沖（M6.0） 21日 千島列島（M6.6） 29日 日本海中部（M6.1）
10月	303	63	13	1		380	77	24日 台湾付近（M6.3）
11月	339	79	5	2		425	86	11日 宮古島近海（M6.5） 29日 鳥島近海（M6.4）
12月	604	134	12	2		752	148	9日 トカラ列島近海（M6.1） 26日 宮古島近海（M6.1）
令和4年（2022年）								
1月	400	80	2	3		485	85	3日 台湾付近（M6.3） 4日 父島近海（M6.1） 22日 日向灘（M6.6）
2月	388	79	10			477	89	
3月	952	168	24	2	1	1147	195	16日23時34分 福島県沖（M6.1） 16日23時36分 福島県沖（M7.4） 23日 台湾付近（M6.6）
4月	491	124	22	1		638	147	24日 千島列島（M6.2）
5月	459	76	18	3		556	97	9日 与那国島近海（M6.6） 22日 茨城県沖（M6.0） 23日 八丈島東方沖（M6.1）
6月	441	96	12	3		552	111	20日 台湾付近（M6.4） 21日 父島近海（M6.1）
7月	383	71	12			466	83	
8月	449	107	28	1		585	136	7日 北海道東方沖（M6.0）
2022年計	3963	801	128	13	1	4906	943	
過去1年計	5518	1143	168	21	1	6851	1333	（令和3年9月～令和4年8月）

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和4年8月に長周期地震動階級*1以上を観測した地震はなかった。

平成25年3月～令和4年8月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0					7

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和3年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202112/202112furoku_10.pdf

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和4年8月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は64回であった。

令和4年8月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間（秒）
令和4年8月11日00時53分	上川地方北部	5.4	5強	5弱	14.7

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

震度5弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度
令和4年8月11日00時35分	上川地方北部	5.2	5弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

平成19年10月～令和4年8月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年（2007年）										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年（2008年）	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年（2009年）	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年（2010年）	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年（2011年）	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年（2012年）	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年（2013年）	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年（2014年）	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年（2015年）	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年（2016年）	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年（2017年）	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年（2018年）	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年/令和元年（2019年）	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年（2020年）	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年（2021年）	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年（2022年）	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)					13(642)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和4年08月11日00時53分 上川地方北部の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和4年08月11日 00時53分0.1秒	上川地方北部	44° 50.9′	142° 06.7	5km	5.4	5強

緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻	00時53分10.0秒		震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	00時53分12.8秒	2.8	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	4.0	最大震度3程度以上
第2報	00時53分14.5秒	4.5	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.2	※1
第3報	00時53分17.5秒	7.5	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.1	※1
第4報	00時53分20.0秒	10.0	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	4.8	※2
第5報	00時53分20.6秒	10.6	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.1	※1
第6報	00時53分22.6秒	12.6	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.2	※1
第7報	00時53分24.7秒	14.7	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.5	※3
第8報	00時53分26.8秒	16.8	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.3	※1
第9報	00時53分29.8秒	19.8	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.3	※1
第10報	00時53分35.9秒	25.9	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.4	※4
第11報	00時53分40.0秒	30.0	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.4	※4
第12報	00時54分00.0秒	50.0	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.4	※4
第13報	00時54分09.2秒	59.2	宗谷地方北部	44.9	142.1	10km	5.4	※4

- ※1 震度4程度 上川地方北部、宗谷地方南部、宗谷地方北部、留萌地方中北部
- ※2 震度4程度 上川地方北部
- ※3 震度5弱程度 上川地方北部
震度4程度 宗谷地方南部、宗谷地方北部、留萌地方中北部
- ※4 震度4から5弱程度 上川地方北部
震度4程度 宗谷地方南部、宗谷地方北部、留萌地方中北部

警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

- ★：震央
- 緊急地震速報(警報)を発表した地域

